

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	本庁舎・中央町別館・大社町別館		
施設所管課	公共財産保全課	施設分類	庁舎施設
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・三島市の行政事務を行うとともに、市民に必要な行政サービスを提供する。 ・災害時に、対策本部、対策拠点となる施設である。 		
開館状況	運営時間	8時30分～17時15分	休館日 毎週土・日、祝日、年末年始
写真			

【サービス（利用状況）の評価】

サービス内容	受付窓口		
利用状況	現在の利用状況		
	名称	受付人数	備考
	本庁舎	1,208人/日	
	中央町別館	69人/日	
	大社町別館	28人/日	
	コメント		
	<ul style="list-style-type: none"> ・庁舎が3つに分散していることから、中央町別館又は大社町別館に用のある方が、間違えて本庁舎に来てしまうことがある。 ・本庁舎、中央町別館間での手続きの移動に関しては、市内転居の手続きを本庁舎の市民課で行った後、転居前と同じ小学校又は中学校に通学させたい場合において、学区外申請書を中央町別館にある教育委員会に提出する場合などがある。 ・本庁舎、大社町別館間での手続きの移動に関しては、農地を所有している方が亡くなり、本庁舎の市民課で手続きをし、農地の相続者が確定した場合に、新たな農地所有者の届出書を大社町別館の農業委員会に提出する場合などがある。 ・中央町別館、大社町別館間での手続きの移動に関しては、受付窓口を間違えて、来庁することはあるが、具体的な手続きで移動することはない。 		
将来予測			
<ul style="list-style-type: none"> ・人口の減少に伴い、来庁者数も減少していくことが考えられる。 ・電子申請の普及により、来庁者数の減少がある一方で、当該操作に不慣れな者や電子申請で対応できない用務の者等については、依然として来庁することが考えられる。 ・高齢化により、来庁者も高齢化していくことが予想されることから、利便性を考慮し、手続きにおける窓口間の移動はできるだけ少なくする必要がある。 			
問題点	☆受付窓口が、各建物に分散されており、来庁者にとって利便性が悪い。		

	項目	コメント
対策の可能性	新庁舎の整備	新庁舎を整備し、すべての窓口の集約化を行う。
	総合受付窓口の設置	各窓口に行かなくても、主な手続きは1箇所で行えるようになる。ただし、既存施設では、当該スペースを設けることは難しいものとする。
	電子申請の充実	電子申請で対応できるサービスを増やすことにより、市役所に来なくても手続きができるようになる。ただし、日頃から電子機器を使わない方には対応できない。
	各地域で手続きできる事務内容の充実	各種証明書の発行については、公民館の市民サービスコーナーの拡充やコンビニ交付が普及すれば、各地域での手続きが可能となる。ただし、人件費やシステム構築費などが必要となる。
対策内容	<p>☆2031年度の供用開始を目途に新庁舎を整備し、3つの建物機能を集約する。</p> <p>☆庁舎以外の公共施設であっても庁舎と同じ建物にあった方が、市民の利便性が高まる施設は可能な限り新庁舎に集約する。</p>	

サービス内容	執務室、書庫				
利用状況	現在の利用状況				
	施設名称	床面積 (㎡)	職員数 (人)	1人あたりの床面積 (㎡/人)	評価
	本庁舎・中央町別館・大社町別館	10,456	437	23.9	A
	コメント				
	執務室は3つの建物に分散している。				
	将来予測				
<ul style="list-style-type: none"> ・人口の減少に伴い、職員数も減少する見込みとなっている。 ・ITの推進等により働き方が変化すれば、執務に必要な面積は減少する。(在宅勤務、外での勤務、フリーデスク) ・書類が電子化され、必要な書類の保管スペースが減少する。 					
問題点	<p>☆執務室が各建物に分散しており事務効率が悪い。(会議、打合せ、書類の持回りにおける移動時間)</p> <p>☆スペースが多少不足している。</p>				
対策の可能性	項目	コメント			
	集約化	新庁舎を整備し、3つの建物の執務室を集約化する。			
		書類を他の公共施設の空きスペースへ移動すれば、保管場所を確保できる。			
サービスの見直し	ペーパーレス化により、書類の保管場所を縮減できる。				
対策内容	<p>☆2031年度の供用開始を目途に新庁舎を整備し、3つの建物機能を集約する。</p> <p>☆その他、庁舎と同じ建物にあった方が、事務効率が高まる施設は可能な限り新庁舎に集約する。</p> <p>☆費用対効果を検討しながら、IT化・電子化を推進していく。</p>				

サービス内容	会議室、議場				
利用状況	主な評価項目（2022年度）				
	部屋名称	面積	年間件数	稼働率	回転率
	本館第1会議室	約100㎡	314	86.0%	70.7%
	本館第2会議室	約108㎡	266	72.9%	55.5%
	本館第3会議室	約36㎡	272	74.5%	52.4%
	本館第6会議室	約20㎡	326	89.3%	84.0%
	本館常任委員会室	約52㎡	257	70.4%	45.9%
	西館2階会議室	約50㎡	351	96.2%	93.6%
	西館2階打ち合わせ室	約6.6㎡	268	73.4%	54.6%
	中央町別館第1会議室	約98㎡	238	65.2%	54.6%
	中央町別館第2会議室	約17㎡	218	59.7%	35.8%
	中央町別館第3会議室	約60㎡	256	70.1%	53.5%
	中央町別館第4会議室	約30㎡	260	71.2%	55.4%
	中央町別館第5会議室	約30㎡	246	67.4%	45.3%
	中央町別館第1打ち合わせ室	約28㎡	216	59.2%	37.6%
	中央町別館第2打ち合わせ室	約18㎡	234	64.1%	40.9%
	合計・平均		3,722	72.8%	55.7%
	評価				
	A				
	コメント				
<ul style="list-style-type: none"> ・上記の数値は、夜間のほか土日祝日を含んでいる。 ・開庁時間内に限れば、利用効率は非常に高く（稼働率95.5%、回転率70.8%）、会議室の不足が頻繁・慢性的に生じている。このため、会議室の空きがない場合には、本館タイプ室や総合防災センター防災研修室等を借用し対応しているほか、大人数での開催等において必要とする会議室の面積が確保できない場合には、生涯学習センター講義室や社会福祉会館大会議室を借用するなどの方法により対応を図っている。 ・開庁時間外（夜間や土日祝日）については、会議室が空いていることが多い。 ・議場については、議会開期中しか使用されておらず、利用効率が低い。 					
将来予測					
<ul style="list-style-type: none"> ・職員数が減少しても、会議等の開催数は減少しない可能性がある。 ・Web会議等の普及に伴い、会議室等への大人数の招集を必要としなくなることから、広い会議室については需要が減少していくことが考えられる。その一方で、Web会議等に適した小規模の会議室については需要が高まる可能性がある。 					
問題点	☆不足している時間帯がある。一方でほとんど利用されない日や時間帯がある。				

	項目	コメント
対策の可能性	集約化	新庁舎を整備し、必要な会議室数を確保する。
	サービスの見直し	Web会議等が普及すれば、広い会議室については需要が減少することが考えられるが、これに反して小規模の会議室については需要が高まる可能性がある。 夜間や土日祝日など、市で使用していないときは一般に貸し出すことも考えられるが、現状は会議室と執務室が同じ建物内にあり、セキュリティの観点から難しいと思われる。
	他の公共施設を利用 民間の会議室を利用	公民館や民間の会議室を利用する。
対策内容	<p>☆令和13年度を目的に新庁舎を整備し、必要な会議室数を確保する。</p> <p>☆市で使用していないときの、会議室や議場の一般貸出について検討する。</p> <p>※夜間や土日祝日に貸し出しを行うためには、セキュリティの観点から、会議室や議場を執務室から分離させる必要があるため、新庁舎の建設時に検討する。</p> <p>※会議室については、市全体として調整・再構築（駐車場、料金、場所など）が必要である。</p> <p>☆新庁舎が整備されるまで、会議室や議場の一般への貸し出しについては、他の公共施設の会議室等を利用するように誘導する。</p>	

サービス内容	駐車場			
利用状況	現在の利用状況			
	施設名称	駐車台数	市営中央駐車場 利用台数	備考
	本館	63	45台/日	
	中央町別館	6		
	大社町別館	4		
	コメント			
	<ul style="list-style-type: none"> ・混雑する時期や曜日、又は大きな会議を開催するときには、来庁者に市営中央駐車場を利用するよう案内・誘導している。 ・来庁者のうち1日あたり約60台が市営中央駐車場を利用しており、駐車場は不足している。 ・庁舎に用務がある外部の職員には、平成30年度から大社町のタイムズの駐車場を利用させている。 			
<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少に伴い、市役所に来る人も減少すると考えられる。 ・電子申請が普及し、市役所に来なければならない場合が減少する。 				
問題点	☆駐車場が不足しており、来庁者に不便を掛けている。			

	項目	コメント
対策の可能性	集約化	新庁舎を整備し、必要な駐車台数を確保する。 (建設費に多額な経費が必要なので、既存施設の建替え時のみ実施可能)
	サービスの見直し	電子申請で対応できる事務を増やせば、わざわざ市役所に来なくても手続きができるようになる。 日頃、電子機器を使わない方に対応できない。
		各種証明書のコンビニ交付の普及や公民館での手続きを拡充すれば、本庁舎に来なくて済むようになる。
		駐車場の有料化をすることで、市役所に用が無く、他の施設に行く人の駐車台数が減る。
	公共交通機関の活用	電車やバスで来庁してもらうように誘導する。
	民間駐車場の活用	近くの民間駐車場を借り受ける。
対策内容	☆新庁舎では、必要台数を用意する。 ☆新庁舎を整備するまでは、民間の駐車場などを活用する。	

サービス内容	【災害時】対策本部、災害関連窓口	
利用状況	現在の利用状況	
	<ul style="list-style-type: none"> ・大社町別館に、対策本部が設置される。 ・本館や中央町別館に、災害関連の申請窓口が設置される。 	
問題点	☆本館及び中央町別館は、築57年であり、耐久性の低下が懸念され、災害対策本部のスペースが狭いなど災害時の対策拠点としての機能に難がある。	
対策の可能性	項目	コメント
	新庁舎の整備	新庁舎を整備し、高い耐久性を確保するとともに、災害対策機能の充実を図る。
対策内容	☆新庁舎の整備	

【全体方針】

対策内容	☆集約化及び複合化による市民の利便性及び事務効率の向上、災害時の災害対策拠点としての機能の充実を図る必要性から、築80年まで長寿命化せず、市政90周年である2031年度の供用開始を目指して、新庁舎整備の検討を進めて行く。 ☆新庁舎の場所を決めるにあたっては、経済的な波及効果など、まちづくりの視点を持つこととする。
------	--

【サービスの評価】

施設名称	コスト（2022年度）						
	施設運営形態	支出（千円）				収入（千円）	年間経費 （支出-収入）
		管理委託料	光熱水費	人件費	借地料		
本庁舎	直営	74,332	18,355	22,409	0	10,614	104,482
中央町別館	直営	14,448	7,397	4,308	1,445	5,144	22,454
大社町別館	直営	4,383	0	1,613	945	0	6,941
評価	☆一部、借地をしている。						

施設名称	立地状況				
	所在地	地域	都市計画	立地適正化計画	コメント
本庁舎	北田町4-47	旧市内地域	市街化区域	中心拠点	・市全域から多くの人（職員、手続きに来る市民の方など）が集まる場所なので、交通の便のよいところに立地していることが望ましい。
中央町別館	中央町5-5	旧市内地域	市街化区域	中心拠点	
大社町別館	大社町1-10	旧市内地域	市街化区域	中心拠点	

【建築物の評価】

建物名称	基本情報			管理方針		調査			実施方針	
	建築年 （築年数）	構造	床面積 （㎡）	施設区分	使用終了予定年	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期		総合劣化 度
						実施時期	残存耐用年数			
庁舎本館等	1960(57)	RC	4,418	一般	2031	2017	20年	実施しない	75.2	☆新庁舎建設後、不要となった施設については、当該建物を解体の上、土地を売却または民間活力の活用を検討
庁舎西館等	1976(41)	S	2,052	一般	2031	実施しない	/	実施しない	62.1	
屋外文書庫	1988(29)	S	470	一般	2031	実施しない	/	実施しない	25.5	
情報センター	1972(45)	S	190	一般	2031	実施しない	/	実施しない	26.3	
中央町別館	1959(58)	RC	2,430	一般	2031	実施しない	/	実施しない	54.3	
大社町別館	1996(21)	RC	896	一般	未定	未定	/	未定	34.7	未定

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	小学校・中学校		
施設所管課	教育総務課	施設分類	学校施設
目的	義務教育の提供		
写真	 		

【サービスの評価（学校全体）】

サービス内容	授業（普通教室・廊下・トイレ・校長室・職員室、理科室、調理室、図書室、技術室など）						
	運営時間	8時00分～16時30分	休館日	土曜日・日曜日・祝日・年末年始			
利用状況	児童数・生徒数・クラス数の推移						
	区分	項目	2020年度	2021年度	2022年度	1983年度 (最大時)	備考
	小学校	児童数	5,636	5,519	5,344	10,312	
		クラス数	218	218	215	281	
	中学校	生徒数	2,897	2,850	2,809	5,056	
		クラス数	100	100	96	126	
	評価						
	児童生徒数：B クラス数：A						
	コメント						
	<ul style="list-style-type: none"> ・2022年度の見学児童数は最大時（1983年度）の約52%となるが、クラス数は最大時の約76.5%である。 ・静岡式35人学級制や、多様な学習形態に対応するための多目的スペースの確保、特別支援学級の増加等により、児童生徒数が減少しても、それほど余裕教室は出ない。 ・1クラスしか編成されない学年のある学校が出てきている。 ・学校は、地域社会とのつながりが強く、防災訓練、地域の運動会なども学校で実施され、地域社会が子どもたちの登下校の見守り、交通安全をサポートするというような関係が、学校を中心に作られている。 						
将来予測							
少子化により、さらに児童数・生徒数は減少していくことが予想される。							

コスト	<ul style="list-style-type: none"> ・児童数、生徒数が少ない学校は、一人当たりの経費は必然的に高くなるが、公平な教育環境を提供する必要がある、コストを下げることは難しい。 ・借地をしている学校がある。 	
立地状況	<ul style="list-style-type: none"> ・学校を中心に各地区のコミュニティが形成されている。 	
問題点	<ul style="list-style-type: none"> ☆一部の学校で児童生徒数の減少により、学校教育上の義務教育の機会均等や、教育水準の維持向上に影響が生じる可能性がある。 	
対策の可能性	項目	コメント
	集約化	学校のあり方（適正規模）の検討は、ファシリティの観点からではなく、教育的な効果から行うことが必要であるため、検討を始める基準を作成する。
	複合化（受け入れ）	学校の空スペースに他の公共施設を複合化するなど、多機能化を図る。
対策内容	<ul style="list-style-type: none"> ☆20年後、30年後には、さらに児童生徒数が減少することが予想されるので、教育的な観点から、学校のあり方の検討を開始する基準である「三島市立学校あり方検討指針」を作成して準備をすすめる。 ☆学校は、地域コミュニティの核となる施設と位置づけ、空いたスペースに子育て支援施設などの公共施設を複合化する。 	

サービス内容	給食の提供（給食室）	
利用状況	現在の状況	
	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校は各校で直営により調理している。 ・中学校は共同調理場で調理して、各校へ配送している。 ※給食調理及び配送は委託 	
コスト	<ul style="list-style-type: none"> 小学校は、各学校に栄養士・調理員を配置し、自校調理を行っているため、共同調理による委託方式の中学校と比較すると割高となる。 	
問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の調理場は一部の学校で作業スペースが狭く、作業効率が悪い。 ・三島市の給食の特色である、食育に視点を置いた地産地消や自校炊飯による米飯給食、安全安心でおいしい給食の提供が、民間委託でも可能かどうかを調査研究する必要がある。 	
対策の可能性	項目	コメント
	集約化	小学校については、児童の減少により、効率的な給食調理ができなくなった場合に、共同調理場の設置を検討する。
	民営化	共同調理場の設置を検討する際に、併せて民間委託も検討する。但し、三島市の給食の特色である、食育に視点を置いた地産地消や自校炊飯による米飯給食、安全安心でおいしい給食の提供を継続することが重要であり、民間委託については十分調査研究していく。
対策内容	<ul style="list-style-type: none"> 小学校の共同調理場設置の可能性について調査研究していく。 	

【サービスの評価（各校）】

施設名称	床面積 (㎡)	利用状況（2022年度）				コスト（2022年度）								
		利用者数 (人)	一人当たり 面積（㎡）	教室数	クラス数	支出（千円）				収入（千円）		年間経費 (支出-収入)	一人当り経 費	評価
						管理委託料	光熱水費	人件費	借地料	その他収入				
東小学校	7,199	350	20.6	27	15	3,009	12,268	38,261	0	24		53,514	0.65	B
西小学校	7,356	372	19.8	27	13	2,790	12,637	30,046	4,145	87		45,386	0.51	B
南小学校	7,078	530	13.4	31	22	2,549	15,286	43,215	0	41		61,009	0.49	B
北小学校	12,014	666	18.0	40	31	5,651	17,566	53,276	0	7		76,486	0.48	B
錦田小学校	9,332	527	17.7	30	21	7,024	15,236	41,959	241	10		64,209	0.51	B
徳倉小学校	4,241	396	10.7	22	14	2,609	13,039	35,785	0	31		51,402	0.55	B
坂小学校	3,722	71	52.4	12	6	4,477	7,590	22,376	0	15		34,428	2.05	C
佐野小学校	5,587	139	40.2	21	6	3,613	8,730	24,373	6,351	7		36,709	1.11	C
中郷小学校	5,972	389	15.4	24	16	2,861	12,922	41,910	0	10		57,683	0.63	B
沢地小学校	5,868	271	21.7	24	12	3,593	10,944	26,643	0	18		41,162	0.64	B
向山小学校	6,838	544	12.6	32	18	2,884	15,521	36,418	0	21		54,802	0.43	B
北上小学校	6,445	354	18.2	23	13	3,743	12,335	32,412	0	16		48,474	0.58	B
山田小学校	6,129	434	14.1	25	15	4,008	13,676	33,232	0	22		50,894	0.49	B
長伏小学校	5,881	301	19.5	23	13	3,105	11,447	30,921	0	9		45,464	0.64	B
平均	6,690	382	21	26	15	3,708	12,800	35,059	767	23		51,544	0.54	

施設名称	床面積 (㎡)	利用状況 (2022年度)				コスト (2022年度)							
		利用者数 (人)	一人当たり 面積 (㎡)	教室数	クラス数	支出 (千円)				収入 (千 円)	年間経費 (支出-収 入)	一人当り経 費	評価
						管理委託料	光熱水費	人件費	借地料	その他収入			
錦田中学校	10,458	390	26.8	34	12	4,114	10,249	14,431	0	42	28,752	0.31	A
南中学校	9,833	541	18.2	33	19	2,410	12,205	17,100	0	82	31,633	0.25	A
北中学校	10,121	643	15.7	39	24	8,515	13,526	18,779	0	15	40,805	0.27	A
中郷中学校	7,224	196	36.9	25	6	2,214	7,737	12,367	0	21	22,297	0.48	B
北上中学校	8,866	434	20.4	29	15	4,650	10,819	14,734	0	27	30,176	0.29	A
中郷西中学校	8,828	325	27.2	28	11	3,206	9,407	14,431	0	9	27,035	0.35	A
山田中学校	11,305	280	40.4	30	9	10,323	8,825	12,752	0	31	31,869	0.48	B
平均	9,519	401	26.5	31	14	5,062	10,395	14,942	0	32	30,367	0.30	

※一人当たりの経費は、(支出-収入) ÷ (利用者数×運営日数) で算出

【建築物の評価（各校）】

施設名称	建物名称	基本情報				管理方針		調査								実施方針	
		建築年	築年数	構造	床面積 (㎡)	施設区分	使用終了予定 年	構造体耐久性調査		屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度評価		改修実施時期
								実施時期	残存耐用年数								
東小学校	教室棟②	1956	66	RC	1,946	長寿命化	2038	2017	20年	A	A	D	B	B	60	2022	2028解体
	管理・教室棟⑤⑬	1978	44	RC	4,095	長寿命化	2058	2022	40年	A	A	C	C	C	62	2026	2026中規模改修
	屋内運動場⑬	1978	44	S	1,005	一般	2042	実施しない		B	B	C	C	C	53	実施しない	2042建替え
	給食室⑭	1978	44	RC	219	長寿命化	2058	2026		B	A	C	C	C	60	2026	2026大規模改修
西小学校	管理・教室棟②	1975	47	RC	2,150	長寿命化	2041	2025		A	C	C	C	C	45	2025	2026小規模改修、2041解体
	管理・教室棟③	1975	47	RC	3,161	長寿命化	2055	2025		A	C	C	C	C	45	2025	2026中規模改修
	管理棟④	1975	47	RC	923	長寿命化	2055	2022	40年	B	A	C	C	C	60	2026	2028中規模改修（複合化）
	屋内運動場⑩	1978	44	S	1,045	一般	2040	実施しない		A	D	C	C	C	37	2020	2024小規模改修、2040建替え
	給食室②-2	1974	48	RC	258	長寿命化	2054	2026		A	A	C	C	B	67	2026	2028大規模改修
南小学校	教室棟⑭	1974	48	RC	1,718	長寿命化	2054	2024		C	C	C	C	C	40	2024	2027大規模改修
	管理棟⑯	1976	46	RC	721	長寿命化	2056	2027		A	A	C	C	C	62	2027	2027中規模改修
	教室棟21	1978	44	RC	3,550	長寿命化	2058	2022	40年	A	A	C	C	C	62	2027	2027中規模改修
	屋内運動場⑳	1978	44	S	1,039	一般	2043	実施しない		A	A	C	C	C	62	実施しない	2043建替え
	給食室22-1	1978	44	RC	245	長寿命化	2058	2027		B	A	C	C	C	60	2027	2027大規模改修
北小学校	教室棟㉑	2008	14	RC	4,923	長寿命化	2088	2047		A	B	A	A	A	93	2047	2047大規模改修
	特別教室棟㉒	2008	14	RC	1,866	長寿命化	2088	2049		A	A	A	A	A	100	2049	2049大規模改修
	管理棟⑭	2008	14	RC	2,414	長寿命化	2088	2048		A	B	A	A	A	93	2048	2048大規模改修
	給食棟⑮	2008	14	RC	1,329	長寿命化	2088	2049		A	B	A	A	A	93	2049	2049大規模改修
	屋内運動場㉓	2009	13	RC	1,482	長寿命化	2089	実施しない		A	A	A	A	A	100	実施しない	
錦田小学校	教室棟⑭	2002	20	RC	3,975	長寿命化	2082	2042		C	C	A	A	A	78	2042	2042大規模改修
	管理棟⑬-1	2002	20	RC	1,979	長寿命化	2082	2042		B	A	A	A	A	98	2042	2042大規模改修
	給食調理室⑬-2	2002	20	RC	786	長寿命化	2082	2043		A	A	A	A	A	100	2043	2043大規模改修
	体育館棟⑮-1	2002	20	RC	2,592	長寿命化	2082	2043		A	B	B	A	A	84	2043	2043大規模改修
徳倉小学校	管理・教室棟①	1968	54	RC	3,228	長寿命化	2050以降	2017	20年	D	C	B	C	C	51	2025	2025中規模改修
	屋内運動場⑦	1981	41	S	1,013	一般	2046	実施しない		A	C	B	B	B	67	2029	2029小規模改修、2046建替え
坂小学校	特別教室棟⑪	1979	43	RC	723	長寿命化	2059	2029		A	A	B	B	B	84	2029	2029小規模改修
	校舎棟⑭	1987	35	RC	1,458	長寿命化	2067	2032		A	B	B	B	B	77	2032	2032小規模改修
	屋内運動場⑫	1981	41	RC	1,541	長寿命化	2061	2022	40年	A	B	B	B	B	77	2029	2029大規模改修
佐野小学校	管理・教室棟⑨	1997	25	RC	4,697	長寿命化	2077	2037		C	C	B	B	B	62	2037	2037小規模改修
	屋内運動場⑥	1985	37	S	952	一般	2050以降	実施しない		C	B	B	B	B	72	2030	2030小規模改修
中郷小学校	教室棟⑩	1971	51	RC	1,940	長寿命化	2051	2017	20年	A	A	C	C	C	62	2025	2025中規模改修
	管理・教室棟21	1987	35	RC	2,588	長寿命化	2067	2023		D	D	B	B	B	51	2023	2023小規模改修
	給食室⑳	1987	35	S	186	一般	2050以降	実施しない		B	B	B	B	B	75	2032	2032小規模改修
	屋内運動場⑯	1983	39	S	1,258	一般	2048	実施しない		A	B	B	B	B	77	2033	2033小規模改修、2048建替え

施設名称	建物名称	基本情報				管理方針		調査									実施方針
		建築年	築年数	構造	床面積 (㎡)	施設区分	使用終了予定 年	構造体耐久性調査		屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度評価	改修実施時期	
								実施時期	残存耐用年数								
沢地小学校	管理・教室棟①	1973	49	RC	3,047	長寿命化	2053	2023	40年	A	C	C	C	C	45	2026	2026中規模改修
	管理・教室棟③	1975	47	RC	1,735	長寿命化	2055	2026		A	C	C	C	C	45	2026	2026中規模改修
	給食室②	1973	49	RC	180	長寿命化	2053	2026		A	B	C	C	B	59	2026	2026大規模改修
	屋内運動場⑩	1977	45	S	906	一般	2040	実施しない		B	B	C	C	C	53	2025	2025小規模改修、2040建替え
向山小学校	管理・教室棟①	1975	47	RC	2,903	長寿命化	2055	2021	40年	D	C	C	C	C	37	2021	2022大規模改修
	教室棟⑤	1976	46	RC	2,195	長寿命化	2056	2020	40年	B	B	C	C	C	53	2020	2022大規模改修
	教室棟⑫	1988	34	RC	543	長寿命化	2068	2020	40年	C	D	C	C	C	31	2020	2022大規模改修
	給食室①	1975	47	RC	207	長寿命化	2055	2021		C	B	C	C	B	54	2021	2022大規模改修
	屋内運動場⑧	1977	45	S	990	一般	2039	実施しない		C	C	C	C	C	40	5年以内	2022小規模改修、2039建替え
北上小学校	管理・教室棟①	1977	45	RC	3,169	長寿命化	2057	2022	40年	C	B	C	C	C	50	2022	2024中規模改修
	教室棟⑫	1980	42	RC	2,190	長寿命化	2060	2022		D	D	B	B	B	51	2022	2024小規模改修
	給食室②	1977	45	RC	212	長寿命化	2057	2029		C	A	C	C	B	61	2029	2029大規模改修
	屋内運動場⑧	1979	43	S	1,048	一般	2041	実施しない		C	C	C	C	C	40	2022	2024小規模改修、2041建替え
山田小学校	管理棟①-1	1977	45	RC	3,263	長寿命化	2057	2027		A	B	C	C	C	55	2027	2027中規模改修
	教室棟①-3	1980	42	RC	1,725	長寿命化	2060	2027		A	C	B	B	B	67	2027	2027小規模改修
	給食室②	1977	45	RC	201	長寿命化	2057	2027		A	B	C	C	C	55	2027	2027大規模改修
	屋内運動場⑦	1979	43	S	1,005	一般	2044	実施しない		A	C	B	B	B	67	2026	2026小規模改修、2044建替え
長伏小学校	教室棟③	1979	43	RC	3,036	長寿命化	2059	2027		A	B	B	B	B	77	2027	2027小規模改修
	管理・教室棟①	1978	44	RC	1,685	長寿命化	2058	2021	40年	D	C	C	C	C	37	2021	2022大規模改修
	給食室②	1978	44	RC	215	長寿命化	2058	2027		B	C	C	C	B	47	2027	2027大規模改修
	屋内運動場⑥	1979	43	S	1,056	一般	2044	実施しない		B	B	B	B	B	75	2026	2026小規模改修、2044建替え
錦田中学校	管理教室棟①-1	1971	51	RC	3,025	長寿命化	2051	2023	40年	C	C	C	C	C	40	2024	2024大規模改修
	特別教室棟②	1972	50	RC	1,451	長寿命化	2052	2023	40年	C	A	C	C	C	57	2024	2024中規模改修
	教室棟⑫	1981	41	RC	3,112	長寿命化	2049	2031		B	A	B	B	B	82	2031	2031小規模改修、2049解体
	特別教室棟③	1973	49	S	386	一般	2037	実施しない		A	B	C	C	C	55	実施しない	2037改築
	共同調理場①	2001	21	S	532	一般	2061	実施しない		A	A	A	A	A	100	実施しない	予防保全により適正管理
	屋内運動場⑩	1976	46	S	1,255	一般	2040	実施しない		A	C	C	C	C	45	2025	2025小規模改修、2040建替え
	柔剣道場⑯	1989	33	S	750	一般	2050以降	実施しない		A	C	B	B	B	67	2031	2031小規模改修
南中学校	教室棟⑯	1979	43	RC	1,830	長寿命化	2059	2026		B	C	B	B	B	65	2026	2026小規模改修
	管理・教室棟⑳	1984	38	RC	3,556	長寿命化	2064	2026		C	C	B	B	B	62	2026	2026小規模改修
	特別教室棟⑮	1970	52	RC	1,166	長寿命化	2050	2026		A	A	C	C	C	62	2026	2026中規模改修
	体育館棟24-1	1998	24	S	3,281	一般	2058	実施しない		B	C	B	B	B	65	2038	2038小規模改修

施設名称	建物名称	基本情報				管理方針		調査									実施方針
		建築年	築年数	構造	床面積 (㎡)	施設区分	使用終了予定 年	構造体耐久性調査		屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度評価	改修実施時期	
								実施時期	残存耐用年数								
北中学校	教室棟⑧	1972	50	RC	648	長寿命化	2052	2023	20年	C	B	C	C	C	50	2027	2027中規模改修
	教室棟28	1978	44	RC	947	長寿命化	2058	2023	20年	A	A	C	C	C	62	2027	2027中規模改修
	教室棟29	1978	44	RC	1,741	長寿命化	2042	2023	20年	A	A	C	C	C	62	2027	2027小規模改修、2042解体
	管理棟32	2012	5	RC	786	長寿命化	2092	実施しない		A	C	A	A	A	83	実施しない	予防保全により適正管理
	新南校舎	2016	6	RC	4,044	長寿命化	2096	実施しない		A	A	A	A	A	100	実施しない	予防保全により適正管理
	共同調理場①	2001	21	S	532	一般	2061	実施しない		B	A	A	A	A	98	実施しない	予防保全により適正管理
	屋内運動場④	1968	54	S	1,214	一般	2033	実施しない		B	B	C	C	C	53	実施しない	2033建替え
	柔剣道場30-1	1986	36	S	647	一般	2050以降	実施しない		B	D	B	B	B	56	2023	2024小規模改修
中郷中学校	管理・教室棟①	1970	52	RC	3,663	長寿命化	2050	2022	20年	D	C	C	C	C	37	2021	予防保全により適正管理
	特別教室棟①	1994	28	RC	1,823	長寿命化	2074	2034		C	C	B	B	B	62	2034	2034小規模改修
	屋内運動場⑨	1978	44	S	1,152	一般	2041	実施しない		B	C	C	C	C	43	2025	2025小規模改修、2041建替え
	柔剣道場⑫	1994	28	S	586	一般	2054	実施しない		A	C	B	B	B	67	2034	2034小規模改修
北上中学校	管理・教室棟①	1980	42	RC	4,715	長寿命化	2060	2022	40年	D	C	C	B	B	46	2025	2025中規模改修
	特別教室棟⑤	1980	42	RC	1,854	長寿命化	2060	2035		A	B	B	B	B	77	2035	2035小規模改修
	技術棟②	1980	42	S	410	一般	2047	実施しない		B	B	B	B	B	75	2030	2030小規模改修、2047解体
	屋内運動場③	1980	42	S	1,198	一般	2045	実施しない		B	C	B	B	B	65	2030	2030小規模改修、2045建替え
	柔剣道場	2015	7	S	735	一般	2075	実施しない		A	A	A	A	A	100	実施しない	予防保全により適正管理
中郷西中学校	管理棟①	1980	42	RC	1,252	長寿命化	2060	2020		D	C	B	B	B	59	2020	予防保全により適正管理
	教室棟②	1980	42	RC	4,841	長寿命化	2060	2023	20年	D	C	B	B	B	59	2020	予防保全により適正管理
	共同調理場①	2001	21	S	532	一般	2061	実施しない		B	A	A	A	A	98	実施しない	予防保全により適正管理
	特別教室棟③	1980	42	S	410	一般	2045	実施しない		B	B	B	B	B	75	実施しない	2045解体
	屋内運動場④	1980	42	S	1,200	一般	2046	実施しない		A	C	B	B	B	67	2031	2031小規模改修、2046建替え
	柔剣道場⑧	1992	30	S	593	一般	2052	実施しない		A	B	B	B	B	77	2036	2036小規模改修
山田中学校	教室棟①	1991	31	RC	5,763	長寿命化	2071	2025		D	C	B	B	B	59	2025	2025小規模改修
	管理棟②	1991	31	RC	2,841	長寿命化	2071	2033		B	C	B	B	B	65	2033	2033小規模改修
	体育館棟（屋内運動場）④	1991	31	S	1,264	一般	2051	実施しない		C	B	B	B	B	72	2032	2032小規模改修
	体育館棟（柔剣道場）④	1991	31	RC	1,195	長寿命化	2071	2032		C	B	B	B	B	72	2032	2032小規模改修
	体育部室⑥	1991	31	RC	242	長寿命化	2071	2033								2033	2033小規模改修

※A～D評価の基準は、三島市学校施設長寿命化計画を参照。A：良好 ～ D：劣化

【サービスの評価（各校）】

施設名称	立地状況						対策内容（受け入れ施設）
	所在地	駐車場	地域	都市計画	立地適正化計画	コメント（周辺施設）	
東小学校	東町10-1	40	旧市内地域	市街化区域	中心拠点	東幼稚園、東コミセン、エコセンター	東地区コミセン、エコセンター
西小学校	緑町7-7	30	旧市内地域	市街化区域	中心拠点	西コミセン、緑町佐野保育園	西地区コミセン
南小学校	富田町6-1	47	旧市内地域	市街化区域		南中、南幼稚園、青木保育園、おんすいち作業所、佐野あゆみの里、南コミセン	
北小学校	文教町1-4-8	72	旧市内地域	市街化区域	中心拠点	北中、北幼稚園、北コミセン	
錦田小学校	谷田966	37	錦田地域	市街化調整区域	地域拠点 (谷田地区)	錦田公民館、錦田こども園	
徳倉小学校	徳倉4-1-45	29	北上地域	市街化区域	地域拠点 (幸原町・徳倉周辺)	徳倉幼稚園、北上高齢者すこやかセンター	
坂小学校	市山新田163-2	11	錦田地域	市街化調整区域		坂幼稚園、坂公民館	
佐野小学校	佐野238	25	北上地域	市街化調整区域		伊豆佐野保育園	
中郷小学校	梅名453	39	中郷地域	市街化区域		中郷文化プラザ	
沢地小学校	沢地127-1	25	北上地域	市街化調整区域		沢地幼稚園、さわじ作業所	
向山小学校	谷田1946	29	錦田地域	市街化調整区域			
北上小学校	徳倉844-1	30	北上地域	市街化調整区域	地域拠点 (萩1C)	北上文化プラザ	北上高齢者すこやかセンター（いきがい教室）
山田小学校	川原ヶ谷812	34	錦田地域	市街化区域		山田中、老人福祉センター、旭ヶ丘幼稚園	

施設名称	立地状況						対策内容（受け入れ施設）
	所在地	駐車場	地域	都市計画	立地適正化計画	コメント（周辺施設）	
長伏小学校	長伏226-5	34	中郷地域	市街化調整区域		長伏プール	
錦田中学校	谷田1505	43	錦田地域	市街化調整区域			
南中学校	富田町6-18	20	旧市内地域	市街化区域		南小、南幼稚園、青木保育園、おんすいち作業所、佐野あゆみの里、（南コミセン）	南地区コミセン
北中学校	文教町2-32-60	45	旧市内地域	市街化区域	中心拠点	北小、北幼稚園、北コミセン	北地区コミセン
中郷中学校	大場250-1	9	中郷地域	市街化区域	地域拠点 （大場駅周辺）		
北上中学校	徳倉767-2	47	北上地域	市街化調整区域		北上文化プラザ	
中郷西中学校	梅名854-1	80	中郷地域	市街化調整区域		中郷文化プラザ、松本幼稚園	
山田中学校	川原ヶ谷842-4	30	錦田地域	市街化調整区域		山田小、老人福祉センター、旭ヶ丘幼稚園	

『建物基本台帳』と『公共施設保全計画 の単位』の関係

施設分類	施設名	所管課名	建物基本台帳				公共施設保全計画の単位			
			建物名	構造	建築年	床面積 (㎡)	建物名	構造	建築年	床面積 (㎡)
小学校	東小学校	教育総務課	教室棟②-1	RC	1955	1,773	東小学校(教室棟②)	RC	1955	1,748
小学校	東小学校	教育総務課	教室棟②-2	RC	1956	92				
小学校	東小学校	教育総務課	昇降口①⑦	RC	1956	81				
小学校	東小学校	教育総務課	管理・教室棟⑤-1	RC	1978	1,762	東小学校(管理・教室棟⑤⑥)	RC	1978	4,114
小学校	東小学校	教育総務課	管理棟⑤-2	RC	1978	579				
小学校	東小学校	教育総務課	管理・教室棟⑤	RC	1978	1,754				
小学校	東小学校	教育総務課	給食室④-1	RC	1978	213	東小学校(給食室④)	RC	1978	219
小学校	東小学校	教育総務課	給食ボイラー室④-2	RC	1984	6				
小学校	東小学校	教育総務課	屋内運動場③	S	1978	884	東小学校(屋内運動場③)	S	1978	1,005
小学校	東小学校	教育総務課	体育器具庫⑧	W	1979	72				
小学校	東小学校	教育総務課	ポンプ室	S	1991	10				
小学校	東小学校	教育総務課	更衣室棟⑩	S	2013	39				
小学校	西小学校	教育総務課	管理・教室棟②-1	RC	1975	2,150	西小学校(管理・教室棟②)	RC	1975	2,117
小学校	西小学校	教育総務課	管理・教室棟③	RC	1975	3,161	西小学校(管理・教室棟③)	RC	1975	2,967
小学校	西小学校	教育総務課	管理棟④	RC	1975	923	西小学校(管理棟④)	RC	1975	923
小学校	西小学校	教育総務課	給食室②-2	RC	1974	250	西小学校(給食室②)	RC	1974	258
小学校	西小学校	教育総務課	給食ボイラー室②-3	S	1983	8				
小学校	西小学校	教育総務課	屋内運動場⑩	S	1978	899	西小学校(屋内運動場⑩)	S	1978	1,045
小学校	西小学校	教育総務課	体育器具庫⑪	S	1979	50				
小学校	西小学校	教育総務課	便所⑫	RC	1985	7				
小学校	西小学校	教育総務課	プール付属室⑧	W	1975	38				
小学校	西小学校	教育総務課	用務員室	W	1975	32				
小学校	西小学校	教育総務課	自転車置場	S	1976	19				
小学校	南小学校	教育総務課	教室棟⑭	RC	1974	1,718	南小学校(教室棟⑭)	RC	1974	1,458
小学校	南小学校	教育総務課	教室棟21-1	RC	1978	3,187	南小学校(教室棟⑳)	RC	1978	3,550
小学校	南小学校	教育総務課	教室棟21-2	RC	1979	332				
小学校	南小学校	教育総務課	渡り廊下24	RC	1979	64				
小学校	南小学校	教育総務課	管理棟⑲	RC	1976	721	南小学校(管理棟⑲)	RC	1976	744
小学校	南小学校	教育総務課	給食室22-1	RC	1978	236	南小学校(給食室㉑)	RC	1978	245
小学校	南小学校	教育総務課	給食ボイラー室22-2	RC	1984	9				
小学校	南小学校	教育総務課	屋内運動場㉒	S	1978	909	南小学校(屋内運動場㉒)	S	1978	1,039
小学校	南小学校	教育総務課	体育器具庫23	RC	1996	62				
小学校	南小学校	教育総務課	プール付属室⑰	W	1975	39				
小学校	南小学校	教育総務課	プール付属室⑯	RC	1975	9				
小学校	南小学校	教育総務課	倉庫25	S	2010	20				
小学校	北小学校	教育総務課	教室棟⑫	RC	2008	4,778	北小学校(教室棟⑫)	RC	2008	4,782
小学校	北小学校	教育総務課	渡り廊下⑮	S	2009	107				
小学校	北小学校	教育総務課	渡り廊下⑰	RC	2009	38				
小学校	北小学校	教育総務課	管理棟⑭	RC	2008	2,414	北小学校(管理棟⑭)	RC	2008	2,423
小学校	北小学校	教育総務課	特別教室棟⑬	RC	2008	1,866	北小学校(特別教室棟⑬)	RC	2008	1,866
小学校	北小学校	教育総務課	給食棟⑮	RC	2008	1,329	北小学校(給食棟⑮)	RC	2008	1,329
小学校	北小学校	教育総務課	屋内運動場㉓	RC	2009	1,334	北小学校(屋内運動場㉓)	RC	2009	1,482
小学校	北小学校	教育総務課	体育器具庫⑯	RC	2009	102				
小学校	北小学校	教育総務課	プール付属室⑰	RC	2009	46				

施設分類	施設名	所管課名	建物基本台帳				公共施設保全計画の単位			
			建物名	構造	建築年	床面積 (㎡)	建物名	構造	建築年	床面積 (㎡)
小学校	錦田小学校	教育総務課	教室棟⑭	RC	2002	3,975	錦田小学校(教室棟⑭)	RC	2002	3,975
小学校	錦田小学校	教育総務課	管理棟⑬-1	RC	2002	1,979	錦田小学校(管理棟⑬)	RC	2002	1,979
小学校	錦田小学校	教育総務課	給食調理室⑬-2	RC	2002	498	錦田小学校(給食調理室⑬)	RC	2002	786
小学校	錦田小学校	教育総務課	専用食堂⑬-3	RC	2002	288				
小学校	錦田小学校	教育総務課	体育館棟⑮-1	RC	2002	1,253	錦田小学校(体育館棟⑮)	RC	2002	2,376
小学校	錦田小学校	教育総務課	体育館棟⑮-2	RC	2002	1,246				
小学校	錦田小学校	教育総務課	体育器具庫⑯	RC	2002	48				
小学校	錦田小学校	教育総務課	プール付属室⑰	RC	2002	45				
小学校	徳倉小学校	教育総務課	管理・教室棟①-1	RC	1968	757	徳倉小学校(管理・教室棟①)	RC	1968	3,236
小学校	徳倉小学校	教育総務課	管理・教室棟①-2	RC	1969	2,456				
小学校	徳倉小学校	教育総務課	昇降口①-3	S	1983	8				
小学校	徳倉小学校	教育総務課	給食室(牛乳保冷庫)⑧	S	1985	3				
小学校	徳倉小学校	教育総務課	給食室(トイレ)①-4	S	1998	4	徳倉小学校(屋内運動場⑦)	S	1981	1,013
小学校	徳倉小学校	教育総務課	屋内運動場⑦	S	1981	951				
小学校	徳倉小学校	教育総務課	体育器具庫④	W	1971	24				
小学校	徳倉小学校	教育総務課	プール専用付属室③	W	1970	38				
小学校	坂小学校	教育総務課	校舎棟⑭	RC	1987	1,325	坂小学校(校舎棟⑭)	RC	1987	1,475
小学校	坂小学校	教育総務課	渡り廊下⑮	RC	1987	31				
小学校	坂小学校	教育総務課	渡り廊下⑯	RC	1986	4				
小学校	坂小学校	教育総務課	給食室⑬	RC	1986	98				
小学校	坂小学校	教育総務課	特別教室棟⑪	RC	1979	723	坂小学校(特別教室棟⑪)	RC	1979	723
小学校	坂小学校	教育総務課	屋内運動場⑫	RC	1981	1,469	坂小学校(屋内運動場⑫)	RC	1981	1,541
小学校	坂小学校	教育総務課	倉庫⑥	W	1969	36				
小学校	坂小学校	教育総務課	プール専用付属室⑱	S	1987	18				
小学校	坂小学校	教育総務課	トイレ⑰	S	1987	18				
小学校	佐野小学校	教育総務課	管理・教室棟⑨-1	RC	1997	4,150	佐野小学校(管理・教室棟⑨)	RC	1997	4,744
小学校	佐野小学校	教育総務課	地域開放室⑨-2	RC	1997	157				
小学校	佐野小学校	教育総務課	給食調理室⑨-3	RC	1997	235				
小学校	佐野小学校	教育総務課	学校食堂⑨-4	RC	1997	155				
小学校	佐野小学校	教育総務課	屋内運動場⑥-1	S	1985	790	佐野小学校(屋内運動場⑥)	S	1985	892
小学校	佐野小学校	教育総務課	地域開放室⑥-2	S	1985	104				
小学校	佐野小学校	教育総務課	体育器具庫⑩	RC	1997	18				
小学校	佐野小学校	教育総務課	プール専用付属室⑲	W	2014	40				
小学校	中郷小学校	教育総務課	教室棟⑩-1	RC	1971	749	中郷小学校(教室棟⑩)	RC	1971	2,065
小学校	中郷小学校	教育総務課	教室棟⑩-2	RC	1974	1,191				
小学校	中郷小学校	教育総務課	管理・教室棟21	RC	1987	2,564	中郷小学校(管理・教室棟⑳)	RC	1987	2,588
小学校	中郷小学校	教育総務課	渡り廊下22	RC	1987	18				
小学校	中郷小学校	教育総務課	渡り廊下23	RC	1987	2				
小学校	中郷小学校	教育総務課	渡り廊下24	RC	1987	4	中郷小学校(給食室㉑)	S	1987	186
小学校	中郷小学校	教育総務課	給食室㉑	S	1987	186				
小学校	中郷小学校	教育総務課	屋内運動場⑮	S	1983	1,072	中郷小学校(屋内運動場⑮)	S	1983	1,258
小学校	中郷小学校	教育総務課	体育器具庫30	RC	2004	33				
小学校	中郷小学校	教育総務課	プール専用付属室25	RC	2001	18				
小学校	中郷小学校	教育総務課	プール専用付属室26	RC	2001	91				
小学校	中郷小学校	教育総務課	倉庫28	S	2001	13				
小学校	中郷小学校	教育総務課	倉庫29	S	2001	5				
小学校	中郷小学校	教育総務課	屋外便所27	S	2001	26				

施設分類	施設名	所管課名	建物基本台帳				公共施設保全計画の単位			
			建物名	構造	建築年	床面積 (㎡)	建物名	構造	建築年	床面積 (㎡)
小学校	沢地小学校	教育総務課	管理・教室棟①-1	RC	1973	1,250	沢地小学校(管理・教室棟①)	RC	1973	3,069
小学校	沢地小学校	教育総務課	管理・教室棟①-2	RC	1974	1,797				
小学校	沢地小学校	教育総務課	管理・教室棟⑧	RC	1975	1,735	沢地小学校(管理・教室棟⑧)	RC	1975	1,656
小学校	沢地小学校	教育総務課	給食室②-1	RC	1973	161	沢地小学校(給食室②)	RC	1973	180
小学校	沢地小学校	教育総務課	給食室②-2	RC	1978	14				
小学校	沢地小学校	教育総務課	給食室②-3	RC	1978	5				
小学校	沢地小学校	教育総務課	屋内運動場⑩	S	1977	868	沢地小学校(屋内運動場⑩)	S	1977	930
小学校	沢地小学校	教育総務課	プール専用付属室④	W	1973	38				
小学校	向山小学校	教育総務課	管理・教室棟①-1	RC	1975	1,883	向山小学校(管理・教室棟①)	RC	1975	2,782
小学校	向山小学校	教育総務課	管理・教室棟①-2	RC	1976	1,020				
小学校	向山小学校	教育総務課	給食室①-3	RC	1975	197	向山小学校(給食室①)	RC	1975	207
小学校	向山小学校	教育総務課	給食荷受室③	RC	2010	10				
小学校	向山小学校	教育総務課	教室棟⑤	RC	1976	2,195	向山小学校(教室棟⑤)	RC	1976	2,195
小学校	向山小学校	教育総務課	教室棟⑫	RC	1988	543	向山小学校(教室棟⑫)	RC	1988	543
小学校	向山小学校	教育総務課	屋内運動場⑧	S	1977	888	向山小学校(屋内運動場⑧)	S	1977	990
小学校	向山小学校	教育総務課	ボイラー室②	S	1983	7				
小学校	向山小学校	教育総務課	体育器具庫⑬	S	1990	31				
小学校	向山小学校	教育総務課	体育器具庫⑭	S	1991	16				
小学校	向山小学校	教育総務課	プール専用付属室⑨	W	1976	38				
小学校	向山小学校	教育総務課	倉庫⑩	S	1982	10				
小学校	北上小学校	教育総務課	管理・教室棟①-1	RC	1977	1,400	北上小学校(管理・教室棟①)	RC	1977	3,210
小学校	北上小学校	教育総務課	管理・教室棟①-2	RC	1978	1,769				
小学校	北上小学校	教育総務課	教室棟⑫-1	RC	1980	1,361	北上小学校(教室棟⑫)	RC	1980	2,059
小学校	北上小学校	教育総務課	教室棟⑫-2	RC	1981	829				
小学校	北上小学校	教育総務課	給食室②-1	RC	1977	203	北上小学校(給食室②)	RC	1977	212
小学校	北上小学校	教育総務課	給食用ボイラー室②-2	RC	1992	9				
小学校	北上小学校	教育総務課	屋内運動場③	S	1979	907	北上小学校(屋内運動場③)	S	1979	1,048
小学校	北上小学校	教育総務課	体育器具庫⑮	RC	1985	42				
小学校	北上小学校	教育総務課	体育器具庫⑯	S	1981	19				
小学校	北上小学校	教育総務課	プール専用付属室⑥	W	1978	38				
小学校	北上小学校	教育総務課	用務員室	W	1982	32				
小学校	北上小学校	教育総務課	倉庫⑭	RC	1981	10				
小学校	山田小学校	教育総務課	管理棟①-1	RC	1977	922	山田小学校(管理棟①-1)	RC	1977	3,300
小学校	山田小学校	教育総務課	管理・教室棟①-2	RC	1978	2,341				
小学校	山田小学校	教育総務課	教室棟①-3	RC	1980	1,368	山田小学校(教室棟①-3)	RC	1980	1,595
小学校	山田小学校	教育総務課	教室棟①-4	RC	1981	357				
小学校	山田小学校	教育総務課	給食室②	RC	1977	201	山田小学校(給食室②)	RC	1977	201
小学校	山田小学校	教育総務課	屋内運動場⑦	S	1979	885	山田小学校(屋内運動場⑦)	S	1979	1,005
小学校	山田小学校	教育総務課	体育器具庫⑥	W	1978	24				
小学校	山田小学校	教育総務課	プール専用付属室⑤	W	1977	38				
小学校	山田小学校	教育総務課	倉庫⑧	S	1981	38				
小学校	山田小学校	教育総務課	倉庫⑨	S	2010	20				

施設分類	施設名	所管課名	建物基本台帳				公共施設保全計画の単位			
			建物名	構造	建築年	床面積 (㎡)	建物名	構造	建築年	床面積 (㎡)
小学校	長伏小学校	教育総務課	管理・教室棟①	RC	1978	1,516	長伏小学校(管理・教室棟①)	RC	1978	1,723
小学校	長伏小学校	教育総務課	昇降口棟⑤	RC	1978	169				
小学校	長伏小学校	教育総務課	教室棟③	RC	1979	2,985	長伏小学校(教室棟③)	RC	1979	2,906
小学校	長伏小学校	教育総務課	渡り廊下⑧	S	1979	51				
小学校	長伏小学校	教育総務課	給食室②-1	RC	1978	205	長伏小学校(給食室②)	RC	1978	215
小学校	長伏小学校	教育総務課	給食室(ボイラー室)②-2	RC	1985	10				
小学校	長伏小学校	教育総務課	屋内運動場⑥	S	1979	905	長伏小学校(屋内運動場⑥)	S	1979	1,056
小学校	長伏小学校	教育総務課	体育器具庫④	W	1979	72				
小学校	長伏小学校	教育総務課	プール専用付属室⑦	S	1981	33				
小学校	長伏小学校	教育総務課	用務員室	W	1978	46				
中学校	錦田中学校	教育総務課	管理教室棟①-1	RC	1971	1,152	錦田中学校(管理教室棟①)	RC	1971	3,164
中学校	錦田中学校	教育総務課	管理教室棟①-2	RC	1972	1,851				
中学校	錦田中学校	教育総務課	管理・教室棟①-3	RC	1982	22				
中学校	錦田中学校	教育総務課	特別教室棟②	RC	1972	1,451	錦田中学校(特別教室棟②)	RC	1972	1,451
中学校	錦田中学校	教育総務課	特別教室棟③	S	1973	386	錦田中学校(特別教室棟③)	S	1973	386
中学校	錦田中学校	教育総務課	教室棟⑫	RC	1981	2,665	錦田中学校(教室棟⑫)	RC	1981	3,112
中学校	錦田中学校	教育総務課	昇降口棟⑬	RC	1981	447				
中学校	錦田中学校	教育総務課	共同調理場①	S	2001	532	錦田中学校(共同調理場①)	S	2001	532
中学校	錦田中学校	教育総務課	柔剣道場⑯-1	S	1989	487	錦田中学校(柔剣道場⑯)	S	1989	750
中学校	錦田中学校	教育総務課	クラブハウス⑯-2	S	1989	213				
中学校	錦田中学校	教育総務課	昇降口・便所⑯-3	S	1989	50				
中学校	錦田中学校	教育総務課	屋内運動場⑩	S	1976	969	錦田中学校(屋内運動場⑩)	S	1976	1,255
中学校	錦田中学校	教育総務課	体育部室⑰	RC	1996	192				
中学校	錦田中学校	教育総務課	用務員室	W	1981	53				
中学校	錦田中学校	教育総務課	倉庫⑭	S	1981	41				
中学校	南中学校	教育総務課	特別教室棟⑮	RC	1970	1,166	南中学校(特別教室棟⑮)	RC	1970	1,166
中学校	南中学校	教育総務課	教室棟⑱	RC	1979	1,830	南中学校(教室棟⑱)	RC	1979	1,830
中学校	南中学校	教育総務課	管理・教室棟⑳-1	RC	1984	3,499	南中学校(管理・教室棟⑳)	RC	1984	3,569
中学校	南中学校	教育総務課	配膳室⑳-2	S	2001	57				
中学校	南中学校	教育総務課	体育館棟24-1	S	1998	1,382	南中学校(体育館棟24)	RC	1998	0
中学校	南中学校	教育総務課	体育館棟24-2	RC	1998	533				
中学校	南中学校	教育総務課	体育館棟24-3	RC	1998	1,106				
中学校	南中学校	教育総務課	体育器具庫25	RC	1998	80				
中学校	南中学校	教育総務課	体育部室⑪	RC	1967	55				
中学校	南中学校	教育総務課	体育部室23	RC	1987	125				
中学校	北中学校	教育総務課	教室棟⑲	RC	1972	648	北中学校(教室棟⑲)	RC	1972	648
中学校	北中学校	教育総務課	教室棟28-1	RC	1978	938	北中学校(教室棟⑳)	RC	1978	1,123
中学校	北中学校	教育総務課	教室棟28-2	S	2001	9				
中学校	北中学校	教育総務課	教室棟29	RC	1978	1,741	北中学校(教室棟㉑)	RC	1978	1,851
中学校	北中学校	教育総務課	管理棟32-1	RC	2011	779	北中学校(管理棟㉒)	RC	2011	786
中学校	北中学校	教育総務課	渡り廊下33-1	S	2011	7				
中学校	北中学校	教育総務課	新南校舎	RC	2017	4,044	北中学校(新南校舎)	RC	2017	4,045
中学校	北中学校	教育総務課	共同調理場①	S	2001	532	北中学校(共同調理場①)	S	2001	532
中学校	北中学校	教育総務課	柔剣道場30-1	S	1986	614	北中学校(柔剣道場㉓)	S	1986	647
中学校	北中学校	教育総務課	柔剣道場(トイレ)30-2	S	1986	33				
中学校	北中学校	教育総務課	屋内運動場④	S	1968	896	北中学校(屋内運動場④)	S	1968	1,214
中学校	北中学校	教育総務課	体育器具庫⑯-1	S	1970	51				
中学校	北中学校	教育総務課	便所⑯-2	S	1980	16				
中学校	北中学校	教育総務課	体育部室31	RC	1985	251				

施設分類	施設名	所管課名	建物基本台帳				公共施設保全計画の単位			
			建物名	構造	建築年	床面積 (㎡)	建物名	構造	建築年	床面積 (㎡)
中学校	中郷中学校	教育総務課	管理・教室棟①-1	RC	1970	1,409	中郷中学校(管理・教室棟①)	RC	1970	3,720
中学校	中郷中学校	教育総務課	管理・教室棟①-2	RC	1971	2,245				
中学校	中郷中学校	教育総務課	管理・教室棟①-3	RC	1984	9				
中学校	中郷中学校	教育総務課	特別教室棟①	RC	1994	1,823	中郷中学校(特別教室棟①)	RC	1994	1,823
中学校	中郷中学校	教育総務課	柔剣道場②	S	1994	586	中郷中学校(柔剣道場②)	S	1994	586
中学校	中郷中学校	教育総務課	屋内運動場⑨	S	1978	980	中郷中学校(屋内運動場⑨)	S	1978	1,152
中学校	中郷中学校	教育総務課	プール専用付属室⑭	S	2003	20				
中学校	中郷中学校	教育総務課	体育部室⑬	RC	1996	152				
中学校	北上中学校	教育総務課	管理・教室棟①-1	RC	1980	3,014	北上中学校(管理・教室棟①)	RC	1980	4,838
中学校	北上中学校	教育総務課	管理・教室棟①-2	RC	1986	360				
中学校	北上中学校	教育総務課	教室棟④-1	RC	1980	1,331				
中学校	北上中学校	教育総務課	教室棟④-2	RC	2001	10				
中学校	北上中学校	教育総務課	特別教室棟⑤	RC	1980	1,854	北上中学校(特別教室棟⑤)	RC	1980	1,854
中学校	北上中学校	教育総務課	技術棟②	S	1980	410	北上中学校(技術棟②)	S	1980	410
中学校	北上中学校	教育総務課	柔剣道場	S	2013	735	北上中学校(柔剣道場)	S	2013	735
中学校	北上中学校	教育総務課	屋内運動場③	S	1980	982	北上中学校(屋内運動場③)	S	1980	1,198
中学校	北上中学校	教育総務課	体育部室⑥	RC	1979	170				
中学校	北上中学校	教育総務課	用務員室	W	1980	46				
中学校	中郷西中学校	教育総務課	管理棟①	RC	1980	1,252	中郷西中学校(管理棟①)	RC	1980	1,275
中学校	中郷西中学校	教育総務課	教室棟②-1	RC	1980	1,173	中郷西中学校(教室棟②)	RC	1980	4,841
中学校	中郷西中学校	教育総務課	特別教室棟②-2	RC	1980	2,032				
中学校	中郷西中学校	教育総務課	教室棟②-3	RC	1985	450				
中学校	中郷西中学校	教育総務課	教室棟②-4	S	2001	33				
中学校	中郷西中学校	教育総務課	教室棟②-5	RC	1980	1,153				
中学校	中郷西中学校	教育総務課	特別教室棟③	S	1980	410	中郷西中学校(特別教室棟③)	S	1980	410
中学校	中郷西中学校	教育総務課	柔剣道場⑧	S	1992	593	中郷西中学校(柔剣道場⑧)	S	1992	593
中学校	中郷西中学校	教育総務課	共同調理場①	S	2001	532	中郷西中学校(共同調理場①)	S	2001	532
中学校	中郷西中学校	教育総務課	屋内運動場④	S	1980	981	中郷西中学校(屋内運動場④)	S	1980	1,200
中学校	中郷西中学校	教育総務課	体育部室⑥	RC	1979	170				
中学校	中郷西中学校	教育総務課	体育部室⑦	RC	1985	22				
中学校	中郷西中学校	教育総務課	倉庫⑨	S	2001	27				
中学校	山田中学校	教育総務課	教室棟①	RC	1991	5,804	山田中学校(教室棟①)	RC	1991	5,763
中学校	山田中学校	教育総務課	プロバン庫⑤	RC	1991	5	山田中学校(管理棟②)	RC	1991	2,841
中学校	山田中学校	教育総務課	管理棟②-1	RC	1991	2,615				
中学校	山田中学校	教育総務課	管理棟(配膳室)②-2	RC	2001	10				
中学校	山田中学校	教育総務課	管理棟③	RC	1991	216	山田中学校(柔剣道場)	RC	1991	1,195
中学校	山田中学校	教育総務課	体育館棟(柔剣道場)④-9	RC	1991	507				
中学校	山田中学校	教育総務課	体育館棟(昇降口)④-1	RC	1991	240				
中学校	山田中学校	教育総務課	体育館棟(木工金工室)	RC	1991	358				
中学校	山田中学校	教育総務課	体育館棟(部室)④-4	RC	1991	31				
中学校	山田中学校	教育総務課	体育館棟(部室)④-5	RC	1991	25				
中学校	山田中学校	教育総務課	体育館棟(玄関)④-6	RC	1991	34				
中学校	山田中学校	教育総務課	体育館棟(屋内運動場)④-2	S	1991	1,072				
中学校	山田中学校	教育総務課	体育館棟(打合せ室)④-7	S	1991	167	山田中学校(屋内運動場)	S	1991	1,264
中学校	山田中学校	教育総務課	体育館棟(器具庫)④-8	S	1991	25	山田中学校(体育部室⑥)	RC	1991	242
中学校	山田中学校	教育総務課	体育部室⑥	RC	1991	242				

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	幼稚園		
施設所管課	子ども保育課	施設分類	幼稚園・保育園
目的	幼児教育		
写真	 		

【サービスの評価（幼稚園全体）】

サービス内容	幼児教育の提供 ※給食なし（弁当持参・仕出し弁当） ※対象は3歳～5歳				
	運営時間	8時30分～14時00分 ・預かり保育14時～17時※ ※東・北幼稚園のみ 7時30分～8時30分 14時～18時	休館日	毎週土・日、祝日、年未年始、夏季・冬季・春季休暇	
利用状況	主な評価項目（2022年度）				
	定員	利用者数	充足率	評価	備考
	1,220	545	44.7%	C	2022.5.1基準
	コメント				
	・共働き世帯の増加（フルタイム）、核家族化の進行などの社会状況の変化により、希望者が減少している。また対象者である子どもの数が減少している。 ・公立幼稚園の継続入所含めた入所の申し込み者数の推移 （2020年）604人（2021年）580人（2022年）545人 各年4.1時点 ・東幼稚園、北幼稚園、錦田幼稚園などの新しい幼稚園でも、充足率が下がってきている。このため、空きスペースが生じている。 ・幼稚園の預かり保育について 多い園（北幼稚園）：1日当たり平均30人。 少ない園（南幼稚園）：1日当たり平均4人。 トータル平均で見ると、1園当たり大体14人ほどの利用。 利用率が低い理由として、預かりの時間が短く、パートタイムであっても迎えに間に合わない。 【私立幼稚園等の状況】 R4.5.1時点 ・私立幼稚園は3園で、定員325人に対して、入所者数266人で81.6%の入所率 ・民間の認定こども園が8園で、定員465人に対して、入所者数386人の83.0%の入所率 ・全体では定員2,010人に対して、入所者数1,197人の59.6%の入所率				
将来予測					
少子化により、対象者は減少していくと考えられる。					

コスト	<ul style="list-style-type: none"> ・園児数が少ない園は、一人当たりの経費が高い ・すべての施設が直営 	
立地状況	<ul style="list-style-type: none"> ・私立幼稚園や保育園を含めて、4地区にバランスよく配置されている。 ・道路状況、仕事場や居住地などを考慮したときに、送迎しやすい場所に立地していることが望ましい。 	
問題点	☆充足率の低い園がある	
対策の可能性	項目	コメント
	集約化等	<p>私立を含めて、充足率がすでに59.6%なので、市立幼稚園の集約化を検討する必要がある。</p> <p>※充足率が低いので、残りの施設で受け入れが可能と考えられる。私立幼稚園は市内に2園あり（休園中の1園を含まず）。</p> <p>※残す園については、私立と市立の違い（指導内容など）を明確にする。</p> <p>市立幼稚園については、広域から入園するケースも増えており、通園に車を使う保護者も増えているため、駐車場数の確保が課題である。</p>
	民営化	充足率（ニーズ）が低いいため、民営化は難しいと考えられる。（受け手がない）
	複合化	利用者が減少していることから、必要とする面積も減少しており、学校等の他の公共施設の空きスペースへ入ることも可能と思われる。
	複合化（受け入れ）	利用者数が減少していることから、空いているスペースがあり、他の公共施設の受け入れが可能と思われる。
対策内容	<ul style="list-style-type: none"> ☆私立幼稚園の充足率を上昇させるため、地区ごとに基幹となる園を残し、その他の園は集約化を検討する。 ☆存続させる園について、空きスペースがあれば、複合化を受け入れる。 ☆現在の市民ニーズあった新たな市民サービスの実施を検討する。 	

【サービスの評価（各園）】

○利用状況（詳細）、コストについて

施設名称	利用状況（2022年度）					コスト（2022年度） 単位：千円									備考
	定員 (人)	利用者数 (人)	充足率 (%)	一人当 り面積 (㎡)	評価	支出					収入	年間経費 (支出-収 入)	一人当 り 経費	評価	
						管理委託料	光熱水費	人件費	借地料	その他支出	使用料等				
東幼稚園	120	68	56.7%	20.4	C	825	1,257	39,544	0	640	155	42,111	3.18	A	
西幼稚園															閉園
南幼稚園	65	42	64.6%	13.5	B	325	776	32,853	0	405	45	34,314	4.19	B	
北幼稚園	235	104	44.3%	20.3	C	1,505	1,923	58,344	0	10,485	161	72,096	3.56	A	
錦田幼稚園	270	124	45.9%	15.5	C	2,160	2,493	60,027	15,071	1,194	166	65,708	2.72	A	
徳倉幼稚園	120	51	42.5%	13.2	C	394	943	33,334	0	549	108	35,112	3.53	A	
坂幼稚園	65	0	0.0%		-	158	74	0	0	3	0	235		-	休園
松本幼稚園	120	57	47.5%	6.9	C	440	854	31,838	0	548	79	33,601	3.02	A	
大場幼稚園	65	33	50.8%	11.2	C	254	610	36,643	0	369	87	37,789	5.87	C	
旭ヶ丘幼稚園	65	41	63.1%	9.0	B	316	758	31,140	0	387	27	32,574	4.07	B	
沢地幼稚園	120	25	20.8%	16.8	C	425	462	25,391	0	262	122	26,418	5.42	C	
平均	125	55	43.8%	14.1		680	1,015	34,911	1,507	1,484	95	37,996	3.58		

※一人当たりの経費は、（支出-収入）÷（利用者数×運営日数195）で算出

○立地状況及び対策内容について

施設名称	立地状況						対策内容
	所在地	駐車場	地域	都市計画	立地適正化計画	コメント	
東幼稚園	東町10-12	9台	旧市内地域	市街化区域	中心拠点	国道1号線をはじめ、主要道路に近い。 東小学校と同敷地。	☆現状維持（南幼稚園との統合を検討） 【旧市内地区基幹幼稚園】
西幼稚園	栄町2-19	3台	旧市内地域	市街化区域	中心拠点		☆令和2年度に閉園済み
南幼稚園	青木265	無し	中郷地域	市街化区域		接道は車がすれ違えない程に狭隘な道路。 南小学校、南中学校の近くに立地。	☆青木保育園、東幼稚園に集約化を検討
北幼稚園	文教町1-4-1	28台	旧市内地域	市街化区域	中心拠点	三島駅北口に近く、県道に面しており、歩道も整備されている。北小学校と同敷地内に立地し、駐車場は大きい。	☆現状維持 【旧市内地区基幹幼稚園】
錦田幼稚園	谷田271-1	62台	錦田地域	市街化区域	地域拠点 (谷田地区)	錦田保育園との合築。駐車場は大きいですが、接道が狭隘で送迎時に渋滞する。	☆現状維持（坂幼稚園及び旭ヶ丘幼稚園との集約化を検討） 【錦田地区基幹幼稚園】
徳倉幼稚園	徳倉4-1-8	6台	北上地域	市街化区域	地域拠点 (幸原町・徳倉周辺)	徳倉小学校と同敷地。	☆現状維持（沢地幼稚園との集約化を検討） 【北上地区基幹幼稚園】
坂幼稚園	市山新田153-1	無し	錦田地域	市街化調整区域		接道は狭いが、車通りは少ないため、徒歩で送迎はしやすい。	☆錦田幼稚園に集約化を検討
松本幼稚園	松本99-1	無し	中郷地域	市街化区域		接道は、狭いが工事車両が行き来する。	☆現状維持（大場幼稚園との集約化を検討） 【中郷地区基幹幼稚園】
大場幼稚園	大場365	20台	中郷地域	市街化調整区域		開田院の駐車場を使用させてもらっている。 大場・函南ICに近い。	☆松本幼稚園に集約化を検討
旭ヶ丘幼稚園	旭ヶ丘23-31	無し	錦田地域	市街化区域		住宅街に在るため、車送迎に向かない。	☆錦田幼稚園に集約化を検討
沢地幼稚園	沢地257	無し	北上地域	市街化調整区域		加茂ICに近いため、伊豆縦貫道からの接続が見込める。	☆徳倉幼稚園に集約化を検討

※存続させる基幹幼稚園については、充足率だけでなく、建築物の規模や劣化度、立地利便性を考慮して決定する。

【建築物の評価】

施設名称	基本情報			管理方針		調査			実施方針	
	建築年 (築年数)	構造	床面積 (㎡)	施設区分	使用終了予定年	構造体耐久性調査		大規模改修実施予定 時期		総合劣化度
						実施時期	残存耐用 年数			
東幼稚園	2012(11)	RC	1,387	長寿命化	2092	2052		2052	16.1	☆予防保全により、適切に管理
西幼稚園	1978(45)	S	470	一般	2038	実施しない			29.6	☆公共財産保全課へ移管済み
南幼稚園	1983(40)	S	568	一般	2032	実施しない			44.2	☆2032年頃に建物解体の上、土地を売却
北幼稚園	2011(12)	RC	2,109	長寿命化	2091	2051		2051	10.0	☆予防保全により、適切に管理
錦田幼稚園	2010(13)	RC	1,919	長寿命化	2090	2050		2050	13.6	☆予防保全により、適切に管理
徳倉幼稚園	1971(52)	RC	676	長寿命化	2051	2017	20年	2032	40.4	☆2032年頃を目途に大規模改修実施（屋上・外壁の改修は2023年度中に実施予定）
坂幼稚園	1968(55)	S	174	一般	2028	実施しない			32.9	☆2028年頃に建物解体
松本幼稚園	1979(44)	S	394	一般	2039	実施しない		2022	-	☆2022年に大規模改修実施済み ☆2039年頃に建替え ※建替えに合わせて移転を検討。 中郷地区の中心よりで駐車場が用意できる場所へ
大場幼稚園	1970(53)	S	369	一般	2030	実施しない			39.1	☆2030年頃に建物解体
旭ヶ丘幼稚園	1974(49)	S	368	一般	2034	実施しない			28.5	☆2034年頃に建物解体の上、土地を売却
沢地幼稚園	1975(48)	S	419	一般	2035	実施しない			33.5	☆2035年頃に建物解体

※集約化する時期

建物の老朽化度、受け入れ施設の空き状況などを勘案して決める。

また、公立幼稚園は入園希望の3歳児が10人未満の場合は学級を編制しないため、実際の入園状況も勘案し判断する。

※集約化後

市街化区域にある園は建物解体の上、土地を売却。

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	保育園		
施設所管課	子ども保育課	施設分類	幼稚園・保育園
目的	子育て支援		
写真			

【サービスの評価（保育園全体）】

サービス内容	幼児預かり ※給食提供あり ※対象は1歳未満～				
	運営時間	7時30分～18時00分 ※延長19時まで ※土曜日は時短	休館日	毎週日曜日及び祝日、年末年始	
利用状況	主な評価項目（2022年度）				
	定員	利用者数	充足率	評価	備考
	525	443	84.4%	A	待機児童：1人。 2022.4.1基準
	コメント				
	<ul style="list-style-type: none"> ・2018年度をピークに希望者が減少している。また、対象者である子どもの数そのものも減少している。 【申し込み数の推移について】 各年4.1時点 (2020年度) 2,125人、(2021年度) 2,102人、(2022年度) 2,064人 【待機児童の状況について】 各年4.1時点 (2020年度) 待機児童は3人。隠れ待機児童は107人。 (2021年度) 待機児童は1人。隠れ待機児童は72人。 (2022年度) 待機児童は1人。隠れ待機児童は58人。 ※隠れ待機児童：待機児童の定義に該当しないが入所できていない児童 【私立保育園等の状況】 令和4年4月1日時点 ・若葉保育園については、三島市分の定員45人に対して43人が入所していて、95.6%の入所率。 ・民間の私立保育園は7園。 定員615人に対して617人が入所していて、入所率100.3%。 ・民間の認定こども園は8園。 定員783人に対して755人が入所していて、96.4%の入所率 ・小規模保育事業所は8園 定員152人に対して入所者数127人で、83.6%の入所率。 ・全体では定員2,120人に対して、入所数が1,985人で93.6%の入所率。 				
将来予測					
三島市子ども・子育て支援事業計画では、少子化に伴う保育対象者の減少により、平成31年度に待機児童が解消されるとしているが、共働き世帯の増加による入所申込率の上昇により、しばらくは保育需要が供給を上回る見込み。保育需要が供給の範囲内になる時期は想定が困難な状況である。					

コスト	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園に比べて高コスト（給食を提供している） ・すべての施設が直営 ・伊豆佐野保育園が借地、錦田保育園が一部借地 	
立地状況	<ul style="list-style-type: none"> ・私立保育園や幼稚園を含めて、4地区にバランスよく配置されている。 ・道路状況、仕事場や居住地などを考慮したときに、送迎しやすさは園ごとにばらつきがある。 	
問題点	<ul style="list-style-type: none"> ☆保育対象者数の減を入所申込率の増が上回る状況がいつまで続くか想定が困難であるが、将来的な園児数の減少に対し、現在から対策を考える必要がある。 	
対策の可能性	項目	コメント
	集約化等	<ul style="list-style-type: none"> ・少子化の進み具合により集約化等を検討していく。将来的には認定こども園化等による幼稚園との集約化・廃止等が考えられる。
	複合化	<ul style="list-style-type: none"> ・対象年齢が多く、そのため保育室も数が必要。また、小さい子には、専用の小さいトイレが必要となり改修にも費用がかかる。このため、複合化は難しい。またはメリットが少ないと思われる。
	民営化	<ul style="list-style-type: none"> ・国の補助金について、公立保育園の設置については対象外だが、私立については対象となっている。 ・現時点では保育需要が高いが、少子化により保育需要の低下が見込まれるため、民営化は困難になると考えられる。
対策内容	<ul style="list-style-type: none"> ☆保育事業に関しては民間事業者を主と考え、市立保育園については地区ごとに基幹となる園を残し、その他の園は民営化を検討する。民営化が難しい場合は、利用者数の推移を見ながら集約化を検討する。 ☆現在の市民ニーズにあった新たな市民サービスの実施を検討する。 	

【サービスの評価（各園）】

○利用状況（詳細）、コストについて

施設名称	利用状況（2022年度）					コスト（2022年度） 単位：千円										備考
	定員（人）	利用者数（人）	充足率（%）	一人当たり面積（㎡）	評価	支出					収入	年間経費（支出-収入）	一人当たり経費	評価		
						管理委託料	光熱水費	人件費	借地料	その他支出	使用料等					
加茂川町保育園	120	96	80.0%	8.4	A	14,836	3,942	102,363	0	1,201	10,321	112,021	4.86	B		
伊豆佐野保育園	45	35	77.8%	11.6	B	611	1,437	66,591	1,111	512	1,442	68,820	8.19	C		
緑町佐野保育園	60	50	83.3%	7.5	A	747	2,053	71,247	0	737	3,901	70,883	5.91	C		
錦田保育園	120	120	100.0%	8.7	A	3,449	4,928	140,822	0	1,577	12,472	138,304	4.80	B		
青木保育園	90	75	83.3%	8.0	A	14,321	3,080	80,223	0	1,812	3,326	96,110	5.34	C		
光ヶ丘保育園	90	67	74.4%	9.6	B	14,271	2,751	58,676	0	7,168	2,615	80,251	4.99	B		
平均	88	74	84.4%	9.0		8,039	3,032	86,654	185	2,168	5,680	94,398	5.33			

※一人当たりの経費は、（支出-収入）÷（利用者数×運営日数240）

○立地状況及び管理方針について

施設名称	立地状況						対策内容
	所在地	駐車場	地域	都市計画	立地適正化計画	コメント	
加茂川町保育園	加茂川町5-30	10台	旧市内地域	市街化区域			☆現状維持
伊豆佐野保育園	佐野110-1	10台	北上地域	市街化調整区域			☆光ヶ丘保育園に集約化又は民営化を検討
緑町佐野保育園	緑町6-6	30台	旧市内地域	市街化区域	中心拠点	接道は狭い。 朝の車の通行は警察の許可証が必要。	☆青木保育園に集約化又は民営化を検討
錦田保育園	谷田271-1	23台	錦田地域	市街化区域	地域拠点 (谷田地区)	錦田幼稚園と複合化。 接道は狭く、送迎時は渋滞する。	☆現状維持
青木保育園	青木323	5台	中郷地域	市街化区域		接道は狭い。	☆南幼稚園、緑町佐野保育園との集約化（認定こども園化）を検討
光ヶ丘保育園	光ヶ丘19-2	5台	北上地域	市街化区域		駐車場の道路に面しスペースが小さいため、大型車は一部が道路にはみ出す可能性がある。	☆現状維持（伊豆佐野保育園との集約化を検討）

【建築物の評価】

施設名称	基本情報			管理方針		調査			実施方針	
	建築年 (築年数)	構造	床面積 (㎡)	施設区分	使用終了予定年	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期		総合劣化度
						実施時期	残存耐用年数			
加茂川町保育園	1995(28)	RC	805	長寿命化	2075	2034		2034	32.7	☆2034年頃に構造体耐久性調査を行い、結果に基づき大規模改修を実施
伊豆佐野保育園	1981(42)	S	404	一般	2041	実施しない		実施しない	38.8	☆大規模改修は実施しないで、保育利用しながらの中規模修繕で対応する。 ☆2041年頃までに集約化又は民営化後、建物解体の上、土地を返却
緑町佐野保育園	1966(57)	RC	375	長寿命化	2046	2017	20年	2031	17.9	☆2031年頃を目途に大規模改修の実施 ☆2046年頃までに集約化又は民営化後、建物解体の上、土地を売却
錦田保育園	2010(13)	RC	1,046	長寿命化	2090	2050		2050	14.2	☆予防保全により、適切に管理していく。
青木保育園	1972(51)	S	597	一般	2032	実施しない		実施しない	48.7	☆2032年頃に建替え（場所は要検討）
光ヶ丘保育園	1975(48)	RC	643	長寿命化	2055	2033		2033	45.1	☆2033年頃を目途に構造体耐久性調査を行い、結果に基づき大規模改修を実施

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	放課後児童クラブ		
施設所管課	教育総務課	施設分類	子育て支援施設
目的	子育て支援		
写真			

【サービスの評価（全体）】

サービス内容	小学生の放課後預かり ※対象は、小学校1年生～6年生				
	運営時間	13時～18時 (学校長期休業時は8時～18時)	休館日	日曜日及び土曜日(毎月の第1土曜日を除く)、祝日、年末年始	
利用状況	主な評価項目 (2022年度)				
	定員	利用者数	充足率	評価	備考
	1,226	1,032	84.2%	A	利用者は受入可能数を下回っているが、学区単位での受入となるため、待機児童あり
	コメント				
	<ul style="list-style-type: none"> 共働き世帯の増加（フルタイム）、核家族化の進行などの社会状況の変化により、需要が高まっている。 すべてのクラブは指定管理者が運営している。 公設公営の放課後児童クラブの入館者数 2019年度：1105人、待機者13人 2020年度：1087人、待機者41人 2021年度：1003人、待機者41人 2022年度：1032人、待機者8人 放課後児童クラブの最低基準を定めた条例において、専用区画の面積は児童1人当たりおおむね1.65㎡以上となっている。2024年度までの経過措置の中で解消していく。 				
	将来予測				
<p>少子高齢化により子どもの人数は減少していく見込みだが、女性の就業率が年々高まっており今後しばらくの間は放課後児童クラブの需要は増えていくと思われる。</p>					
コスト	<ul style="list-style-type: none"> すべての施設で借地なし 一人当たりのコストは、他の公共施設と比べて、非常に安価 				

立地状況	各小学校の敷地内に併設されている。	
問題点	☆児童1人あたりの面積が条例で定めた最低基準に満たない施設がある。（面積が不足している。）	
対策の可能性	項目	コメント
	複合化	小学生を預かっているので、小学校舎内に新設・複合化するのが最も合理的であると考えられるが、支援学級の増加等もあり、余裕教室の確保が難しい。また学校敷地内に児童クラブ支援員、保護者用の駐車スペースの確保が難しい状況である。
	民営化	<ul style="list-style-type: none"> ・全国的に学習塾などが、学童保育を実施しようという動きがある。 ・市町によっては、民間委託やNPO運営を活用している。 ・三島市でも、いくつかの社会福祉法人が学童保育を開始している。
対策内容	☆児童1人あたりの面積の適正化を図るため、小学校の空きスペースを活用していく。（小学校に空き教室がない場合は、建物を新設）	

【サービスの評価（各クラブ）】

○利用状況（詳細）について

施設名称	利用状況（2022年度）					
	定員（人）	利用者数（人）	充足率（％）	一人当たり面積（㎡）	評価	備考
東放課後児童クラブ	40					旧東放課後児童クラブは撤去済み。現在は校舎内で運営。
北第一放課後児童クラブ	49	25	51.0%	3.2	C	利用者数減少により北第三放課後児童クラブ（校舎内）と合同運営
北第二放課後児童クラブ	55	54	98.2%	2.2	A	
錦田放課後児童クラブ	58					2018.12.6発達支援センターに用途変更
坂放課後児童クラブ	45	35	77.8%	2.4	B	
徳倉第一放課後児童クラブ	44	37	84.1%	2.6	A	
徳倉第二放課後児童クラブ	70	60	85.7%	2.8	A	
向山第一放課後児童クラブ	40					旧向山第一放課後児童クラブは撤去済み。現在は校舎内で運営。
向山第二放課後児童クラブ	50	58	116.0%	1.9	A	
中郷第一・第二放課後児童クラブ	96	101	105.2%	2.3	A	
平均	56	53	93.8%	2.5	A	

○コストについて

施設名称	利用状況（2022年度）				コスト（2022年度） 単位：千円										
	定員 （人）	利用者数 （人）	充足率 （%）	一人当たり 面積（㎡）	支出					収入			年間経費 （支出-収 入）	一人当り 経費	評価
					管理委託 料	指定管理 料	光熱水費	人件費	その他支 出	使用料等	その他収 入	補助金収入			
北第一放課後児童クラブ	49	25	51.0%	3.22	69	0	70	2,788	353	816	0	1,013	1,451	0.23	B
北第二放課後児童クラブ	55	54	98.2%	2.21	110	0	156	6,244	790	1,829	0	2,268	3,203	0.24	B
坂放課後児童クラブ	45	35	77.8%	2.37	0	2,926	0	0	0	0	0	1,628	1,298	0.15	A
徳倉第一放課後児童ク ラブ	44	37	84.1%	2.64	37	0	103	4,126	522	1,208	0	1,499	2,081	0.22	B
徳倉第二放課後児童ク ラブ	44	60	136.4%	2.82	70	0	195	7,806	988	2,286	0	2,835	3,938	0.26	C
向山第二放課後児童ク ラブ	50	58	116.0%	1.91	58	0	162	6,467	819	1,894	0	2,349	3,263	0.22	B
中郷第一・第二放課後児 童クラブ	96	101	105.2%	2.27	234	0	282	11,262	1,425	3,298	0	4,091	5,814	0.23	B
平均	55	53	96.6%	2.49	83	418	138	5,528	700	1,619	0	2,240	3,007	0.23	

※一人当たりの経費は、（支出-収入）÷（利用者数×運営日数252）

※坂児童クラブについては、指定管理者制度を導入しています。人件費欄には、指定管理料の金額を記入してあります。

○立地状況及び対策内容について

施設名称	立地状況					対策内容
	所在地	地域	都市計画	立地適正化計画	コメント	
北第一放課後児童クラブ	文教町1-4-8	旧市内地域	市街化区域	中心拠点		☆現状維持
北第二放課後児童クラブ	文教町1-4-8	旧市内地域	市街化区域	中心拠点		☆現状維持
坂放課後児童クラブ	市山新田163-2	錦田地域	市街化調整区域			☆現状維持
徳倉第一放課後児童クラブ	徳倉4-1-39	北上地域	市街化区域	地域拠点 (幸原町・徳倉周辺)		☆現状維持
徳倉第二放課後児童クラブ	徳倉4-1-39	北上地域	市街化区域	地域拠点 (幸原町・徳倉周辺)		☆2018年に新設 ☆2044年頃に廃止予定
向山第二放課後児童クラブ	谷田1946	錦田地域	市街化調整区域			☆現状維持
中郷第一・第二放課後児童クラブ	梅名449-1	中郷地域	市街化区域			☆現状維持

【建築物の評価】

施設名称	基本情報			管理方針		調査				実施方針
	建築年 (築年数)	構造	床面積 (㎡)	施設区分	使用終了予定年	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期	総合劣化 度	
						実施時期	残存耐用年 数			
北第1放課後児童 クラブ	2009(8)	RC	81	長寿命化	2089	2049		2049	0.0	☆2049年頃に大規模改修 ※体育館の改修に併せて実施
北第2放課後児童 クラブ	2014(4)	W	119	一般	2054	実施しない		実施しない	10.0	☆予防保全により適切に管理
坂放課後児童クラ ブ	2003(15)	S	83	一般	2063	実施しない		2043	22.5	☆2043年頃に大規模改修
徳倉第1放課後児 童クラブ	2007(11)	S	98	一般	2067	実施しない		2047	10.0	☆2047年頃に大規模改修
徳倉第2放課後児 童クラブ	2017(1)	S	169	一般	2044	実施しない		実施しない	10.0	☆2044年頃に建物解体
向山第2放課後児 童クラブ	2010(8)	S	111	一般	2070	実施しない		2050	10.0	☆予防保全により適切に管理
中郷第1・第2放 課後児童クラブ	2012(6)	S	229	一般	2072	実施しない		2052	10.0	☆予防保全により適切に管理

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	三島市本町子育て支援センター		
施設所管課	子育て支援課	施設分類	子育て支援施設
開設年	2005年	総延床面積 (㎡)	675.25 (本町タワーの4階フロアを区分所有)
目的	子育て支援、中心市街地の活性化		
写真			

【サービスの評価】

サービス内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交流広場（親子で遊ぶ場所を提供） ※無料 ・ 子育て相談（子育てに関して、気軽に相談を受ける） ・ 短時間保育（預かり）1日最高3時間まで ※有料1時間600円 					
	運営時間	9時00分～17時00分	休館日	水曜日、年末年始		
	駐車台数	0台				
利用状況	主な評価項目					
	遊戯室・交流広場	年間利用者数（人）				評価
		2020年度	2021年度	2022年度	2005年度（最大時）	
		8,074	8,089	11,177	38,193	
	短時間保育室（定員9人）	年間利用者数（人）				評価
		2020年度	2021年度	2022年度	2006年度（最大時）	
		359	374	475	1,628	
	育児相談室（2部屋あり）	年間利用件数（件）				評価
		2020年度	2021年度	2022年度	2015年度（最大時）	
383		474	467	992	C	

利用状況	コメント					
	<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症や不審者への対策により、屋外で遊ばせにくい環境となり、核家族化や地域コミュニティの弱体化により、気軽に相談や一時的に子どもを預ける人が近くにいない等、本施設に対する市民ニーズは高いと思われる。 【利用者数の減少について】 ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、2019年度末から、2022年度まで、感染状況に応じてひろばの休所や、利用人数制限、開所時間の短縮など行いながら開所していた。 ・少子化が急速に進んでいることや、女性の就労が増えたことで低年齢から保育園へ就園する児童が増加し、支援センターを利用する機会が減少している。 ・地域子育て支援センター運営を私立保育園に委託（国県市の補助あり）している。市内11施設あり、それぞれ特色ある行事や講座を開催している。 ・近年、近隣市町に同種の施設が完成した。無料駐車場がある新しく便利な近隣市町の施設に、市内外の利用者が流れていると思われる。 					
	【駐車場について（専用の駐車場がない）】					
	<ul style="list-style-type: none"> ・本町タワー Towers ショップパーキング。1時間200円。 ※1階のスーパー等の利用金額が1,000円以上で1時間無料。 ・市営中央駐車場を利用しても減免にはしていない。距離があるため利用も少ない。 ・利用者の半数以上が車を利用。利用は本町タワー駐車場が多く、満車の場合、近隣駐車場まで歩いている。 					
	将来予測					
少子高齢化、他市町の同種施設の影響、駐車場の問題等により、本施設の利用者はさらに減少していくと考えられる。						
コスト	施設運営形態					
	直営					
	2022年度 支出（千円）					
	管理委託料	光熱水費	人件費	借地料	その他支出	
	8,495	1,728	25,000	0	1,861	
	収入（千円）		年間経費 （支出-収入）	一人当たりの経費		評価
	使用料等	その他収入				
662	0	36,422	3.01		A	
立地状況	所在地		地域	都市計画	立地適正化計画	
	本町3-29		旧市内地域	市街化区域	中心拠点	
	周辺駅・バス停					
	広小路駅から徒歩3分					
	コメント					
	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児を連れて利用する施設なので、自動車で行きやすい場所に立地していることが望ましいが、主要地方道三島富士線は混んでいることが多い。また近くに専用の広い駐車場を新たに作れるほどの用地もない。 【商店街の振興について】 ・本施設を利用するにあたって、商店街で買い物をする利用者は半数以下。また、買い物の多くはタワー1階のスーパーであり、商店街への振興に効果は少ないと思われる。 					

問題点	☆専用の広い駐車場がない。 ☆利用者数は減少傾向である。 ☆コストが少し高い。	
対策の可能性	項目	コメント
	複合化	本施設の近くにある生涯学習センター（児童センター）へ複合化について ・児童センターと子育て支援センターでは、目的やサービス内容（児童センターは18才まで、支援センターは主に未就学児が対象）、根拠法令が異なるため、一つにはできない。 ・子育て支援センターのスペースを新たに取れるほど、生涯学習センターに空きスペースはない。
	転用	街中で駐車場完備の公共施設へ転用する。候補としては、保健センターの建物が考えられる。
対策内容	☆保健センターの建物へ転用を検討（保健センター機能は2031年に新庁舎へ複合化予定）	

【建築物の評価】

名称	本町タワー		
基本情報	建築年（築年数）	構造	面積（㎡）
	2004（16）	SRC	675
	備考 本町タワーの4階フロアを占有している。		
管理方針	施設区分	使用終了予定年	
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期
	実施時期	残存耐用年数	
	実施しない		2022年実施
実施方針	☆専有部分（内装、空調など）の修繕は市で実施。共用部分の修繕は管理組合が実施。 ☆移動後は、売却を検討		

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	発達支援センター		
施設所管課	発達支援課	施設分類	子育て支援施設
開設年	2013年	総延床面積 (㎡)	405
目的	発達障がい児に対する支援。		
写真			

【サービスの評価】

サービス内容	発達や成長に関して配慮が必要な就学前の子どもやその保護者を対象に、相談支援や教室支援（2才まで）を実施する。 2018年度に発達支援センター業務が加わり学齢期以降の相談にも対応する。					
	運営時間	9:00から17:00	休館日	土、日及び祝日		
	駐車台数	7台（錦田幼稚園、錦田保育園と共用）				
利用状況	主な評価項目（2022年度）					
	教室支援	年間利用者数	年間運営日数	1日あたり平均利用者数	定員（1度に入れる人数）	評価
		1,302	179	7.2	16人（親子8組）	
	相談支援	年間利用件数（件）				評価
		2020年度	2021年度	2022年度	2022年度（最大時）	
		2,899	3,520	4,321	4,321	
コメント						
<p>【教室支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子と一緒に参加してもらい、遊び等の支援を通じ、保護者に正しく理解してもらうことを目的とする。 ・定員は、概ね1日に最大親子8組を設定。登録制で現在、約40組が登録し、月～金に割振り、実施している。 ・利用者一人当たりの面積 56.25㎡（405㎡/7.2人） <p>【相談支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・別棟（第2支援室）では、相談支援を実施している。 						

利用状況	将来予測					
	人口減少に伴い、対象者の減少も考えられるが、障がいに対する理解促進や診断技術等の向上により、一定程度の対象者が生じることが想定される。また2018年度以降は対象年齢を拡大するため、利用者の増加が予想される。					
コスト	施設運営形態					
	直営					
	2022年度 支出（千円）					
	管理委託料	光熱水費	人件費	借地料	その他支出	
	0	15,627	43,862	0	3,610	
	収入（千円）		年間経費 （支出-収入）	一人当たりの経費		評価
	使用料等	その他収入				
	0	0	63,099	11.03		C
	備考					
立地状況	所在地	地域	都市計画	立地適正化計画		
	谷田271-1	錦田地域	市街化区域	地域拠点（谷田地区）		
	周辺駅・バス停					
	東海バス「遺伝研坂下」 下車徒歩5分					
	コメント					
	<ul style="list-style-type: none"> ・主に、幼児を連れて利用する施設なので、自動車での来所者が多く、また、幼稚園、保育園と同一敷地内にあり、関係者にわかりやすい場所に立地していると思われる。 ・路線バスの本数も比較的あり、公共交通機関での来所も可能で、立地状況として望ましい。 					
問題点	☆専門職員を確保して、対応する必要があるため、コストが高くなる。					
対策	項目	コメント				
	民営化	教室支援については、現在、市が実施している頻度で同様の支援を実施している民間事業所等はなく、早期療育の必要性の観点から、現状で市が事業を実施していく必要がある。相談支援については、今後、学齢期以降の相談にも対応することに加え、困難ケースに対応することも求められてくるため、市が事業を実施していく必要があると考える。				
	広域化	発達に困難さを抱える児童への支援については、各市町がそれぞれ実情に応じ、必要な支援の充実に努めており、現状で、広域化で対応する動きは見られない。				
	サービス内容の見直し	専門職員の確保等でコストが他の施設と比べ高額であるが、適正な人員で必要な支援につなげられるよう、常に見直しを図っていく。				
	施設改修	大規模改修や建替え時に、利用しやすいように建物内部のレイアウト等を変更する。				
	複合化	施設や事業の特性上、他施設との複合化は難しいと考えられる。				
管理方針	☆現状維持					

【建築物の評価】

名称	発達支援センター		
基本情報	建築年（築年数）	構造	面積（㎡）
	2010（12）	RC・地上1	405
管理方針	施設区分	使用終了予定年	
	長寿命化施設	2090	
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期
	実施時期	残存耐用年数	
	2050		2050
方針	☆現状維持		

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	児童発達支援事業所		
施設所管課	発達支援課	施設分類	子育て支援施設
開設年	2019年	総延床面積 (㎡)	403
目的	発達障がい児に対する支援		
写真			

【サービスの評価】

サービス内容	発達や成長に関して配慮が必要な就学前の子どもを対象に教室支援（3～5才まで）を実施。					
	運営時間	9時～14時	休館日	土曜日・日曜日・祝日・年末年始		
	駐車台数	8台				
利用状況	主な評価項目（2022年度）					
	登録者数	年間利用者数	年間運営日数	1日あたり平均利用者数	定員（1度に入れる人数）	評価
	24	3,493	220	15.8	24	B
	コメント					
	<ul style="list-style-type: none"> 発達や成長に配慮が必要な幼児に様々な遊びや活動を通じ、社会参加や自立に向けた「生きる力」を育む。 現状では、定員を超えて、待機している子はいないが、利用に係る相談はある。 一人当たりの面積（476㎡÷15.8人）は30.1㎡/人 					
	将来予測					
人口の減少に伴い、対象者も減少していくと考えられるが、障がいに関する理解促進と診断技術の向上等により一定程度の支援対象者が生じることも予想される。						
コスト	施設運営形態					
	直営					
	2022年度 支出（千円）					
	管理委託料	光熱水費	人件費	借地料	その他支出	
	325	512	32,434	0	0	
	収入（千円）		年間経費（支出-収入）	一人当たりの経費		評価
	使用料等	その他収入				
0	24,280	8,991	2.57		A	

立地状況	所在地	地域	都市計画	立地適正化計画
	谷田271-1	錦田地域	市街化調整区域	地域拠点（谷田地区）
	周辺駅・バス停			
	東海バス「遺伝研坂下」 下車5分			
	コメント			
	・幼児が利用する施設なので、送迎等で自動車を利用する機会が多く、駐車スペースがある程度確保できる場所に立地していることが望ましい。			
問題点	<p>☆発達に特徴のある幼児の安全確保に留意しつつ、支援を行うために一定数の専門職員を配置する必要があるため、コストが高い。</p> <p>☆公共交通機関が少なく、自家用車や送迎サービス等がないと利用が困難な場合があると思われる。</p> <p>☆幼稚園園舎に複合化された施設のため、建物の形態が、発達支援事業に合っていない。（調理室がないため、各市に設置が求められている「児童発達支援センター」の要件を満たすことができない。）</p>			
対策	項目	コメント		
	民営化	市内にはNPO法人や民間事業者運営の児童発達支援事業所がある。現行の実施主体で市の方向性に沿って事業の実施や委託等を行う体制が整備されておらず、一概に民営化することは困難と考える。		
	広域化	県の障害福祉計画により、計画期間内に各市に1カ所以上、児童発達支援センターの設置が求められており、広域化での対応は考えていない。		
	サービス内容の見直し	発達に特徴のある幼児の安全確保に留意しつつ、支援を行うために一定数の専門職員を配置する必要があるためコストが高いが、適正な人員で安全にサービスが提供できるよう、常に見直しを図っていく。		
	集約化	2021年度に同一課内で速やかな連携と共通理解を図るため、発達支援センター（錦田）と同じ敷地内に移転した。		
	複合化	施設や事業の特性上、他施設との複合化は難しいと考えられる。		
管理方針	☆現状維持			

【建築物の評価】

名称	児童発達支援事業所			
基本情報	建築年（築年数）	構造	面積（㎡）	
	2009年（14）	RC	403	
管理方針	施設区分	使用終了予定年		
	一般施設	2089年		
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期	総合劣化度
	実施時期	残存耐用年数		
	2050		2050	13.6
方針	☆予防保全により適切に管理			

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	保健センター		
施設所管課	健康づくり課	施設分類	保健福祉施設
開設年	1987年	総延床面積 (㎡)	1,620
目的	<ul style="list-style-type: none"> 健康増進（健康相談、健康教育、健康診査、感染症予防対策等、地域保健に係る事業。） 大規模災害発生時には各救護所、各災害拠点病院、救護病院・医院との連絡調整を行う医療対策本部が設置される。 		
写真	 		

【市民サービスの評価】

サービス内容	受付窓口、執務室、書庫				
	運営時間	8時30分～17時15分		休館日	毎週土・日曜日、祝日及び年末年始
利用状況	主な評価項目（2022年度）				
	受付窓口	受付件数（人/日）		備考	
		17.69			
	執務室	職員数（人）	1人あたりの床面積（㎡）		評価
		44	1F 3.14㎡	2F 4.49㎡	C
	コメント				
	<ul style="list-style-type: none"> 予防接種の予診票発行、健康診査の手続き、母子手帳の交付など多くの窓口業務がある。 複合施設として三島食品衛生協会と一般社団法人歯科医師会の事務所が入っている。 妊婦や乳幼児の転入があった場合、本庁舎で手続き後、保健センターで妊婦検診受診券や予防接種予診票の発行が必要となる。また不妊治療の申請をする場合、戸籍謄本や納税証明書が必要なため、本庁舎での発行して、再度保健センターでの手続きとなる。 本館は、東部保健所から譲り受けた建物であり、保健センターとして建築されたものではないので、使い勝手が悪い。（2棟に分かれている。小さい部屋がたくさんある等。） 過去に所管していた犬や猫に関する手続きに市民が間違えて来館することがある。 保健センターに馴染みのない市民は本庁舎にあるものと思い込んでいることがある。 				
将来予測					
<ul style="list-style-type: none"> 少子高齢化により、子どもに関する手続き数は減り、高齢者に関する手続き数は増えると考えられる。 職員数は、人口減少に伴い、減少していくと考えられる。 					

コスト	施設運営形態					
	直営					
	2022年度 支出（千円）					
	管理委託料	光熱水費	人件費	借地料	その他支出	
	2,402	3,616	5,292	0	0	
	収入（千円）		年間経費 （支出-収入）	一人当たりの経費		評価
	使用料等	その他収入				
202	63	11,045				
立地状況	所在地		地域	都市計画	立地適正化計画	
	南二日町8-35		旧市内地域	市街化区域	中心拠点	
	周辺駅・バス停					
	南二日町駅から徒歩1分					
	コメント					
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児の健診など、利用者は子供連れで来る機会が多いので、周辺道路には歩道が整備されていることが望ましいが、南二日町駅から本施設までの区間は歩道が整備されていない。 ・ 近くに工場があり、臭気がする。 					
問題点	<p>☆本庁舎と離れているため、各種手続き場所が分散し、移動などの不便が生じることから、市民サービスの低下となる。</p> <p>☆災害発生時に設置される医療対策本部が災害対策本部と離れている。</p> <p>☆周辺の歩道が整備されておらず、利用者に不便を掛けている。</p> <p>☆スペース的に、余裕がある。</p>					
対策の可能性	項目	コメント				
	複合化	市民の利便性向上及び事務の効率化を図るため、新庁舎整備に併せて複合化する。				
	複合化（受入れ）	スペースを有効利用するため、空いているスペースに他の公共施設を複合化（受入れ）する。				
対策内容	☆新庁舎整備に併せて複合化する。					
サービス内容	健康相談、健康診査、イベント及び講座等の開催（会議室、ホールなど） ※会議室等の一般への貸し出しはしていない。					
	駐車台数	32台				
利用状況	主な評価項目（2022年度）					
	部屋名称		年間件数	稼働率	回転率	
	母子手帳交付室		565			
	東館1Fフロア		377	84.4%	46.4%	
	東館1F和室		324	75.7%	39.9%	
	東館2F会議室		326	76.0%	40.1%	
	東館2F調理室		113	29.5%	13.9%	
	東館2F和室		187	51.2%	23.0%	
	評価					
	B					

利用状況	コメント	
	<p>・ 駐車場は32台分あるが、健診などの時は足りず、南二日町グラウンドの駐車場を借りている。グラウンドから保健センターまでの道が狭く危険であり、利用者に迷惑を掛けている。(駐車場の必要台数は60台分程度)</p> <p>・ フロア(ホール)は、母子健診、各種イベント・講演会などで利用している。</p> <p>・ 高齢化が進むことを考えると、疾病及び介護予防のためには食と運動をキーワードとした健康づくりをより身近で受けられる体制も必要であり、運動場や体育館、調理室などが備わっている学校等を保健センターの分室として利用することも検討する必要がある。</p>	
	将来予測	
	<p>・ 少子高齢化により、イベントの参加者数は、子どもに関するものは減り、高齢者に関するものは増えると考えられる。</p>	
問題点	<p>☆ 駐車場が不足している</p> <p>☆ 会議室等の利用率が低い</p> <p>☆ 高齢化社会に対応するため、地域に密着した健康づくりの体制が必要</p>	
対策の可能性	項目	コメント
	複合化	会議室等の稼働率向上及び駐車場不足の解消を図るため、新庁舎整備に併せて複合化し、会議室等や駐車場を共有
		地域に密着した体制づくりとして、中学校の空いた教室に分室を作る
	サービス内容の見直し	会議室等の稼働率向上のため、一般の方へ貸出し
駐車場不足に対応するため、イベント等を他の公共施設等で開催		
対策内容	<p>☆ 新庁舎整備に併せて、複合化する。</p> <p>☆ 中学校の空きスペースを活用して分室を作れないか検討する。</p>	

【建築物の評価】

名称	保健センターA（東館）		
基本情報	建築年（築年数）	構造	面積（㎡）
	1986（31）	RC・地上2	820
管理方針	施設区分	使用予定年度	
	一般施設	2067年	
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期
	実施時期	残存耐用年数	
	2032		2032
実施方針	☆2031年頃に新庁舎整備に併せて複合化したのち、別用途（本町センター機能）として利用予定。この移動に伴い、大規模改修を行う。		

名称	保健センターB（西館）		
基本情報	建築年（築年数）	構造	面積（㎡）
	1987（30）	RC・地上2	800
管理方針	施設区分	使用予定年度	
	一般施設	2031年（新庁舎整備予定時期）	
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期
	実施時期	残存耐用年数	
	実施しない		実施しない
実施方針	2031年頃に新庁舎整備に併せて複合化したのち、建物は解体し、解体後の土地に本町センター機能施設のための駐車場整備を検討		

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	市立養護老人ホーム佐野楽寿寮		
施設所管課	福祉総務課	施設分類	保健福祉施設
開設年	1967年	総延床面積 (㎡)	996
目的	生活に困窮している高齢者の支援 (セーフティネット)		
写真	 		

【サービスの評価】

サービス内容	経済的な理由等により居宅において養護を受けることが困難な高齢者に対し、居室、食事、介護を提供 (対象者は原則65歳以上)				
	運営時間	24時間	休館日	なし	
	駐車台数	なし			
利用状況	主な評価項目 (2022年度)				
	定員	入所者数	充足率	評価	備考
	50	10	20.0%	C	利用者一人当たりの面積は99㎡
	コメント				
	<ul style="list-style-type: none"> 入所者は入所判定委員会により決定される。 多床室であるため、集団生活に適さない方は入所できない。 和室であるため、高齢化によって身体的な負担が大きくなる。 高齢者向け施設の増加により、入所者は減少している。 				
コスト	施設運営形態				
	直営				
	2022年度 支出 (千円)				
	管理委託料	光熱水費	人件費	借地料	その他支出
	24,041	6,804	45,399	0	10,989
	収入 (千円)		年間経費 (支出-収入)	一人当たりの経費	評価
	使用料等	その他収入			
4,924	6	82,303	15.03	C	

立地状況	所在地	地域	都市計画	立地適正化計画
	谷田(小山押切)1260-2	錦田地域	市街化区域	
	周辺駅・バス停			
	小山中島バス停から徒歩10分			
	コメント			
特になし				
問題点	<p>☆入所者が減少しており、さらに施設形態（和室や多床室等）が利用対象者の実情に合っていないため、充足率が低い。</p> <p>☆入所者が少なく、高コストである。</p>			
対策の可能性	項目	コメント		
	廃止	市が直営で運営すると高コストになる。民間でできることは民間に任せるべき。※市が今の場所に改築する場合、もしくは建替える場合、国や県の補助金はない。一方で、民設民営で新築する場合に補助金はある。		
		代替サービス		
	他市町の施設	県が東部圏域として、総数の計画を立てている。近隣だと、伊豆の国市、沼津市等に養護老人ホームがあり、そこにあき等があれば、現在の入居者を引き受けさせていただくことが可能。		
民営化	施設規模を考えると、民間の受け手がないと思われる。民間としては、現施設を購入するよりも、新設した方が経済的であると思われる。			
対策内容	☆廃止（検討委員会の結論に従い耐用年数終了を迎えるまでは存続）			

【建築物の評価】

名称	本館A			
基本情報	建築年（築年数）	構造	面積（㎡）	
	1967（56）	WPC/RC・地上1	996	
管理方針	施設区分	使用終了予定年		
	長寿命化施設	2037		
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期	総合劣化度
	実施時期	残存耐用年数		
	2017	20年	実施しない	17.9
実施方針	<p>☆老人ホーム佐野楽寿寮の存続について、あり方検討委員会で検討中であり、令和5年度末に方向性が決まる。（2023.11現在）</p> <p>※改修は2013～2014年度に実施済なので、大規模改修は実施しない。</p>			

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	佐野あゆみの里(本棟)		
施設所管課	障がい福祉課	施設分類	保健福祉施設
開設年	2012年	総延床面積 (㎡)	809
目的	日常に介護を必要とする障がい者に対する、自立の促進、生活の改善、身体能力の維持向上		
写真			

【サービスの評価】

サービス内容	主に昼間、排せつや食事の介護等を行うとともに、生活等に関する相談・助言、その他の必要な日常生活上の支援や、生産活動・創作的活動の機会の提供のほか、身体機能や生活能力の向上のために必要な援助				
	運営時間	8時45分～16時00分	休館日	土日・祝日・年末年始	
	駐車台数	10台			
利用状況	主な評価項目 (2022年度)				
	定員	入所者数	充足率	評価	備考
	30	30	100.0%	A	利用者一人当たりの面積は26㎡
	コメント				
	<ul style="list-style-type: none"> 生活介護事業所は民間を含めて市内に8事業所ある。 本施設(市立)は、比較的重度の方や民間事業所等では受け入れが困難な方を受け入れている。 福祉避難所として、発災時の市内の情報拠点施設となり、その役割を担っていく必要があり、災害対策ネットワーク会議を毎月開催し、様々な問題を検討している。 				
コスト	将来予測				
	人口が減少していくに従い、対象者数も減少していくと考えられる。しかし、特別支援学校等の卒業後の利用先施設として、生活介護施設は増加していないため、利用者の減少は見込めない。				
	施設運営形態				
	直営				
コスト	2022年度 支出(千円)				
	管理委託料	光熱水費	人件費	借地料	その他支出
	4,218	2,399	61,288	0	4,568

コスト	収入（千円）		年間経費 （支出-収入）	一人当たりの経費	評価
	使用料等	その他収入			
	0	1,437	71,036	9.07	B
立地状況	所在地		地域	都市計画	立地適正化計画
	新谷		中郷地域	市街化区域	
	周辺駅・バス停				
	三島田町駅・三島二日町駅(伊豆箱根鉄道)、富田町(東海バス)				
	コメント				
<p>・公共交通機関（循環バスを除く。）から少し遠いが、全体的には送迎しやすい場所である。</p> <p>・近くに屋外活動を行える場所として、中郷温水地（公園）がある。</p>					
問題点	<p>☆直営のため、人件費が高い。</p> <p>☆職員の不足（正規職員の減少）、高齢化（若い支援員の希望（応募）が少ない）</p>				
対策の可能性	項目	コメント			
	運営形態の見直し	業務委託により、コスト削減及びサービス向上の可能性はある。			
	民営化	本施設は、災害時には福祉避難所として市内の情報拠点となるほか、民間の事業所では受け入れが難しいケースに対応するなど、市営としての役割がある。また、難しいケースの方を受け入れる中で、区分によって自立支援給付費が変わる現法制度では、採算性の乏しい経営内容であることを理解し受諾していただかなくてはならない。			
	集約化（受入れ）	問題行動等、障がい特性によりスペースを多く必要とする方を受け入れているので、スペースに余裕はないが、佐野あゆみの里南棟で実施している日中一時支援事業を受け入れることは、法的には支援員の業務区分を明確にすることにより可能である。			
対策内容	<p>☆令和5年4月より、指定管理事業に移行</p> <p>☆日中一時支援を本棟で実施（16：00～19：00）</p>				

【建築物の評価】

名称	本棟				
基本情報	建築年（築年数）	構造		面積（㎡）	
	2012（10）	SRC・地上2		809	
管理方針	施設区分	使用終了予定年			
	長寿命化施設	2092			
調査	構造体耐久性調査			大規模改修実施時期	総合劣化度
	実施時期	残存耐用年数			
	2052			2052	13.0
実施方針	☆予防保全及び随時確認により、適切に管理していく。				

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	佐野あゆみの里(南棟)		
施設所管課	障がい福祉課	施設分類	保健福祉施設
開設年	1969年(設立当初は別用途)	総延床面積(m ²)	437
写真			

【サービスの評価】

<2階部分>

目的	障がい者家族の就労支援及び介護の一時的負担軽減				
サービス内容	日中において看護する者のいない障がい者の方に、活動の場を確保し、見守り等の支援を実施する。				
	運営時間	11時00分～19時00分	休館日	土日・祝日・年末年始	
	駐車台数	2台、佐野あゆみの里本棟駐車場を使用			
利用状況	主な評価項目(2022年度)				
	定員	登録者数	充足率	評価	備考
	12	12	100.0%	A	利用者一人当たり面積は18m ²
	コメント				
	佐野あゆみの里や日中活動支援事業所の利用者及び事業所利用の困難な方(在宅等)が利用している。				
	将来予測				
女性の就労率の増加や、障がいの多様化により今後も希望者は増えると考えられる。					
コスト	施設運営形態				
	直営				
	2022年度 支出(千円)				
	管理委託料	光熱水費	人件費	借地料	その他支出
	175	674	8,332	0	234

コスト	収入（千円）		年間経費 （支出-収入）	一人当たりの経費	評価
	使用料等	その他収入			
	0	4,668	4,747	1.52	A
立地状況	所在地		地域	都市計画	立地適正化計画
	新谷		中郷地区	市街化区域	
	周辺駅・バス停				
	三島田町駅・三島二日町駅(伊豆箱根鉄道)、富田町(東海バス)				
	コメント				
	・公共交通機関(循環バスを除く。)から少し遠いが、全体的には送迎しやすい場所である。				
問題点	<p>☆建物の構造上、エレベーターや昇降機がなく、設備にも問題があるため、障がいの程度によっては利用できない。</p> <p>☆定員数が12人と少ないが、定員数を増やすと支援員も増やさなくてはならない。これに伴い、コストがかかる。</p>				
対策の可能性	項目	コメント			
	廃止	市内外の23事業所で、日中一時支援事業を実施しているため、他の事業所で受入れてもらう。			
	集約化	佐野あゆみの里本棟へ集約化する。本棟には、スペースを多く必要とする方が多くスペース的に余裕はないが、法的には支援員の業務区分を明確にすることにより可能である。			
対策内容	☆集約化・廃止を検討する。				

<1階部分>

目的	共生社会の強化				
サービス内容	地域交流室として使用				
利用状況	主な評価項目（2022年度）				
	部屋名称	年間利用者数	年間件数	稼働率	回転率
	地域交流室（佐野あゆみの里南棟1階）	3,120人	227件	42.5%	29.0%
	評価				
	C				
	コメント				
・利用の内訳について、佐野あゆみの里や地域の方、他の福祉サービス事業所保護者会等福祉関係者が利用している。					
コスト	光熱水費は市が負担している。				
問題点	☆地域交流室なので、地域の方や福祉団体にも利用していただいているが、あゆみの里利用者との交流事業実施による利用率が低い。				

	項目	コメント
対策の可能性	廃止	・令和5年4月より佐野あゆみの里が指定管理事業への移行し、日中一時事業は、本棟で実施することになったため、廃止を検討する。 ※現時点で1階は、新谷自治会が使用している。
対策内容	☆廃止を検討する。	

【建築物の評価】

名称	南棟		
基本情報	建築年（築年数）	構造	面積（㎡）
	1969（53）	SRC・地上2	437
管理方針	施設区分	使用終了予定年	
	一般施設	2025	
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期
	実施時期	残存耐用年数	
	実施しない		実施しない
実施方針	☆2025年頃を目途に事業を廃止し、建物を解体。（老朽化が進んでいるので、できる限り早く） ☆土地について、新谷自治会が希望するのであれば、公民館用地として無償貸し付け。（希望しない場合は売却）		

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	老人福祉センター		
施設所管課	福祉総務課	施設分類	保健福祉施設
開設年	1983年	総延床面積 (㎡)	1,315
目的	高齢者に外出、ふれあいの機会を提供し、生きがいを創出する		
写真	 		

【サービスの評価】

サービス内容	・浴場、ヘルストロン（電位治療器）、遊技場（カラオケ）の提供（その他、健康相談、講座・クラブ活動） ※定員200名、対象は60歳以上、利用料無料（一部有料）、無料送迎バスあり					
	運営時間	9時00分～16時00分		休館日	日曜日、国民の祝日及び年末年始	
	駐車台数	48台				
利用状況	主な評価項目					
	年間利用者数（人）				評価	備考
	2020年度	2021年度	2022年度	2016年度（最大時）		
	32,799	34,191	44,958	71,048	B	
利用状況	コメント					
	・シニアクラブ三島の利用については、地区によって曜日が決まっている。 ・シニアクラブ三島とは別に個人での利用も可能。割合は個人の方が多。 ※2022年度総利用者に対する 個人利用割合93% 団体利用割合7%					
	将来予測					
他に娯楽や居場所があり、また、60歳以上でも働いている方が増えているので、利用希望者は、今後の高齢者増加率ほどの伸びは期待できない。						
コスト	施設運営形態					
	指定管理					
	2022年度 支出（千円）					
	指定管理料	借地料		その他支出		
40,048	9,298		0			

コスト	収入（千円）		年間経費 （支出-収入）	一人当たりの経費	評価
	使用料等	その他収入			
	0	0	49,346	1.10	A
立地状況	所在地		地域	都市計画	立地適正化計画
	川原ヶ谷839-1		錦田地域	市街化調整区域	
	周辺駅・バス停				
	老人福祉センターバス停から徒歩0分				
	コメント				
丘の中腹に立地しているため、バスや自動車での来館者が多い。					
問題点	☆借地をしている。 ☆駐車場が狭い。				
対策の可能性	項目		コメント		
	移転		借地の解消や広い駐車場を整備するために移転することも考えられるが、建物の耐用年数がかなり残っているので難しい。		
	サービス内容の見直し		サービス内容が入浴やカラオケなど、専用の設備が必要となるものなので、設備改修に合わせて利用料金の見直しを検討する。		
	複合化		面積やボイラー等の設備を考えると、他の公共施設に入るのは難しい。		
対策内容	☆現状維持（設備の改修時に合わせて、利用料金制度の導入を検討する）				

【建築物の評価】

名称	本館A				
基本情報	建築年（築年数）		構造	面積（㎡）	
	1983（40）		RC・地上1	1,315	
管理方針	施設区分		使用終了予定年		
	長寿命化施設		2063		
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期	総合劣化度	
	実施時期	残存耐用年数			
	2028		2028	29.3	
実施方針	☆2028年頃に構造体耐久性調査を行い、結果に基づき大規模修繕を実施する。				

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	北上高齢者すこやかセンター		
施設所管課	地域包括ケア推進課	施設分類	保健福祉施設
開設年	2002年	総延床面積 (㎡)	208
目的	60歳以上の方の心身の健康保持及び教養の向上を図ることにより、介護を必要とする状態になることを予防し、生きがいを見出すこと		
写真	 		

【サービスの評価】

サービス内容	・講座開催（生きがい教室。主に、指定管理者職員が講師を務める。）、貸館（作業スペース、軽運動スペース）※対象は概ね60歳以上					
	運営時間	9時00分～17時00分		休館日	毎週日曜日、国民の祝日及び年末年始	
	駐車台数	0台				
利用状況	主な評価項目					
	年間利用者数（人）				評価	備考
	2020年度	2021年度	2022年度	2015年度（最大時）		
	5,862	5,220	5,834	9,498	B	
	コメント					
	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の範囲は、幸原、徳倉、萩あたりに限られる。 ・コロナウイルス感染症の影響で利用者数を制限して開館していたため、2020年度から2022年度までの利用者数が減少した。 ・主に、指定管理者のスタッフが講師を務め、毎日、手芸、フラワー教室、体操、フラダンス、囲碁将棋などを行っている。 					
将来予測						
他に娯楽や居場所があり、また、60歳以上でも働いている方が増えているので、利用希望者は、今後の高齢者増加率ほどの伸びは期待できない。						

コスト	施設運営形態				
	指定管理				
	2022年度 支出（千円）				
	指定管理料		借地料		その他支出
	9,225		0		0
	収入（千円）		年間経費 （支出-収入）	一人当たりの経費	評価
	使用料等	その他収入			
0	0	9,225	1.58	B	
立地状況	所在地		地域	都市計画	立地適正化計画
	幸原町2-9-12		北上地域	市街化区域	地域拠点（萩10周辺）
	周辺駅・バス停				
	徳倉バス停から徒歩7分				
	コメント				
	市境に立地している。				
問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・他の地区では、いきがい教室は学校の空き教室に設置されている。 ・市境に立地している。 				
対策の可能性	項目		コメント		
	複合化		北上小学校の空きスペースで対応できるか検討する。		
対策内容	☆現在のいきがい教室機能を維持し、北上小学校の空きスペースに移転する。				

【建築物の評価】

名称	館舎			
基本情報	建築年（築年数）	構造		面積（㎡）
	2001（16）	RC・地上2		208
管理方針	施設区分	使用終了予定年		
	一般施設	2029		
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期	総合劣化度
	実施時期	残存耐用年数		
	実施しない		実施しない	22.1
実施方針	☆2029年頃に事業を北上小学校の空きスペースに移転する。			

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	高齢者いきがいセンター		
施設所管課	地域包括ケア推進課	施設分類	保健福祉施設
開設年	1999年	総延床面積 (㎡)	333
目的	高齢者の就業の促進		
写真			

【サービスの評価】

サービス内容	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の就業に必要な知識及び技能の講習 ・高齢者の就業を確保するための情報収集及び提供 ・その他高齢者の就業に関すること ※利用対象は55才以上				
	運営時間	8時30分～17時15分	休館日	毎週土・日曜日、国民の祝日及び年末年始	
	駐車台数	5台			
利用状況	主な評価項目 (2022年度)				
	部屋名称	年間利用者数	年間件数	稼働率	回転率
	研修室	1,767	254	74.1%	34.8%
	講習室	1,327	244	86.0%	33.5%
	会議室	656	155	42.4%	21.3%
	和室	256	90	36.2%	12.4%
	合計・平均	4,006	743	59.7%	25.5%
	評価				
	C				
	コメント				
<ul style="list-style-type: none"> ・55歳以上の方が利用。 ・シルバー人材センターの執務スペースがあり稼働率は100% (事務室) ・講習は、指定管理者としてシルバー人材センターが開催している。 ・貸館について、高齢者の就業支援目的以外には使用できない。 					

利用状況	将来予測				
	今後の利用者数は横ばいを見込む。ただし、現時点では未定だが、今後シルバー人材センターによる新規事業が行われる場合は利用者数は増加の可能性あり。				
コスト	施設運営形態				
	指定管理				
	2022年度 支出（千円）				
	指定管理料		借地料		その他支出
	2,070		0		16（建物保険料）
	収入（千円）		年間経費（支出-収入）	一人当たりの経費	評価
	使用料等	その他収入			
	0	0	2,087	0.52	A
立地状況	所在地		地域	都市計画	立地適正化計画
	大宮町2-3-35		旧市内地域	市街化区域	
	周辺駅・バス停				
	三嶋大社前バス停から徒歩5分				
	コメント				
	特になし				
問題点	☆駐車場の数が少ない ☆利用者が少ない ☆就労支援目的にしか利用できない				
対策の可能性	項目	コメント			
	現状維持	今までどおり建物を残し、指定管理者にいきがいセンターの管理等を含めて業務委託する。			
	複合化	いきがいセンターを新庁舎整備に併せて複合化する。いきがいセンター業務は業務委託する。			
	民営化（運営形態の見直し）	建物を譲渡か売却または貸付する。いきがいセンター業務は業務委託する。			
対策内容	指定管理者と協議のうえ、各種コストを勘案し対策内容を決定する。				

【建築物の評価】

名称	本館A		
基本情報	建築年（築年数）	構造	面積（㎡）
	1998（25）	S・地上1	333
管理方針	施設区分	使用終了予定年	
	一般施設	取壊の場合2032年（新庁舎整備予定時期）、継続使用の場合の目標使用年数は60年	
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期
	実施時期	残存耐用年数	
	実施しない		実施しない
実施方針	指定管理者と協議のうえ、各種コストを勘案し実施方針を決定する。		

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	社会福祉会館		
施設所管課	福祉総務課	施設分類	保健福祉施設
開設年	1974年	総延床面積 (㎡)	1,173
目的	社会福祉事業の振興と市民の福祉活動の育成発展		
写真	 		

【サービスの評価】

サービス内容	<ul style="list-style-type: none"> 福祉の振興を目的とした貸館（講習、会議、研修等） ※無料 地域福祉全般の相談対応（指定管理者である社会福祉協議会が実施） 				
	運営時間	9時00分～21時00分	休館日	国民の祝日及び年末年始	
	駐車台数	3台			
利用状況	主な評価項目（2022年度）				
	部屋名称	年間利用者数	年間件数	稼働率	回転率
	和室	543	137	38.8%	22.7%
	第2会議室	1,158	258	67.2%	35.7%
	ボランティアセンター	812	117	32.8%	16.8%
	第1会議室	3,542	307	64.1%	33.4%
	訓練室	885	204	51.6%	25.2%
	大会議室	12,015	556	90.1%	60.4%
	合計・平均	18,955	1,579	57.4%	32.4%
	相談窓口	年間相談件数		備考	
	464件		※福祉総合相談事業		
評価					
B					

利用状況	コメント					
	<p>【貸館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸出しは福祉団体が優先となる。 ・大会議室の利用内訳は、民生委員関係29回・781人、身体障がい者関係238回・3,594人、老人関係59回・1,164人、児童関係1回・23人、更生保護関係25回・663人、社会福祉協議会関係104回・1,737人、その他100回・4,053人となっている。 ・ボランティアセンターは、登録されている福祉系のボランティア団体（約20団体）の活動場所及び備品置き場として利用されている。（ボランティア活動の準備、手芸、広報みしまの点字翻訳・音読録音など。） ・団体事務所は、民生委員、日赤、保護司会などの団体の作業場所及び荷物置き場として利用されている。 <p>【相談対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉協議会の執務スペースがある。 ・身体障害者福祉会が障害者相談窓口を開設している。 ・社会福社会館（社会福祉協議会）に設置している相談窓口は、行政の福祉サービスでは対応できない事項の相談対応を任せており、利用者にそのまま社会福社会館にいてもらう場合もあるので、庁舎に近接もしくは複合化されていた方が利便性が高い。 <p>【介護保険サービス】</p> <p>3階では、社会福祉協議会が介護保険などのサービス事業を行っている。</p> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この建物に法的な設置義務はない 					
	将来予測					
	人口の減少に伴い、利用者も減少していくと考えられる。					
コスト	施設運営形態					
	指定管理					
	2022年度 支出（千円）					
	指定管理料		借地料		その他支出	
	16,881		0		1,329	
	収入（千円）		年間経費（支出-収入）		一人当たりの経費	評価
	使用料等	その他収入				
301	201	17,708		0.93	A	
立地状況	所在地		地域	都市計画	立地適正化計画	
	南本町20-30		旧市内地域	市街化区域	中心拠点	
	周辺駅・バス停					
	三島田町駅から徒歩5分					
	コメント					
特になし						
問題点	<p>☆本庁舎と離れており、市民の利便性が低い。</p> <p>☆利用者用の駐車場がほとんどない。</p>					

	項目	コメント
対策の可能性	複合化	市民の利便性向上を図るため、また会議室を共有化することにより利用率の向上を図るため、新庁舎整備に併せて複合化する。
対策内容	☆貸館事業を整理・縮小の上、新庁舎整備に併せて複合化する。	

【建築物の評価】

名称	館舎		
基本情報	建築年（築年数）	構造	面積（㎡）
	1973（50）	RC・地上4	1,173
管理方針	施設区分	使用終了予定年	
	一般施設	2031年（新庁舎整備予定時期）	
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期
	実施時期	残存耐用年数	
	実施しない		実施しない
実施方針	☆2031年頃に新庁舎整備に併せて複合化したのち、建物を解体上、土地を売却する。		

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	さわじ作業所		
施設所管課	障がい福祉課	施設分類	保健福祉施設
開設年	1997年	総延床面積 (㎡)	188
目的	障害者総合支援法による障害福祉サービス（就労継続支援B型）の提供		
写真			

【サービスの評価】

サービス内容	一般企業等で雇用されることが困難な障がいのある人のために、働く場を提供するとともに、就労に必要な知識及び能力の向上のための訓練を実施			
	運営時間	8時45分～15時50分	休館日	土曜日、日曜日、祝祭日
	駐車台数	4台		
利用状況	主な評価項目（2022年度）			
	定員	入所者数	充足率	評価
	20	26	130.0%	A
	備考			
	利用者一人当たり面積は8㎡			
	コメント			
<ul style="list-style-type: none"> ・就労継続支援B型は、市内では、20事業所が実施している。 ・スペースがかなり手狭であったため、別棟を建設及び改修し、利用者の使用スペースを広げた。（H30年3月 社会福祉協議会による） 				
将来予測				
対象となる障がい者は増加傾向にあるが、民間施設も増加しているため利用は横ばいと考えられる。				
コスト	施設運営形態			
	社会福祉協議会が運営している			
	2022年度 支出（千円）			
	指定管理料	借地料	その他支出	
	0	733	0	

コスト	収入（千円）		年間経費 （支出-収入）	一人当たりの経費	評価
	使用料等	その他収入			
	0	0	733		
立地状況	所在地		地域	都市計画	立地適正化計画
	沢地246-11		北上地域	市街化調整区域	
	周辺駅・バス停				
	沢地小学校前バス停から徒歩3分				
	コメント				
地区のイベント（お祭りなど）に参加するなど、地域に根付いている。					
問題点	☆運営に問題なし ☆借地をしている				
対策の可能性	項目		コメント		
	民営化（建物について）		実際に事業を運営している社会福祉協議会に建物を所有・管理してもらう方が合理的である		
対策内容	☆社会福祉協議会に売却等				

【建築物の評価】

名称	本棟				
基本情報	建築年（築年数）	構造		面積（㎡）	
	1997（25）	S・地上1		188	
管理方針	施設区分	使用終了予定年			
	一般施設	2057			
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期	総合劣化度	
	実施時期	残存耐用年数			
	実施しない		社会福祉協議会の方針による	38.5	
実施方針	☆2026年度までに社会福祉協議会へ売却等				

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	指定生活介護事業所 おんすいち		
施設所管課	障がい福祉課	施設分類	保健福祉施設
開設年	2006年	総延床面積 (㎡)	192
目的	障害者総合支援法による障害福祉サービス（生活介護）の提供		
写真	 		

【サービスの評価】

サービス内容	常に介護を必要としている方に、日中、食事や排せつの介護を行うとともに、創作活動、生産活動の機会を提供			
	運営時間	8時45分～15時50分	休館日	土曜日、日曜日、祝祭日
	駐車台数	0台		
利用状況	主な評価項目（2022年度）			
	定員	入所者数	充足率	評価
	20	22	105.0%	A
	備考 利用者一人当たり面積は9㎡			
	コメント			
	<ul style="list-style-type: none"> ・スペースがかなり手狭であったため、別棟を建設及び改修し、利用者の使用スペースを広げた。（H30年4月 社会福祉協議会による） ・生活介護事業所は市内に5事業所。特別支援学校高等部を卒業した後、就労等が難しい卒業生等の受け皿がまだまだ不足している。 			
将来予測				
対象となる障がい者は増加しているが、生活介護事業所は増加していないので、利用希望は増加していくと考えられる。				
コスト	施設運営形態			
	社会福祉協議会が運営している			
	2022年度 支出（千円）			
	指定管理料	借地料	その他支出	
	0	0	0	

コスト	収入（千円）		年間経費 （支出-収入）	一人当たりの経費	評価
	使用料等	その他収入			
	0	0	0		
立地状況	所在地		地域	都市計画	立地適正化計画
	富田町3-19		旧市内地域	市街化調整区域	
	周辺駅・バス停				
	玉川バス停から徒歩5分				
	コメント				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 駐車場が狭く、保護者の送迎車が駐車できるスペースがほとんどない。 ・ 近くに屋外活動を行える場所として、中郷温水池（公園）がある。 ・ 地区のイベント（お祭りなど）に参加するなど、地域に根付いている。 					
問題点	☆問題なし				
対策の可能性	項目		コメント		
	民営化（建物について）		実際に事業を運営している社会福祉協議会に建物を所有・管理してもらう方が合理的である		
対策内容	☆社会福祉協議会に売却等				


【建築物の評価】

名称	本棟				
基本情報	建築年（築年数）		構造	面積（㎡）	
	2006（16）		S・地上1	192	
管理方針	施設区分		使用終了予定年		
	一般施設		2066		
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期	総合劣化度	
	実施時期	残存耐用年数			
	実施しない		社会福祉協議会の方針による	18.9	
実施方針	☆2026年度までに社会福祉協議会へ売却等				

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	生涯学習センター		
施設所管課	生涯学習課	施設分類	生涯学習関連施設
開設年	1997年	総延床面積 (㎡)	14,158
目的	地域の生涯学習の推進、地域のコミュニティづくり並びに教養文化活動等の活性化		
写真			

【サービスの評価】

サービス内容	<ul style="list-style-type: none"> 貸館（講義室、会議室、ホール、ギャラリー、音楽室、美術室、パソコン室、料理教室） 各種講座の開催 児童センター（遊戯室・軽運動室） 図書館（貸本、閲覧、学習スペース） 青少年相談 				
	運営時間	9時～21時	休館日	月曜日・年末年始	
	駐車台数	116台			
利用状況	主な評価項目（2022年度）				
	部屋名称	年間利用者数	年間件数	稼働率	回転率
	講義室	17,379	259	84.4%	58.6%
	多目的ホール	12,355	254	82.7%	52.8%
	市民ギャラリー	11,933	195	63.5%	51.7%
	第1研修室	2,742	257	83.7%	49.2%
	第2研修室	2,285	241	78.5%	42.9%
	第3研修室	2,364	286	93.2%	50.4%
	第4研修室	4,150	267	87.0%	50.8%
	和室	2,028	169	55.0%	29.4%
	外国語パソコン教室	3,406	288	93.8%	64.9%
	料理講習室	1,446	104	33.9%	17.3%
	美術室	4,570	260	84.7%	48.6%
手芸室	3,706	254	82.7%	45.0%	

利用状況	音楽室	3,851	297	96.7%	62.8%	
	講師控室（4室）	1,106				
	合計・平均	73,321	3,131	78.5%	48.0%	
	評価					
	B					
	図書館 受付窓口 (2022年度)	年間受付件数	運営日数	件数 (人/日)	備考	
		277,026	285	972.02	入館者数と開館日	
	児童センター	年間利用件数（件）				評価
		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度 (最大時)	
		11,100	14,974	21,761	55,145	
	コメント					
<ul style="list-style-type: none"> ・複合施設となっている。 ・主な利用状況 講義室・多目的ホール：発表会等の学習イベント 音楽室：防音で夜間利用が多い。若者やしゃぎりの練習で主に利用されている。 5階研修室等：生涯学習団体が学習活動の場所として利用されている。 和室・料理講習室：飲食が可能のため昼食場所に使われることもある ・児童センターは、保護者同伴で、一時預かりは実施していない。 ・屋外立体駐車場について、令和4年度の利用台数は11万9,112台で地下の駐車場の稼働時期の平成22年度と対比すると117%増加している。 						
将来予測						
<ul style="list-style-type: none"> ・人口の減少に伴い、利用者も減少していくと考えられる。 ・図書館の蔵書を保管するためのスペースが増加していく。 						
コスト	施設運営形態					
	直営					
	2022年度 支出（千円）					
	管理委託料	光熱水費	人件費	借地料	その他支出	
	61,195	39,143	139,323	5,452	24,428	
	収入（千円）		年間経費 (支出-収入)	一人当たりの経費	評価	
	使用料等	その他収入				
10,189	309	259,043	0.88	A		
立地状況	所在地	地域	都市計画	立地適正化計画		
	大宮町1-8-38	旧市内地域	市街化区域	中心拠点		
	周辺駅・バス停					
	三島駅南口から徒歩約 7分					

		コメント	
立地状況	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館など、市全域から多くの人を訪れる施設なので、市の中心地域で交通の便が良いところに立地していることが望ましい、現在地は、街の中心地域にあり、三島駅南口から徒歩約7分と好立地である。但し、自動車については主要道に面していないので、多少利便性が悪い。 ・多くの人を訪れる施設であるため、周辺（商店街や飲食店など）の賑わいに寄与している。 		
問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・借地をしている。 ・図書館について、蔵書が年々増えていくので、保管スペースが足りなくなっている。 		
対策の可能性	項目	コメント	
	転用	図書は、他の公共施設の空きスペースへ移動 現在地は利便性の良く、また立地適正化計画の中心拠点にあるので、借地を解消する目的だけで移転するのは難しい。	
	集約化・複合化（受け入れ）	集約化・複合化については、容積率の検討が必要である。	
	運営形態の見直し	コストの削減を図るため、指定管理者制度を導入したいが、三島市の生涯学習事業を遂行する上で、生涯学習主管課がセンターの運営（貸室利用等）をする必要がある。	
対策内容	☆現状維持		

【建築物の評価】

名称	本館A			
基本情報	建築年（築年数）	構造	面積（㎡）	
	1996（21）	SRC・地上5地下1	12,001	
管理方針	施設区分	使用終了予定年		
	長寿命化施設	2076		
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期	総合劣化度
	実施時期	残存耐用年数		
	2036		2036	54.8
実施方針	☆2036年頃に構造体耐久性調査を行い、結果に基づき大規模改修を行う。			

名称	屋外立体駐車場		
基本情報	建築年（築年数）	構造	面積（㎡）
	2012（5）	RC・地上2	2,157
管理方針	施設区分	使用終了予定年	
	長寿命化施設	2092	
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期
	実施時期	残存耐用年数	
	2052		2052
実施方針	☆予防保全により、適切に管理していく。		

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	中郷文化プラザ		
施設所管課	生涯学習課	施設分類	生涯学習関連施設
開設年	1996年	総延床面積 (㎡)	1,780
目的	地域の生涯学習の推進ならび地域のコミュニティづくり		
写真	 		

【サービスの評価】

サービス内容	<ul style="list-style-type: none"> 貸館（多目的ホール、和室、調理室、実習室、展示コーナー、会議室）、各種講座の開催 市民サービスコーナー（行政手続きの受付窓口） 図書館中郷分館 子育て交流室（親子で遊ぶ場所）：H29年度に視聴覚室を改修 				
	運営時間	9時～21時 （日・祝日は17時まで）	休館日	毎週月曜日および年末年始	
	駐車台数	78台			
利用状況	主な評価項目（2022年度）				
	部屋名称	年間利用者数	年間件数	稼働率	回転率
	会議室	3,026	402	73.8%	47.2%
	展示コーナー	6,621	385	73.4%	45.2%
	多目的ホール	8,513	565	91.1%	66.4%
	調理室	699	116	19.0%	13.6%
	実習室	563	165	36.4%	19.4%
	和室	764	136	28.2%	16.0%
	合計・平均	20,186	1,769	53.7%	34.6%
	評価				
B					
市民サービスコーナー 受付窓口 (2022年度)	年間受付件数	運営日数	件数 (人/日)	備考	
	6,405	242	26.47	市民課5,396件 課税課1,009件	

利用状況	図書館 受付窓口 (2022年度)		年間受付件数	運営日数	件数 (人/日)	備考
			28,709	291	98.66	
	子育て支援交 流室	年間利用人数(人)				評価
		2020年度	2021年度	2022年度	2019年度 (最大時)	
		0	0	578	4,204	
	備考					
	2017年3月から視聴覚室を子育て支援交流室へ用途変更。新型コロナウイルス感染症対策のため2020年3月から利用休止した。2022年6月再開した。					
	コメント					
	<ul style="list-style-type: none"> ・主な利用団体としては、中郷公民館女性学級・成人教室・少年教室、一般自主サークル、町内会、青少年団体、学校PTAなどがある。 ・高齢者、子供、女性グループのサークル活動の拠点として支援育成し、地域コミュニティの活性化を推進することを目的とする。 ・全体的な利用者数は、主な利用団体の高齢化及び新型コロナウイルス感染症対策としての利用制限もあり、ここ数年減少傾向である。 					
	将来予測					
<ul style="list-style-type: none"> ・人口の減少及び高齢化に伴い、利用者が減少傾向にある。 						
コスト	施設運営形態					
	直営					
	2022年度 支出(千円)					
	管理委託料	光熱水費	人件費	借地料	その他支出	
	5,692	5,975	36,833	12,249	26	
	収入(千円)		年間経費 (支出-収入)	一人当たりの経費		評価
	使用料等	その他収入				
93	127	60,555	1.08		B	
立地状況	所在地		地域	都市計画	立地適正化計画	
	梅名353-1		中郷地域	市街化調整区域		
	周辺駅・バス停					
	大場駅から車で8分、徒歩20分					
	コメント					
<ul style="list-style-type: none"> ・中郷地域の地域拠点に立地していることが望ましいが、多少、西に外れている。 						
問題点	☆借地をしている(借地期限は民地が2024年7月まで、国有地が2025年7月まで)					
対策の可能性	項目		コメント			
	複合化		学校への複合化については、現在複合施設であることと、駐車場の需要が増加していること、この2点から面積的に難しい。			
移転		借地をしており、また現在地は立地適正化計画の地域拠点内ではないので、建替え時に移転を検討する				
対策内容	☆現状維持 ☆建替え時には、移転を検討する。(建替え予定時期は本計画期間外)					

【建築物の評価】

名称	本館A		
基本情報	建築年（築年数）	構造	面積（㎡）
	1996（21）	RC・地上2	1,780
管理方針	施設区分	使用終了予定年	
	長寿命化施設	2076	
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期
	実施時期	残存耐用年数	
	2036		2036
実施方針	☆2036年頃に構造体耐久性調査を行い、結果に基づき大規模改修を行う。		

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	北上文化プラザ		
施設所管課	生涯学習課	施設分類	生涯学習関連施設
開設年	2007年	総延床面積 (㎡)	1,815
目的	地域の生涯学習の推進ならび地域のコミュニティづくり		
写真			

【サービスの評価】

サービス内容	<ul style="list-style-type: none"> 貸館（多目的ホール、和室、調理室、実習室、研修室）、各種講座の開催 市民サービスコーナー（行政手続きの受付窓口） 図書室（兼団体打ち合わせスペース） 子育て交流室（親子で遊ぶ場所） ホール（展示コーナー） 				
	運営時間	8時30分～21時（月曜日・祝日は9時～17時）	休館日	毎週日曜日及び年末年始	
	駐車台数	95台			
利用状況	主な評価項目（2022年度）				
	部屋名称	年間利用者数	年間件数	稼働率	回転率
	実習室	4,102	323	72.3%	37.0%
	調理室	1,891	185	41.9%	21.0%
	研修室1	1,423	157	48.1%	18.0%
	研修室2	3,650	311	69.0%	36.0%
	研修室3	3,289	352	77.1%	41.0%
	研修室4	1,066	149	39.7%	17.0%
	和室1	3,826	153	43.9%	18.0%
	和室2	189	152	42.6%	17.0%
	和室3	148	153	42.6%	18.0%
	多目的ホール	14,519	721	98.4%	83.0%
	合計・平均	34,103	2,656	57.5%	30.6%

利用状況	評価					
	B					
	市民サービスコーナー 受付窓口 (2022年度)	年間受付件数	運営日数	件数 (人/日)	備考	
		6,568	289	22.73	市民課申請5,604件 課税課証明1,020件	
	子育て交流室	年間利用件数(件)				評価
		2020年度	2021年度	2022年度	2013年度 (最大時)	
		0	0	139	8,253	C
	コメント					
	<ul style="list-style-type: none"> ・多目的ホールは、卓球、ダンス、体操などの軽運動や合唱などの場として利用されている。 ・その他の部屋は、会議、打合せ、着付け、手芸、ハーモニカ、ギター、ヨガ、大正琴、絵画・書道、料理などで利用されている。 ・主な利用団体は、自主サークルと公民館主催講座が多く、学校PTAや町内会等も利用している。 ・全体的な利用者数は、ここ数年減少傾向。 					
	将来予測					
高齢化率は上昇傾向ではあるが、人口の減少に伴い、利用者も減少していくと考えられる。						
コスト	施設運営形態					
	直営					
	2022年度 支出(千円)					
	管理委託料	光熱水費	人件費	借地料	その他支出	
	4,618	2,451	20,867	13,265	26	
	収入(千円)		年間経費 (支出-収入)	一人当たりの経費	評価	
	使用料等	その他収入				
	61	1	41,165	1.01	A	
立地状況	所在地	地域	都市計画	立地適正化計画		
	萩312	北上地域	市街化区域	地域拠点(萩IC周辺)		
	周辺駅・バス停					
	萩芙蓉台バス停から徒歩5分、北上文化プラザ着(きたうえ号)					
	コメント					
	・北上地域の地域拠点に立地している。					
問題点	<ul style="list-style-type: none"> ☆和室の利用率が低い ☆借地をしている 					

	項目	コメント
対策の可能性	複合化	学校への複合化は、面積的に難しい
	複合化（受け入れ）	利用率の低い和室3に他の市民サービスを受入れることについては、受け入れ可能な市民サービスが考えにくい。
	移転	借地をしているので、建替え時に移転することも考えられる。一方で、現在地は立地適正化計画の地域拠点内であり、公民館の立地に適していると考えられる。
対策内容	☆現状維持	

【建築物の評価】

名称	本館		
基本情報	建築年（築年数）	構造	面積（㎡）
	1996（21）	RC・地上2	1,536
管理方針	施設区分	使用終了予定年	
	長寿命化施設	2076	
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期
	実施時期	残存耐用年数	
	2036		2036
実施方針	☆2036年頃に構造体耐久性調査を行い、結果に基づき大規模改修を行う。		

名称	多目的ホール		
基本情報	建築年（築年数）	構造	面積（㎡）
	2007（10）	RC・地上2	278
管理方針	施設区分	使用終了予定年	
	長寿命化施設	2087	
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期
	実施時期	残存耐用年数	
	2047		2047
実施方針	☆2047年頃に構造体耐久性調査を行い、結果に基づき大規模改修を行う。		

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	錦田公民館		
施設所管課	生涯学習課	施設分類	生涯学習関連施設
開設年	1981年	総延床面積 (㎡)	557
目的	地域の生涯学習の推進ならび地域のコミュニティづくり		
写真	 		

【サービスの評価】

サービス内容	貸館（講堂、和室、調理室等）、各種講座の開催				
	運営時間	9時～21時（月曜日、祝日は17時まで）	休館日	毎週日曜日・年末年始	
	駐車台数	36台			
利用状況	主な評価項目（2022年度）				
	部屋名称	年間利用者数	年間件数	稼働率	回転率
	和室	7,160	369	88.8%	42.3%
	調理室	1,537	184	39.1%	21.1%
	図書室	3,681	420	79.2%	48.2%
	児童室	163	18	4.2%	2.1%
	東和室	581	86	23.4%	9.9%
	講堂	8,496	548	92.6%	62.8%
	合計・平均	21,618	1,625	54.5%	31.1%
評価					
B					

利用状況	コメント					
	<ul style="list-style-type: none"> ・主な利用団体は、女性学級、成人教室、自主サークル、自治会。利用目的は生涯学習の実践、地域コミュニティづくり。 ・和室は、囲碁、着付け、茶道で利用 ・講堂は、ホールや会議室、軽運動場として利用 ・講堂の利用が多いため、令和6年度から午後の使用枠を二つに分割して、多くの団体が使用しやすくする 					
	将来予測					
	人口の減少に伴い、利用者も減少していくと考えられる。					
コスト	施設運営形態					
	直営					
	2022年度 支出（千円）					
	管理委託料	光熱水費	人件費	借地料	その他支出	
	2,318	925	12,016	3,681	4	
	収入（千円）		年間経費 （支出-収入）	一人当たりの経費		評価
	使用料等	その他収入				
	0	0	18,944	0.88		A
立地状況	所在地		地域	都市計画	立地適正化計画	
	谷田（並木）973-1		錦田地域	市街化調整区域	地域拠点（谷田地区）	
	周辺駅・バス停					
	並木町バス亭から徒歩1分					
	コメント					
	・錦田地域の地域拠点に立地している。					
問題点	<p>☆施設が古く、現代の使用に合っていない。</p> <p>☆借地をしている。</p>					
対策の可能性	項目	コメント				
	複合化	面積的には、錦田小学校及び錦田中学校への複合化が可能と考えられるが、4地区のバランスを考えると、公民館の建物を廃止してしまうことは難しい。				
	現状維持（改修）	2026年度に改修工事を予定し、トイレの改修、LED化、LAN工事などを行い、利便性の向上を図る				
	複合化（受け入れ）	他課で行う事業での使用が多いため、特に受け入れは行わない。				
移転	借地をしているので、建替え時に移転することも考えられるが、現在地は立地適正化計画の地域拠点内であり、また小学校の隣で、コミュニティの中心にあるので、公民館の立地に適していると考えられる。					
対策内容	2026年度に改修工事を予定しており、トイレの改修、LED化、LAN工事などを行い、使用しやすい公民館としたい。					

【建築物の評価】

名称	公民館			
基本情報	建築年（築年数）	構造	面積（㎡）	
	1980（38）	RC・地上2階	557	
管理方針	施設区分	使用終了予定年		
	長寿命化施設	2060		
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期	総合劣化度
	実施時期	残存耐用年数		
	2022		2025	11.3
実施方針	2024年度に公民館改修の実施設計、令和7年度に改修工事を行う。配管などの基礎部分の状態確認を行うほか、トイレの改修やLED化、LAN工事などを行う。			

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	坂公民館		
施設所管課	生涯学習課	施設分類	生涯学習関連施設
開設年	1975年	総延床面積 (㎡)	552
目的	地域の生涯学習の推進ならび地域のコミュニティづくり		
写真	 		

【サービスの評価】

サービス内容	貸館（講堂、和室、調理室、実習室、地域交流室）、各種講座の開催			
	運営時間	9時～21時 (月・祝日は17時まで)	休館日	毎週日曜日および年末年始
	駐車台数	32台		
利用状況	主な評価項目（2022年度）			
	部屋名称	年間利用者数	年間件数	稼働率
	実習室	1,042	38	10.3%
	会議室	708	79	21.8%
	地域交流室	71	10	3.2%
	調理室	550	67	17.3%
	講堂	2,168	184	46.2%
	児童室	88	16	4.5%
	合計・平均	4,627	394	17.2%
	評価			
C				
コメント				
<ul style="list-style-type: none"> ・坂地区、約600世帯、1,400人余りを対象とした施設だが、利用者の7割が坂地区以外の人である。 ・利用団体は生涯学級、自主サークル、自治会、青少年団体、小学校のPTAなどがある。 				

利用状況	将来予測					
	人口の減少に伴い、利用者も減少していくと考えられる。					
コスト	施設運営形態					
	直営					
	2022年度 支出（千円）					
	管理委託料	光熱水費	人件費	借地料	その他支出	
	2,535	672	4,828	0	7	
	収入（千円）		年間経費 （支出-収入）	一人当たりの経費		評価
	使用料等	その他収入				
	0	3	8,039	1.74		B
立地状況	所在地		地域	都市計画	立地適正化計画	
	三ツ谷新田125		錦田地域	市街化調整区域		
	周辺駅・バス停					
	坂小学校前バス停から徒歩2分					
	コメント					
	・坂地域の中心に立地し、地域住民が利用しやすい。 また坂小学校と隣接していることで、互いに施設（駐車場など）の共有ができる。					
問題点	☆全体的に利用率が低い。（地元の方の利用が少ない）					
対策の可能性	項目	コメント				
	廃止	以下の理由により廃止は難しい。 ・地域の文化活動の維持及び発展の拠点であり、坂地区の連携、団結の象徴となっている。 ・錦田地区には文化プラザがないが、錦田公民館と坂公民館の2つがあることで地区間のバランスが取れている。				
	複合化	坂小学校の面積が小さい（体育館を除くと約2,000㎡）ため、坂小、坂幼稚園、坂公民館との複合化は難しい。				
	複合化（受入れ）	坂公民館に坂小、坂幼稚園などの施設の受入れには、増改築・改修等が必要となり難しいが、小規模な施設（1室使用）などの受け入れは可能である。				
対策内容	☆現状維持					

【建築物の評価】

名称	公民館		
基本情報	建築年（築年数）	構造	面積（㎡）
	1974（49）	RC・地上2	454
管理方針	施設区分	使用終了予定年	
	長寿命化施設	2054	
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期
	実施時期	残存耐用年数	
	2017	20年以上	2025
実施方針	☆2025年頃を目途に大規模改修を実施する予定 ☆2037年頃に、構造体耐久性調査を再度実施する予定		

名称	調理室		
基本情報	建築年（築年数）	構造	面積（㎡）
	1990（33）	S・地上1	99
管理方針	施設区分	使用終了予定年	
	一般施設	2050	
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期
	実施時期	残存耐用年数	
	実施しない		2025
実施方針	☆2025年頃に大規模改修を実施		

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	箱根の里		
施設所管課	生涯学習課	施設分類	生涯学習関連施設
開設年	1987年	総延床面積 (㎡)	3,640
目的	社会性豊かな、心身ともにたくましい人間の育成		
写真	 		

【サービスの評価】

サービス内容	宿泊施設（宿泊室、浴室、食堂、プレイルーム・研修室）、（キャンプ施設）、プラネタリウム			
	運営時間	8時15分～17時00分	休館日	毎週月曜日及び年末年始
	駐車台数	普通車54台・大型10台		
利用状況	主な評価項目（2022年度）			
	部屋名称	年間利用者数	年間件数	稼働率
	宿泊棟	7,437	162	51.4%
	キャンプ場	2,101	83	25.7%
	合計	9,538	245	62.7%
	評価			
	B			
	コメント			
	<ul style="list-style-type: none"> ・利用団体が集中するのは初夏から秋が多い。 ・主な利用者は市内外の小中学校や青少年団体が多い。 ・市外の利用と市内の利用の割合は、市内75%、市外25%である。 ・利用料金は、市外の方が市内に比べ多少高く設定してある。 			
	将来予測			
今後、少子化により、利用団体数の減少及び、各団体の構成員も人数が減少することが予想され、利用者の逡減が考えられる。				

コスト	施設運営形態					
	直営					
	2022年度 支出（千円）					
	管理委託料	光熱水費	人件費	借地料	その他支出	
	9,194	3,736	30,580	608	9,339	
	収入（千円）		年間経費 （支出-収入）	一人当たりの経費		評価
	使用料等	その他収入				
709	546	52,202	5.47		C	
立地状況	所在地		地域	都市計画	立地適正化計画	
	三島市字北原菅4710-1		錦田地域	市街化調整区域		
	周辺駅・バス停					
	見晴学園前バス停下車徒歩40分					
	コメント					
	特になし					
問題点	<p>☆主に利用されるのが夏のみなので、利用効率が悪い。</p> <p>☆直営なので、高コストである。</p>					
対策の可能性	項目	コメント				
	広域化	・広域連携として、近隣市町で同等施設を廃止し、箱根の里を利用している自治体等に負担を求めるなど、協議を進めていくことなどが考えられる。				
	民営化	<p>・運営の効率化や収益性のあるサービスの追加等により、経費の削減を図る必要が出てくるので、民営化を検討（児童の自然教室など自然に親しむことや集団生活を体験することなどは残す。）</p> <p>※運営の方針などや地元自治会との関係性などに苦慮すること、また市内小中学校の自然教室活動に対し制限が生じる可能性が考えられる。</p> <p>・民営化することで、社会教育施設ではなく、チャレンジスクールなど少年育成研修内容の見直し・縮小が懸念される。</p>				
	運営形態の見直し	コスト削減及びサービスの質の向上を図るため、指定管理者制度を導入した市町のメリット、デメリットを調査し、市民サービスが低下しないように導入を検討する。				
	サービス内容の見直し①	閑散期における利用者を促進するため、新規イベント開発を検討する。また、利用者の負担増を検討する必要がある。				
	サービス内容の見直し②	夏のみの開所とする。（職員も夏のみ箱根の里にいることにする）				
現状維持	<p>・民営化や指定管理者制度の導入により、市内幼稚園、小中学校の自然教室に対する利用の制限が生じる可能性がある。</p> <p>・主催事業に対する経費が高くなり、参加の人数が減少することが考えられる。</p>					
対策内容	☆民営化を含めたあり方の検討					

【建築物の評価】

名称	少年自然の家			
基本情報	建築年（築年数）	構造	面積（㎡）	
	1986（31）	SRC・地上3	3,155	
管理方針	施設区分	使用終了予定年		
	一般施設	未定		
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期	総合劣化度
	実施時期	残存耐用年数		
	未定		未定	55.2
実施方針	☆民間事業者の方針による			

名称	キャンプ場など			
基本情報	建築年（築年数）	構造	面積（㎡）	
	1986（31）	S・地上1	485	
管理方針	施設区分	使用終了予定年		
	一般施設	未定		
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期	総合劣化度
	実施時期	残存耐用年数		
	未定		未定	56.1
実施方針	☆民間事業者の方針による			

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	総合防災センター		
施設所管課	危機管理課	施設分類	コミュニティ・防災関連施設
建築年	1997年	総延床面積 (㎡)	676
目的	防災拠点、地域のコミュニティづくり		
写真	 		

【サービスの評価】

サービス内容	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時に、災害対策本部室として使用される。 ・平常時は、貸館（防災研修室、和室研修室、炊出し訓練室）として使用している。 ・防災倉庫 				
	運営時間	9時～21時	休館日	年末年始	
	駐車台数	11台			
利用状況	主な評価項目（2022年度）				
	部屋名称	年間利用者数	年間件数	回転率	備考
	防災研修室	2,758	197	18.3%	一般貸出のみカウント
	和室研修室	405	57	5.3%	一般貸出のみカウント
	炊出し訓練室	15	3	0.3%	一般貸出のみカウント
	合計	3,178	257	8.0%	
	評価				
	C				
	コメント				
	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティFM放送局が3階に入っている。 ・その機能から災害対策本部は、本庁舎内又は本庁舎のすぐ近くにあるべき。 ・貸館について、市の業務による利用も含めると、その回転率は、防災研修室：約40%、和室：約20%となっている。 				
将来予測					
災害対策本部室として、将来も必要なスペースはそれほど変わらないと思われる。					

コスト	施設運営形態					
	直営					
	2022年度 支出（千円）					
	管理委託料	光熱水費	人件費	借地料	その他支出	
	7,620	4,870	15,876	0	541	
	収入（千円）		年間経費 （支出-収入）	一人当たりの経費		評価
	使用料等	その他収入				
	0	3,563	25,344			
立地状況	所在地		地域	都市計画	立地適正化計画	
	大社町1-10		旧市内地域	市街化区域	中心拠点	
	周辺駅・バス停					
	三島田町駅から徒歩5分 市役所前バス停から徒歩1分					
	コメント					
	災害時に被害（浸水、道路分断など）を受けにくい場所が望ましい。					
問題点	☆本庁舎と別の棟にある（すぐ近くだが、同じ敷地内でない）					
対策の可能性	項目	コメント				
	集約化	災害時は迅速な対応が求められることから、災害対策本部は本庁舎と同じ建物にあるべきである。このため、本庁舎へ集約化することが望ましい。 ※災害時に、市民の方に情報を迅速に伝えるためには、コミュニティFM放送局も災害対策本部と同じ建物にあった方がよい。				
対策内容	☆新庁舎整備に併せて、集約化する。					

【建築物の評価】

名称	総合防災センター				
基本情報	建築年（築年数）	構造		面積（㎡）	
	1996（27）	RC・地上3地下1		676	
管理方針	施設区分	使用終了予定年			
	未定	未定			
調査	構造体耐久性調査			大規模改修実施時期	総合劣化度
	実施時期	残存耐用年数			
	未定			未定	34.7
実施方針	☆2032年頃に新庁舎整備に併せてへ集約化したのち、次の2案について検討する。 ①建物は解体上、土地を売却 ②他用途に変更（駐車場がない）				

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	東地区コミュニティ防災センター		
施設所管課	危機管理課	施設分類	コミュニティ・防災関連施設
開設年	1985	総延床面積 (㎡)	408
目的	地域のコミュニティづくり、災害対策		
写真	 		

【サービスの評価】

サービス内容	貸館（会議室・炊出し室）				
	運営時間	9時00分～21時00分	休館日	なし	
	駐車台数	0台			
利用状況	主な評価項目（2022年度）				
	施設名称	年間利用者数	年間件数	回転率	備考
	展示教育室（和室）	5,206	425	39.5%	
	本部室	34	19	1.8%	
	防災会議室	2,815	262	24.3%	
	炊出し訓練室	30	15	1.4%	
	合計	8,085	721	16.7%	部屋数4・1日3回で算出 年間359日
	評価				
	C				
	コメント				
<ul style="list-style-type: none"> ・災害機能より、地域でのいろいろな団体の利用（コミュニティの場）という形になっている。※主な団体は、自治会、子ども会、しゃぎり、体育振興会、スポーツ少年団など ・旧市内の自治会は、自治会が独自に公民館等を保有していない場合が多い。 					
将来予測					
人口の減少に伴い利用者も減少すると考えられる。					

コスト	施設運営形態					
	指定管理					
	2022年度 支出（千円）					
	指定管理料		管理委託料	借地料	光熱水費	その他支出
	350		151	1,001	615	219
	収入（千円）		年間経費 （支出-収入）	一人当たりの経費		評価
	使用料等	その他収入				
	0	0	2,336	0.29		A
立地状況	所在地		地域	都市計画	立地適正化計画	
	東本町2-10-5		旧市内地域	市街化区域		
	周辺駅・バス停					
	三島田町駅から徒歩6分					
	コメント					
	地域コミュニティの中心に立地している。					
問題点	☆利用率が低い。 ☆借地をしている。 ☆エレベーターが設置されていないため、3階への移動が困難である。					
対策内容の可能性	項目		コメント			
	複合化		地域コミュニティの場としての機能を考えると、学校に複合化するのが最も合理的と考えられる。			
対策内容	☆東小学校へ複合化する。					

サービス内容	災害備蓄品の保管（1階部分）				
利用状況	主な評価項目				
	・毛布、テント、飲料水、非常食などを保管 ※運営に必要な資機材は各学校の防災倉庫に保管				
	将来予測				
	劣化により使用不可となった資機材を整理することにより、必要なスペースも減少すると考えられる。				
立地状況	在庫管理や入替・更新作業、また災害時に希望者へ配布するときの効率性を考えると、災害対策本部から近い場所にある程度まとまった形で保管するべき。				
問題点	☆借地をしている。				
対策内容の可能性	項目		コメント		
	複合化		多量の備蓄品をすべて収容できるだけのスペースがあり、管理及び配布の効率性を上げるため、新庁舎整備に併せて複合化するのが合理的と考える。		
対策内容	☆新庁舎整備に併せて複合化する。				

【建築物の評価】

名称	東地区コミュニティ防災センター			
基本情報	建築年（築年数）	構造	面積（㎡）	
	1985（38）	RC・地上3	408	
管理方針	施設区分	使用終了予定年		
	一般施設	2029		
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期	総合劣化度
	実施時期	残存耐用年数		
	実施しない		実施しない	63.8
実施方針	☆2032年頃に建物を解体の上、土地を返還する。			

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	西地区コミュニティ防災センター		
施設所管課	危機管理課	施設分類	コミュニティ・防災関連施設
開設年	1984	総延床面積 (㎡)	482
目的	地域のコミュニティづくり、災害対策		
写真	 		

【サービスの評価】

サービス内容	貸館（会議室・炊出し室）				
	運営時間	9時00分～21時00分	休館日	なし	
	駐車台数	0台			
利用状況	主な評価項目（2022年度）				
	施設名称	年間利用者数	年間件数	回転率	備考
	本部室	823	105	9.7%	
	小会議室（和室）	202	19	1.8%	
	防災会議室	2,588	99	9.2%	
	炊出し訓練室	117	13	1.2%	
	合計	3,730	236	5.5%	部屋数4・1日3回で算出 年間359日
	評価				
	C				
	コメント				
<p>・災害機能より、地域でのいろいろな団体の利用（コミュニティの場）という形になっている。※主な団体は、自治会、子ども会、しゃぎり、体育振興会、スポーツ少年団など</p> <p>・旧市内の自治会は、自治会が独自に公民館等を保有していない場合が多い。</p>					
将来予測					
人口の減少に伴い利用者も減少すると考えられる。					

コスト	施設運営形態				
	指定管理				
	2022年度 支出（千円）				
	指定管理料	管理委託料	借地料	光熱水費	その他支出
	350	238	0	501	68
	収入（千円）		年間経費 （支出-収入）	一人当たりの経費	評価
	使用料等	その他収入			
	0	0	1,157	0.31	A
立地状況	所在地	地域	都市計画	立地適正化計画	
	緑町6-6	旧市内地域	市街化区域		
	周辺駅・バス停				
	三島広小路駅から徒歩5分				
	コメント				
	地域コミュニティの中心に立地している。				
問題点	☆利用率が低い。 ☆エレベーターが設置されていないため、3階への移動が困難である。				
対策内容の可能性	項目	コメント			
	複合化	地域コミュニティの場としての機能を考えると、学校に複合化するのが最も合理的と考えられる。			
対策内容	☆西小学校へ複合化する。				

サービス内容	災害備蓄品の保管（1階部分）				
利用状況	主な評価項目				
	・毛布、テント、飲料水、非常食などを保管 ※運営に必要な資機材は各学校の防災倉庫に保管				
	将来予測				
	劣化により使用不可となった資機材を整理することにより、必要なスペースも減少すると考えられる。				
立地状況	在庫管理や入替・更新作業、また災害時に希望者へ配布するときの効率性を考えると、災害対策本部から近い場所にある程度まとまった形で保管すべき。				
問題点	☆問題なし				
対策内容の可能性	項目	コメント			
	複合化	多量の備蓄品をすべて収容できるだけのスペースがあり、管理及び配布の効率性を上げるため、新庁舎整備に併せて複合化するのが合理的と考える。			
対策内容	☆新庁舎整備に併せて複合化する。				

【建築物の評価】

名称	西地区コミュニティ防災センター		
基本情報	建築年（築年数）	構造	面積（㎡）
	1984（39）	RC・地上3	482
管理方針	施設区分	使用終了予定年	
	一般施設	2029	
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期
	実施時期	残存耐用年数	
	実施しない		実施しない
実施方針	☆2032年頃に建物解体の上、土地を売却する。		

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	南地区コミュニティ防災センター		
施設所管課	危機管理課	施設分類	コミュニティ・防災関連施設
開設年	1987	総延床面積 (㎡)	400
目的	地域のコミュニティづくり、災害対策		
写真	 		

【サービスの評価】

サービス内容	貸館（会議室・炊出し室）				
	運営時間	9時00分～21時00分	休館日	なし	
	駐車台数	0台			
利用状況	主な評価項目（2022年度）				
	施設名称	年間利用者数	年間件数	回転率	備考
	展示教育室（和室）	443	38	3.5%	
	本部室	291	61	5.7%	
	防災会議室	1,056	151	14.0%	
	炊出し訓練室	20	3	0.3%	
	合計	1,810	253	5.9%	部屋数4・1日3回で算出 年間359日
	評価				
	C				
	コメント				
<p>・災害機能より、地域でのいろいろな団体の利用（コミュニティの場）という形になっている。※主な団体は、自治会、子ども会、しゃぎり、体育振興会、スポーツ少年団など</p> <p>・旧市内の自治会は、自治会が独自に公民館等を保有していない場合が多い。</p>					
将来予測					
人口の減少に伴い利用者も減少すると考えられる。					

コスト	施設運営形態					
	指定管理					
	2022年度 支出（千円）					
	指定管理料		管理委託料	借地料	光熱水費	その他支出
	350		151	1,825	336	44
	収入（千円）		年間経費 （支出-収入）	一人当たりの経費		評価
	使用料等	その他収入				
	0	0	2,706	1.50		C
立地状況	所在地		地域	都市計画	立地適正化計画	
	中田町11-3		旧市内地域	市街化区域		
	周辺駅・バス停					
	三島田町駅から徒歩4分					
	コメント					
	地域コミュニティの中心に立地している。					
問題点	☆利用率が低い。 ☆借地をしている。 ☆エレベーターが設置されていないため、3階への移動が困難である。					
対策内容の可能性	項目		コメント			
	複合化		地域コミュニティの場としての機能を考えると、学校に複合化するのが最も合理的と考えられる。			
対策内容	☆南中学校へ複合化する。					

サービス内容	災害備蓄品の保管（1階部分）				
利用状況	主な評価項目				
	・毛布、テント、飲料水、非常食などを保管 ※運営に必要な資機材は各学校の防災倉庫に保管				
	将来予測				
	劣化により使用不可となった資機材を整理することにより、必要なスペースも減少すると考えられる				
立地状況	在庫管理や入替・更新作業、また災害時に希望者へ配布するときの効率性を考えると、災害対策本部から近い場所にある程度まとまった形で保管すべき。				
問題点	☆借地をしている。				
対策内容の可能性	項目		コメント		
	複合化		多量の備蓄品をすべて収容できるだけのスペースがあり、管理及び配布の効率性を上げるため、新庁舎整備に併せて複合化するのが合理的と考える。		
対策内容	☆新庁舎整備に併せて複合化する。				

【建築物の評価】

名称	南地区コミュニティ防災センター		
基本情報	建築年（築年数）	構造	面積（㎡）
	1988（35）	RC・地上3	400
管理方針	施設区分	使用終了予定年	
	一般施設	2029	
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期
	実施時期	残存耐用年数	
	実施しない		実施しない
実施方針	☆2032年頃に建物を解体の上、土地を返還。		

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	北地区コミュニティ防災センター		
施設所管課	危機管理課	施設分類	コミュニティ・防災関連施設
開設年	1983	総延床面積 (㎡)	276
目的	地域のコミュニティづくり、災害対策		
写真	 		

【サービスの評価】

サービス内容	貸館（会議室・炊出し室）				
	運営時間	9時00分～21時00分	休館日	なし	
	駐車台数	0台			
利用状況	主な評価項目（2022年度）				
	施設名称	年間利用者数	年間件数	回転率	備考
	展示室				分遣所目的外使用
	研修室	880	132	12.3%	
	合計	880	132	12.3%	部屋数1・1日3回で算出 年間359日
	評価				
	C				
	コメント				
	<ul style="list-style-type: none"> ・災害機能より、地域でのいろいろな団体の利用（コミュニティの場）という形になっている。※主な団体は、自治会、子ども会、しゃぎり、体育振興会、スポーツ少年団など ・旧市内の自治会は、自治会が独自に公民館等を保有していない場合が多い。 				
	将来予測				
人口の減少に伴い利用者も減少すると考えられる。					

コスト	施設運営形態				
	消防北分遣所が管理				
	2022年度 支出（千円）				
	指定管理料	管理委託料	借地料	光熱水費	その他支出
	0	151	0	0	207
	収入（千円）		年間経費 （支出-収入）	一人当たりの経費	評価
	使用料等	その他収入			
0	0	358	0.41	A	
立地状況	所在地	地域	都市計画	立地適正化計画	
	文教町2-1-32	旧市内地域	市街化区域	中心拠点	
	周辺駅・バス停				
	よろい坂バス停から徒歩1分				
	コメント				
	地域コミュニティの中心に立地している。				
問題点	☆利用率が低い				
対策内容の可能性	項目	コメント			
	複合化	地域コミュニティの場としての機能を考えると、学校に複合化するのが最も合理的と考えられる。			
対策内容	☆北中学校へ複合化する。				

サービス内容	災害備蓄品の保管（1階部分）				
利用状況	主な評価項目				
	・毛布、テント、飲料水、非常食などを保管 ※運営に必要な資機材は各学校の防災倉庫に保管				
	将来予測				
	劣化により使用不可となった資機材を整理することにより、必要なスペースも減少すると考えられる				
立地状況	在庫管理や入替・更新作業、また災害時に希望者へ配布するときの効率性を考えると、災害対策本部から近い場所にある程度まとまった形で保管するべき。				
問題点	☆利用率が低い				
対策内容の可能性	項目	コメント			
	複合化	多量の備蓄品をすべて収容できるだけのスペースがあり、管理及び配布の効率性を上げるため、新庁舎整備に併せて複合化するのが合理的と考える。			
対策内容	☆新庁舎整備に併せて複合化する。				

【建築物の評価】

名称	北地区コミュニティ防災センター			
基本情報	建築年（築年数）	構造	面積（㎡）	
	1983（40）	RC・地上2	276	
	備考			
建物の残りのスペースは富士山南東消防組合が使用している				
管理方針	施設区分	使用終了予定年		
	一般施設	2029		
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期	総合劣化度
	実施時期	残存耐用年数		
	実施しない		実施しない	56.7
実施方針	☆2032年頃に富士山南東消防組合に無償貸与又は売却			

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	市民活動センター		
施設所管課	地域協働・安全課	施設分類	コミュニティ・防災関連施設
開設年	2005年	総延床面積 (㎡)	553 (本町タワーの4階フロアを区分所有)
目的	NPO・ボランティア活動の支援		
写真			

【サービスの評価】

サービス内容	<ul style="list-style-type: none"> 貸館 (会議室、活動スペース、印刷機、複写機、紙折り機) ボランティア活動に関する相談 (ボランティア団体の立ち上げ、活動団体の紹介など) 			
	運営時間	9時00分 ~ 21時00分	休館日	年末年始
	駐車台数	0台		
利用状況	主な評価項目 (2022年度)			
	部屋名称	年間利用者数	年間件数	稼働率
	第1会議室 (21人) 第2会議室 (30人) 第3会議室 (24人) の合計	11,306	1,607	49.7%
	評価			
	B			
利用状況	コメント			
	<ul style="list-style-type: none"> 登録団体は、ボランティア団体や町内会、老人会、子供会など 【駐車場について (専用の駐車場がない)】 本町タワータワーズショップパーキング。1時間200円。上限金額無し。 ※1階のスーパーを利用すると駐車券の免除を受けられる。 利用者は徒歩または自転車が多い。車利用者はタワー内の商店で買い物をして割引を受けている。 			
	将来予測			
人口は減少するが、高齢者は増加するので、需要はそれほど減らないと考えられる。				

コスト	施設運営形態				
	直営				
	2022年度 支出（千円）				
	管理委託料	光熱水費	人件費	借地料	その他支出
	2,433		7,436		977
	収入（千円）		年間経費 （支出-収入）	一人当たりの経費	評価
	使用料等	その他収入			
63	218	10,565	0.93	C	
立地状況	所在地		地域	都市計画	立地適正化計画
	本町3-29		旧市内地域	市街化区域	中心拠点
	周辺駅・バス停				
	三島広小路駅から徒歩3分				
	コメント				
	街中にあり、三島広小路駅から徒歩3分の距離なので、自転車や徒歩で来館しやすい。一方で、主要地方道三島富士線は混んでいることが多く、専用の駐車場がないので、自動車では利用しづらい。 【商店街の振興について】 ・タワー内で買い物をして帰る方が多いと思われる。（商店街を利用している方は少ないと思われる。）				
問題点	☆利用率は高く、問題ない。 ☆子育て支援センターの方針に左右される。				
対策の可能性	項目		コメント		
	移動		子育て支援センターに合わせて、現保健センターの建物へ移動を検討		
対策内容	☆保健センターの建物への移動を検討（保健センター機能は2031年に新庁舎整備に併せて複合化）				

【建築物の評価】

名称	活動センター			
基本情報	建築年（築年数）	構造	面積（㎡）	
	2004（13）	SRC	553	
	備考			
本町タワーの4階フロアを占有している。				
管理方針	施設区分	使用終了予定年		
	一般施設			
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期	総合劣化度
	実施時期	残存耐用年数		
	実施しない		2020年以降（管理組合）	10.4
実施方針	☆専有部分（内装、空調など）の修繕は市で実施。共用部分の修繕は管理組合が実施。 ☆移動後は、売却を検討。			

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	市営住宅		
施設所管課	住宅政策課	施設分類	市営住宅施設
目的	生活困窮者の支援		
写真			

【サービスの評価（全体）】

サービス内容	生活困窮者への住居の提供				
利用状況	主な評価項目（2022年度）				
	全戸数	入居戸数	充足率	評価	備考
	686	619	90.2%	A	山田住宅の改修に向けた政策空き家や罹災者用の目的外使用のための部屋を除く37戸が空き家。
	コメント				
	<ul style="list-style-type: none"> ・入居希望者はおよそ80世帯で、斡旋できるのは年間約30戸前後。待機期間が長期化する傾向にある。 ・入居希望者が高齢化していることから、交通の便がよいところ（南二日町、日の出、藤代、谷田住宅など）は人気があり、逆に便の悪いところ（柳郷地、山田住宅など）は希望者が少なく、空きがある。 ・単身世帯の希望者が増えている。 ・国は平成14年以降、新規団地の建設を認めていない。 				
	将来予測				
<ul style="list-style-type: none"> ・経済的格差の拡大により、低所得者は増加しており、今後も入居希望者は増加すると考えられる。 ・長期的には人口減少していくが、入居希望者の高齢・単身化が進み、上記の理由からも急激な市営住宅の需要の減少はしないと考えられる。 					
コスト	<ul style="list-style-type: none"> ・借地はない ・すべての施設が直営 ・収益施設 				
立地状況	<ul style="list-style-type: none"> ・入居者の高齢化が予想されるので、食料品、日用品の購入場所や公共交通機関の近くに立地している方がよい。 ・梅名西住宅が市街化調整区域にある 				
問題点	☆利便性の悪い立地にある施設並びに、風呂等の設備がない施設については、入居希望者が少ない。				

	項目	コメント
対策の可能性	拡充・縮小	建替え時に、利便性の高い場所は拡大、少ない場所は縮小する。
	施設改修	建替え及び大規模改修時には、風呂などの設備を整備する。
	複合化（受け入れ）	建替え時に、複合化を検討する ※建替え時に福祉施設などを複合化すると補助が受けやすい。
	民間の賃貸住宅	・サービス付高齢者向け住宅整備事業（市内は今現在、6棟。） ・住宅確保要配慮者円滑入居賃貸住宅事業、住宅確保要配慮者向け賃貸住宅の登録制度や登録住宅の改修、住宅確保要配慮者のマッチング、入居支援 ※注意：市営住宅は家賃収入を得ており、民間の賃貸住宅の利用補助などに施策を転換すると財政負担が増加することを考慮しなければならない。
対策内容	☆希望の多い施設については現状維持・拡大、希望の少ない施設については、縮小・廃止 ☆建替え時に複合施設の受け入れを検討する	

【建築物の評価】

建築物の状況	別添のとおり ・計画期間内（今後30年間）に公営住宅法上廃止できる施設は少ない。
実施方針	三島市公営住宅等長寿命化計画に基づき、建築物を管理する。

補足説明	<ul style="list-style-type: none"> ・公営住宅法では耐用年数が70年経過すれば廃止可能 ・公営住宅法では耐用年数の70年の2分の1、かつ35年を経過した建物は建替えが可能 ・令和2年度に三島市公営住宅等長寿命化計画を策定。
------	---

【サービスの評価（各住宅）】

2023年3月末現在

施設名称	床面積 (㎡)	利用状況（2022年度）			
		全戸数(戸数)	入居戸数 (戸数)	充足率(%)	評価
谷田住宅	1,668	27	27	100.0%	A
梅名西住宅	2,166	27	26	96.3%	A
梅名北住宅	3,146	42	40	95.2%	A
徳倉住宅	1,390	24	23	95.8%	A
日の出町住宅	5,151	72	70	97.2%	A
千枚原住宅	1,753	34	34	100.0%	A
藤代住宅	2,915	45	43	95.6%	A
光ヶ丘住宅	8,256	112	107	95.5%	A
南二日町住宅	7,740	102	100	98.0%	A
山田住宅	4,127	60	34	56.7%	C
中住宅	815	12	12	100.0%	A
柳郷地住宅	7,720	102	81	79.4%	B
加茂住宅	1,826	27	22	81.5%	A
合計・平均	48,672	686	619	90.2%	A

※藤代住宅B棟（55戸）は令和6年12月に完成予定

【建築物の状況（各住宅）】

施設名称	建物名称	床面積（㎡）	総延床面積（㎡）	築年数	構造
谷田住宅	住宅C	1,512	1,668	18	RC
梅名西住宅	住宅A	909	2,166	28	RC
梅名西住宅	住宅B	1,176		27	RC
梅名北住宅	住宅A	400	3,146	32	RC
梅名北住宅	住宅B	801		31	RC
梅名北住宅	住宅C	813		30	RC
梅名北住宅	住宅D	888		29	RC
徳倉住宅	住宅A	576	1,390	26	RC
徳倉住宅	住宅B	389		26	RC
徳倉住宅	住宅C	389		25	RC
日の出町住宅	住宅A	1,109	5,151	35	RC
日の出町住宅	住宅B	1,602		33	RC
日の出町住宅	住宅C	1,068		32	RC
日の出町住宅	住宅D	1,095		32	RC
千枚原住宅	住宅A	700	1,753	24	RC
千枚原住宅	住宅B	1,012		23	RC
藤代住宅	住宅J	2,785	2,915	14	RC
光ヶ丘住宅	住宅A	1,934	8,256	51	RC
光ヶ丘住宅	住宅B	2,087		50	RC
光ヶ丘住宅	住宅C	2,041		49	RC
光ヶ丘住宅	住宅D	2,075		48	RC
南二日町住宅	住宅A	2,524	7,740	46	RC
南二日町住宅	住宅B	1,743		45	RC
南二日町住宅	住宅C	1,743		44	RC

施設名称	建物名称	床面積 (㎡)	総延床面積 (㎡)	築年数	構造
山田住宅	住宅A	1,133	4,127	42	RC
山田住宅	住宅B	756		42	RC
山田住宅	住宅C	1,133		43	RC
山田住宅	住宅D	756		43	RC
中住宅	住宅A	755	815	41	RC
柳郷地住宅	住宅A	842	7,720	40	RC
柳郷地住宅	住宅B	673		39	RC
柳郷地住宅	住宅C	410		39	RC
柳郷地住宅	住宅D	1,878		38	RC
柳郷地住宅	住宅E	1,879		36	RC
柳郷地住宅	住宅F	1,468		35	RC
加茂住宅	住宅A	999	1,826	21	RC
加茂住宅	住宅B	698		20	RC

『建物基本台帳』と『公共施設保全計画 の単位』の関係

施設名	建物基本台帳				公共施設保全計画の単位			
	建物名	構造	建築年	床面積 (㎡)	建物名	構造	建築年	床面積 (㎡)
谷田住宅	住宅C	RC	2003	1,512	谷田住宅(住宅C)	RC	2003	1,668
谷田住宅	集会所A	W	2003	58				
谷田住宅	ポンプ室B	SUS	2003	6				
谷田住宅	物置D	RC	2003	27				
谷田住宅	物置E	RC	2003	13				
谷田住宅	物置F	RC	2003	16				
谷田住宅	物置G	RC	2003	16				
谷田住宅	自転車置場A	S	2003	10				
谷田住宅	自転車置場B	S	2003	10				
梅名西住宅	住宅A	RC	1993	909				
梅名西住宅	集会所A	W	1993	57				
梅名西住宅	ポンプ室A	SUS	1993	8				
梅名西住宅	住宅B	RC	1994	1,176	梅名西住宅(住宅B)	RC	1994	1,192
梅名西住宅	自転車置場A	S	1994	16				
梅名北住宅	住宅A	RC	1989	400	梅名北住宅(住宅A)	RC	1989	427
梅名北住宅	物置E	PC板	1989	16				
梅名北住宅	自転車置場A	S	1989	11				
梅名北住宅	住宅B	RC	1990	801	梅名北住宅(住宅B)	RC	1990	871
梅名北住宅	ポンプ室A	S	1989	16				
梅名北住宅	物置D	PC板	1989	22				
梅名北住宅	物置F	PC板	1990	11				
梅名北住宅	自転車置場B	S	1990	21				
梅名北住宅	住宅C	RC	1991	813	梅名北住宅(住宅C)	RC	1991	862
梅名北住宅	物置A	PC板	1991	22				
梅名北住宅	物置B	PC板	1991	11				
梅名北住宅	自転車置場C	S	1991	16				

施設名	建物基本台帳				公共施設保全計画の単位			
	建物名	構造	建築年	床面積 (㎡)	建物名	構造	建築年	床面積 (㎡)
梅名北住宅	住宅D	RC	1992	888	梅名北住宅 (住宅D)	RC	1992	986
梅名北住宅	物置C	PC板	1992	11				
梅名北住宅	物置G	PC板	1992	11				
梅名北住宅	物置H	PC板	1992	11				
梅名北住宅	自転車置場D	S	1992	16				
梅名北住宅	集会所A	W	1992	49				
徳倉住宅	住宅A	RC	1995	576	徳倉住宅(住宅A)	RC	1995	593
徳倉住宅	自転車置場A	S	1995	11				
徳倉住宅	ポンプ室A	S	1995	6				
徳倉住宅	住宅B	RC	1995	389	徳倉住宅(住宅B)	RC	1995	398
徳倉住宅	自転車置場B	S	1995	9				
徳倉住宅	住宅C	RC	1996	389	徳倉住宅(住宅C)	RC	1996	398
徳倉住宅	自転車置場C	S	1996	9				
日の出町住宅	住宅A	RC	1986	1,109	日の出町住宅 (住宅A)	RC	1986	1,167
日の出町住宅	物置E	PC板	1986	21				
日の出町住宅	物置F	PC板	1986	11				
日の出町住宅	物置G	PC板	1986	11				
日の出町住宅	自転車置場D	S	1986	15				
日の出町住宅	ポンプ室A	S	1986	0				
日の出町住宅	住宅B	RC	1988	1,602	日の出町住宅 (住宅B)	RC	1988	1,697
日の出町住宅	物置A	PC板	1988	64				
日の出町住宅	自転車置場C	S	1988	16				
日の出町住宅	自転車置場E	S	1988	16				
日の出町住宅	住宅C	RC	1989	1,068	日の出町住宅 (住宅C)	RC	1989	1,126
日の出町住宅	物置B	PC板	1989	43				
日の出町住宅	自転車置場B	S	1989	16				
日の出町住宅	住宅D	RC	1989	1,095	日の出町住宅 (住宅D)	RC	1989	1,153
日の出町住宅	物置C	PC板	1989	21				
日の出町住宅	物置D	PC板	1989	21				
日の出町住宅	自転車置場A	S	1989	16				

施設名	建物基本台帳				公共施設保全計画の単位			
	建物名	構造	建築年	床面積 (㎡)	建物名	構造	建築年	床面積 (㎡)
千枚原住宅	住宅A	RC	1997	700	千枚原住宅 (住宅A)	RC	1997	724
千枚原住宅	自転車置場A	S	1997	9				
千枚原住宅	自転車置場C	S	1997	9				
千枚原住宅	ポンプ室A	SUS	1997	6				
千枚原住宅	住宅B	RC	1998	1,012	千枚原住宅 (住宅B)	RC	1998	1,030
千枚原住宅	自転車置場B	S	1998	9				
千枚原住宅	自転車置場D	S	1998	9				
藤代住宅	住宅J	RC	2007	2,785	藤代住宅(住 宅A)	RC	2007	2,915
藤代住宅	ポンプ室B	SUS	2007	12				
藤代住宅	自転車置場C	S	2008	20				
藤代住宅	集会所A	S	2008	97				
光ヶ丘住宅	住宅A	RC	1970	1,966	光ヶ丘住宅 (住宅A)	RC	1970 (2012)	1,983
光ヶ丘住宅	ポンプ室A	CB	1972	8				
光ヶ丘住宅	自転車置場A	S	2012	8				
光ヶ丘住宅	住宅B	RC	1971	2,086	光ヶ丘住宅 (住宅B)	RC	1971 (2013)	2,094
光ヶ丘住宅	自転車置場B	S	2013	8				
光ヶ丘住宅	住宅C	RC	1972	2,086	光ヶ丘住宅 (住宅C)	RC	1972 (2014)	2,094
光ヶ丘住宅	自転車置場C	S	2014	8				
光ヶ丘住宅	住宅D	RC	1973	2,075	光ヶ丘住宅 (住宅D)	RC	1973 (2015)	2,085
光ヶ丘住宅	自転車置場D	S	2015	10				
南二日町住宅	住宅A	RC	1975	2,524	南二日町住 宅(住宅A)	RC	1975 (2017)	2,558
南二日町住宅	物置A	CB	1975	0				
南二日町住宅	物置D	CB	1975	0				
南二日町住宅	自転車置場A	S	1977	0				
南二日町住宅	ポンプ室A	CB	1975	15				
南二日町住宅	自転車置場C	S	2017	0				

施設名	建物基本台帳				公共施設保全計画の単位			
	建物名	構造	建築年	床面積 (㎡)	建物名	構造	建築年	床面積 (㎡)
南二日町住宅	住宅B	RC	1976	2,524	南二日町住宅(住宅B)	RC	1976	2,524
南二日町住宅	物置B	CB	1976	0				
南二日町住宅	物置E	CB	1976	0				
南二日町住宅	機械室A	CB	1975	11				
南二日町住宅	住宅C	RC	1977	2,524	南二日町住宅(住宅C)	RC	1977	2,737
南二日町住宅	物置C	CB	1977	0				
南二日町住宅	物置F	CB	1976	0				
南二日町住宅	自転車置場B	S	1977	48				
南二日町住宅	集会所A	S	1977	96				
山田住宅	住宅A	RC	1979	1,133	山田住宅(住宅A)	RC	1979	1,207
山田住宅	物置A	CB	1979	24				
山田住宅	物置B	CB	1979	24				
山田住宅	自転車置場A	S	1979	26				
山田住宅	住宅B	RC	1979	756	山田住宅(住宅B)	RC	1979	805
山田住宅	物置C	CB	1979	16				
山田住宅	物置D	CB	1979	16				
山田住宅	自転車置場B	S	1979	18				
山田住宅	住宅C	RC	1978	1,133	山田住宅(住宅C)	RC	1978	1,215
山田住宅	物置E	CB	1978	24				
山田住宅	物置F	CB	1978	24				
山田住宅	自転車置場C	S	1978	26				
山田住宅	ポンプ室A	CB	1978	8				
山田住宅	住宅D	RC	1978	756	山田住宅(住宅D)	RC	1978	900
山田住宅	物置G	CB	1978	16				
山田住宅	物置H	CB	1978	16				
山田住宅	自転車置場D	S	1978	18				
山田住宅	集会所A	S	1979	95				

施設名	建物基本台帳				公共施設保全計画の単位			
	建物名	構造	建築年	床面積 (㎡)	建物名	構造	建築年	床面積 (㎡)
中住宅	住宅A	RC	1980	755	中住宅(住宅A)	RC	1980	815
中住宅	プロパン庫	CB	1980	6				
中住宅	ポンプ室A	CB	1980	7				
中住宅	物置A	CB	1980	35				
中住宅	自転車置場A	LSB	1980	13				
柳郷地住宅	住宅A	RC	1981	842	柳郷地住宅(住宅A)	RC	1981	1,027
柳郷地住宅	物置A	CB	1981	35				
柳郷地住宅	自転車置場A	SB	1981	17				
柳郷地住宅	集会所A	S	1985	132				
柳郷地住宅	住宅B	RC	1982	673	柳郷地住宅(住宅B、住宅C)	RC	1982	1,148
柳郷地住宅	住宅C	RC	1982	410				
柳郷地住宅	物置B	CB	1982	26				
柳郷地住宅	物置C	CB	1982	17				
柳郷地住宅	自転車置場E	S	1982	22				
柳郷地住宅	機械室A	RC	1981	0				
柳郷地住宅	ポンプ室A	S	1981	0				
柳郷地住宅	ポンプ室B	S	1982	0				
柳郷地住宅	機械室B	S	2011	0				
柳郷地住宅	住宅D	RC	1983	1,878	柳郷地住宅(住宅D)	RC	1983	1,996
柳郷地住宅	物置D	CB	1983	44				
柳郷地住宅	物置E	CB	1983	35				
柳郷地住宅	自転車置場D	S	1983	39				

施設名	建物基本台帳				公共施設保全計画の単位			
	建物名	構造	建築年	床面積 (㎡)	建物名	構造	建築年	床面積 (㎡)
柳郷地住宅	住宅E	RC	1985	1,879	柳郷地住宅 (住宅E)	RC	1985	1,996
柳郷地住宅	物置F	CB	1985	44				
柳郷地住宅	物置G	CB	1985	35				
柳郷地住宅	自転車置場B	S	1985	39				
柳郷地住宅	住宅F	RC	1986	1,468	柳郷地住宅 (住宅F)	RC	1986	1,553
柳郷地住宅	物置H	CB	1986	35				
柳郷地住宅	物置I	CB	1986	26				
柳郷地住宅	自転車置場C	S	1986	24				
加茂住宅	住宅A	RC	2000	999	加茂住宅(住宅A)	RC	2000	1,094
加茂住宅	自転車置場A	S	2000	10				
加茂住宅	ポンプ室A	SUS	2000	5				
加茂住宅	相談所	W	2000	81				
加茂住宅	住宅B	RC	2001	698	加茂住宅(住宅B)	RC	2001	732
加茂住宅	物置A	PC板	2001	24				
加茂住宅	自転車置場B	S	2001	10				

【サービスの評価（各住宅）】

施設名称	床面積 (㎡)	利用状況（2022年度） 2022.3月末現在			コスト（2022年度） 単位：千円						
		全戸数 (戸数)	入居戸数 (戸数)	充足率 (%)	支出				収入	年間経費 (支出-収入)	一戸当り経費
					管理委託料	光熱水費	人件費	その他支出	使用料等		
谷田住宅	1,668	27	27	100.0%	386	0	420	481	5,875	-4,588	-169.9
梅名西住宅	2,166	27	26	96.3%	386	0	420	436	8,132	-6,890	-265.0
梅名北住宅	3,146	42	40	95.2%	600	0	654	2,127	9,560	-6,179	-154.5
徳倉住宅	1,390	24	23	95.8%	343	0	374	1,225	4,903	-2,961	-128.7
日の出町住宅	5,151	72	70	97.2%	1,028	0	1,121	1,610	16,362	-12,603	-180.0
千枚原住宅	1,753	34	34	100.0%	485	0	529	371	7,510	-6,125	-180.1
藤代住宅	4,927	45	43	95.6%	643	0	700	880	12,017	-9,794	-227.8
光ヶ丘住宅	8,252	112	107	95.5%	1,599	0	1,743	9,500	21,320	-8,478	-79.2
南二日町住宅	6,347	102	100	98.0%	1,456	0	1,588	1,653	20,864	-16,167	-161.7
山田住宅	4,127	60	34	56.7%	857	0	934	7,704	7,337	2,158	63.5
中住宅	815	12	12	100.0%	171	0	187	607	2,722	-1,757	-146.4
柳郷地住宅	7,725	102	81	79.4%	1,456	0	1,588	1,827	22,737	-17,866	-220.6
加茂住宅	1,826	27	22	81.5%	386	0	420	1,615	6,132	-3,711	-168.7

※藤代住宅B棟（55戸）は令和6年12月に完成予定

【サービスの評価（各住宅）】

施設名称	所在地	駐車場	地域	都市計画	立地適正化計画	コメント	対策内容
谷田住宅	谷田134-2	16	錦田地域	市街化区域	地域拠点 (谷田地区)	・東海バス谷田バス停から1分 ・スーパー徒歩1.7分	現状維持
梅名西住宅	梅名444	11	中郷地域	市街化調整区域		・伊豆箱根バスプラザ入口バス停から3分 ・スーパー（ドラッグストア）徒歩9分 ・近くにコンビニがある	現状維持
梅名北住宅	梅名471-1	39	中郷地域	市街化区域		・伊豆箱根バス梅名バス停から3分 ・スーパー（ドラッグストア）徒歩7.3分	現状維持
徳倉住宅	徳倉3-17-15	16	北上地域	市街化区域	地域拠点 (幸原町・徳倉)	・きたうえ号市営徳倉住宅バス停から徒歩1分 ・スーパー徒歩19.2分	現状維持
日の出町住宅	日の出町7-30	0	旧市内地域	市街化区域	中心拠点	・東海バス日の出町バス停から徒歩3分 ・街中にある ・スーパー徒歩11.3分	拡大
千枚原住宅	千枚原3	18	北上地域	市街化区域		・きたうえ号市営千枚原住宅バス停から徒歩1分 ・スーパー徒歩12.2分	現状維持
藤代住宅	藤代町6-1	30	中郷地域	市街化区域		・ふれあい号三角公園バス停から徒歩1分 ・街中にある ・スーパー徒歩12.5分	拡大
光ヶ丘住宅	光ヶ丘2-20-1	49	北上地域	市街化区域		・富士急シティバス光ヶ丘二丁目バス停から徒歩2分 ・スーパー18.3分	縮小
南二日町住宅	南二日町21-12	9	旧市内地域	市街化区域		・伊豆箱根鉄道二日町駅から徒歩4分 ・街中にある ・スーパー（ドラッグストア）徒歩9.3分 ・近くにコンビニがある	現状維持
山田住宅	旭ヶ丘29-1	28	錦田地域	市街化区域		・伊豆箱根バス旭ヶ丘上バス停から徒歩5分 ・スーパー徒歩27.3分	縮小
中住宅	中126-1	0	錦田地域	市街化区域		・東海バス学校前バス停から徒歩5分 ・スーパー徒歩13分 ・近くにコンビニがある	現状維持
柳郷地住宅	柳郷地135-1	72	錦田地域	市街化区域		・東海バス柳郷地団地バス停から徒歩1分 ・スーパー徒歩25分	縮小
加茂住宅	加茂2-2	13	旧市内地域	市街化区域		・伊豆箱根バス加茂入口バス停から徒歩4分 ・近くに小規模スーパーがある ・スーパー徒歩12.5分	現状維持

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	エコセンター（旧三島測候所）		
施設所管課	環境政策課	施設分類	文化施設
開設年	1930年	総延床面積（㎡）	268
目的	文化財の保存、環境啓発		
写真	 		

【サービスの評価】

サービス内容	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財である建物の保存、一般公開 ・環境ボランティアの作業スペース、荷物置場、イベント会場 ・貸館（会議室） 					
	運営時間	火～金：13時～16時 土日：9時30分～15時00分	休館日	毎週月曜日及び年末年始		
	駐車台数	4台				
利用状況	主な評価項目					
	年間利用者数（人）				評価	備考
	2020年度	2021年度	2022年度	2016年度（最大時）		
	1,110	1,134	1,342	4,059	C	2023年3月より、建物への立ち入りを禁止している
	コメント					
	<ul style="list-style-type: none"> ・国の登録有形文化財に指定されている。（平成19年5月に指定） ・歴史的風致維持向上計画（平成28年10月）において事業概要に掲載されている。（構成建造物としての登録はされていない。このため維持管理について補助金等はない。） ・主な利用者は、環境ボランティア、市職員であり、文化財としての見学者は少ない。また地元の方が会議室等として利用している。2022年度利用者数（1,342人）の内訳は、一般開放による見学者（38人・3%）、イベント参加者（439人・33%）、貸館（865人・64%）である。 ・1階は展示スペース、作業スペース、会議室。2階は倉庫。 ※2階に非常口がないため、消防法により現状のままでは公会堂や集会所として利用することができない。 ・駐車場が4台分しかなく、イベント時は、南二日町グラウンドや保健センターの駐車場を借りているが距離があり、利用者に不便を掛けている。 ・2022年度に実施した構造体耐久性調査において、コンクリート、鉄筋ともに高い劣化度との結果がため、令和5年3月より建物への立入を禁止している。 					

利用状況	将来予測					
	2023年3月より建物への立ち入りを禁止しているため予測不能					
コスト	施設運営形態					
	委託					
	2022年度 支出（千円）					
	管理委託料	光熱水費	人件費	借地料	その他支出	
	1,466	88	0	0	348	
	収入（千円）		年間経費 （支出-収入）	一人当たりの経費		評価
	使用料等	その他収入				
	0	51	1,851	1.55		C
立地状況	所在地		地域	都市計画	立地適正化計画	
	東本町2-5-24		旧市内地域	市街化区域		
	周辺駅・バス停					
	三島二日町駅から徒歩7分					
	コメント					
	本施設でイベント等を実施する場合、広い駐車場があることが望ましいが、現状4台分しかない。					
問題点	<p>☆消防法の規制や駐車場が少ないことにより、イベント会場や集会所として利用しにくい。</p> <p>☆施設利用者数の内、一般公開による見学者数の割合は3%と非常に少ない。（2022年度実績）</p> <p>☆建築後90年以上が経過しており、三島市公共建築物長寿命化指針の目標使用年数を超えている。</p> <p>☆構造体耐久性調査の結果、改築あるいは全面補修が必要な状態であり、使用できる状態にするには多額の資金が必要になる。</p>					
対策内容の可能性	項目	コメント				
	移転・廃止	エコセンターとしての機能を東小学校内に移転し、建物の一般公開は廃止する。				
		現在のサービスについて				
		移転	エコセンターとしての機能（環境ボランティアの活動拠点、環境に関するイベント会場、地域住民のための会議室）は、駐車場が十分に確保できる東小学校内に移転する。			
	廃止	建物の解体に伴い、一般公開については廃止する。 建物の解体にあたり、エコセンター（旧三島測候所）の記念映像を作成する。また、現在展示してある旧観測機器や建物内のステンドグラス等を東小学校内に移転し、展示する。				
	サービス内容の見直し		エコセンターとしての機能を東小学校内に移転する際は、現在と同様のサービス内容とする。			
運営形態の見直し		東小学校内移転後の運営形態は未定である。				
対策内容	<p>☆エコセンターとしての機能（環境ボランティアの活動拠点、環境に関するイベント会場、地域住民のための会議室）を東小学校内に移転し、建物の解体に伴い、建物の一般公開は廃止する。</p> <p>☆建物の解体にあたり、エコセンター（旧三島測候所）の記念映像を作成する。また、現在展示してある旧観測機器や建物内のステンドグラス等を東小学校内に移転し、展示する。</p>					

【建築物の評価】

名称	エコセンター		
基本情報	建築年（築年数）	構造	面積（㎡）
	1931（93）	RC・地上2	268
管理方針	施設区分	使用終了予定年	
	一般施設		
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期
	実施時期	残存耐用年数	
	-	-	実施しない
実施方針	<p>☆当該建物は建築後90年以上が経過し、構造体耐久性調査の結果、コンクリート及び鉄筋ともに高い劣化度で改築あるいは全面補修が必要な状態である。</p> <p>☆当該建物を使用できる状態に改築または全面改修するには多額の資金が必要となることから、一般公開としての施設の利用状況や市の財政状況等を鑑み、建物については解体することとし、敷地は三島測候所記念公園として利用を継続する。また、その際に、建物の一部をモニュメントとして公園の一角に設置する。</p>		

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	郷土資料館		
施設所管課	文化財課	施設分類	文化施設
開設年	1971年	総延床面積 (㎡)	935
目的	文化の振興、文化財の収集・保存		
写真	 		

【サービスの評価】

サービス内容	文化財の展示、講座 ※入館無料					
	運営時間	9時～17時 (4～10月) 9時～16時30分 (11～3月)	休館日	毎週月曜日 (祝日のときは翌日) 及び年末年始		
	駐車台数	82 (楽寿園用)				
利用状況	主な評価項目					
	年間利用者数 (人)				評価	備考
	2020年度	2021年度	2022年度	2016年度 (最大時)		
	42,605	41,148	50,677	69,798	B	
	コメント					
	<ul style="list-style-type: none"> アンケートから利用者数は初めての来館者と4回以上の来館者との二極化していると推測される。 利用者数の約6割が展示の見学者、残りの約4割が講座受講者、社会科見学者、ボランティアなどと推測される。 小学校の社会科見学などで利用されている。 体験型の講座や講演会などの主催事業を年間50～60回実施し、企画展を年3～5本開催している。(2022年度 主催事業52回、企画展4本) 展示ケースは、防犯、温度・湿度対策に優れているものを使っている。(高価) 					
	将来予測					
今後5～10年程度は観光客の増加などにより現状を維持し、その後の10年間は65才以上構成比増加により、地域のアイデンティティーの上昇が予測されるため若干増加すると考えられる。その後は少子化対策が功を奏しない限り、減少に転じると予測される。						

コスト	施設運営形態					
	直営					
	2022年度 支出（千円）					
	管理委託料	光熱水費	人件費	借地料	その他支出	
	1,269	3,625	21,454	0	0	
	収入（千円）		年間経費 （支出-収入）	一人当たりの経費		評価
	使用料等	その他収入				
0	0	26,348	0.59		A	
立地状況	所在地		地域	都市計画	立地適正化計画	
	一番町19-3（楽寿園内）		旧市内地域	市街化区域	中心拠点	
	周辺駅・バス停					
	三島駅から徒歩5分					
	コメント					
	三島市の地質的・歴史的特徴を代表し、また、集客力のある楽寿園内にあることは他市町村の同様の施設と比べて優位にある。ただし、園内の最も奥にあるため来園者に認知されにくいという弱みはある。					
問題点	☆問題なし （講座等の実施メニューや素材に比して施設が狭く、利用者数の増加を阻んでいる。楽寿園の最も奥にあるため、来園者に認知されにくい。）					
対策内容の可能性	項目	コメント				
	民間連携	民間施設で展示し、現施設を取り壊した場合、所蔵する文化財を保存する施設を新規に建設する必要がある。 また、会場の借り上げ料・資料運搬にかかる経費・展示施設が離れることによる業務の非効率化のための人件費増大などコストは増大すると考えられる。				
	広域化	地域の歴史や文化を学習してもらうことを目的とした施設であるため、広域化はサービスの質を薄めることとなる。地域内（北伊豆）に同種の施設が少なく、広域化には受け入れられる建物探しと改修または新館建設が必要であり、多大な予算が必要となる。また、ノウハウのない市町との広域化は三島市の負担が大きい。				
	複合化	【市民生涯学習センター】 市民生涯学習センターからは現状受け入れるだけのスペースはないと回答を受けているが、将来的には耐用年数終了に至る前には再検討の必要性がある。生涯学習センター、図書館、郷土資料館の機能がひとつの建物に存在する意義は大きく、市民文化会館よりは活用面での効果は大きい。				
		【市民文化会館】 文化会館の利用者は特定の目的をもっているため、現在と比べて郷土資料館の利用者が大幅に低下すると予想される。				
現状維持	民間連携・広域化・複合化のどの対策も現館の継続使用と比較して経費の増大が伴う上サービスの低下が予想される。					
対策内容	☆現状維持					

サービス内容	文化財の収集・整理・保存 ※資料整理・調査のためのスペース必要	
利用状況	現在の利用状況	
	<ul style="list-style-type: none"> 古文書を読む会（ボランティア）が月4回活動、古文書整理の会（ボランティア）が月2回活動、昔学びの会（ボランティア）が月1回活動、ボランティア全体の作業日が月1回、講座（郷土教室）の開催が月1回 年間15～30件程度の資料寄贈の申し込みがある。 約4.6万点の資料（古文書、古書、民具、美術、自然）を収蔵 	
	将来予測	
	資料数は2017年度末約4.3万点から2022年度末は約4.6万点に増加している。近年はこれまで古文書などを保管していた旧家からの多数の資料の一括の寄贈が増えており、今後もこの傾向は続くと予想される。	
問題点	☆年々増加する資料の収蔵場所が不足している。また、多目的室1室で資料閲覧（外部者）、他機関への貸出対応、ボランティア活動、会議の開催、口座の開催のすべてを行っているため、職員による資料調査、撮影等の作業が進めにくくなっている。。	
対策内容の可能性	項目	コメント
	複合化	郷土資料館に収まらなくなった分については、他の公共施設の空きスペースに複合化する。（空調設備や機械警備などの整備が必要となる。）
対策内容	☆現状維持及び複合化（できる範囲で文化財の整理に努める）	



【建築物の評価】

名称	郷土資料館		
基本情報	建築年（築年数）	構造	面積（㎡）
	1971（52）	RC・地上3	935
管理方針	施設区分	使用終了予定年	
	長寿命化施設	2052	
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期
	実施時期	残存耐用年数	
	2032		2032（小規模）
実施方針	☆2032年頃に構造体耐久性調査を行い、結果に基づき改修を行う。 （2012年に耐震補強工事に併せて、改修を実施済。）		

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	市民文化会館		
施設所管課	文化振興課	施設分類	文化施設
開設年	1991年	総延床面積 (㎡)	9,558
目的	文化の振興		
写真	 		

【サービスの評価】

サービス内容	自主文化事業の実施、貸館（大ホール、小ホール、会議室、練習室など） ※有料				
	運営時間	9:00～21:30(前後最大30分ずつ繰り上げ、繰り下げ可)	休館日	第3月曜日（祝日の場合、翌日）	
	駐車台数	49台（主催者専用の駐車場であり、観客用の駐車場はない。）			
利用状況	主な評価項目（2022年度）				
	部屋名称	年間利用者数	年間件数	利用率	回転率
	大ホール	112,055	278	78.4%	64.2%
	小ホール	38,836	340	84.4%	59.5%
	大会議室	11,252	264	68.8%	44.3%
	第1会議室	4,986	255	67.4%	41.9%
	第2会議室	3,697	195	53.7%	34.8%
	第3会議室	2,562	270	68.8%	43.8%
	和室	2,044	137	36.5%	22.0%
	特別会議室	1,343	91	26.4%	17.2%
	リハーサル室	10,049	544	90.2%	66.7%
	第1練習室	4,614	317	73.6%	44.8%
	第2練習室	4,814	344	80.4%	43.8%
	大ホール第1～5楽屋	7,510	751	大小ホールの附帯施設であるので、ホール利用者以外に貸出はしない	
小ホール第1～3楽屋	4,140	407			
合計・平均	207,902	4,193	66.1%	43.8%	

利用状況	評価					
	B					
	コメント					
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大小ホールの利用率は県東部地区ではトップクラス。 ・ 自主文化事業は年20本程度を実施。 ・ 三島駅から近いため、車を運転しない人も来場しやすい。一方で、利用者用の駐車場はない。(主催者用のみ) ※車で来て近隣有料駐車場に駐車する人が多い。 ・ 予約受付開始日に施設予約が競合する場合、協議または抽選を実施している。利用率が高く、利用したい日程では予約を取りにくいとの意見が文化団体等から寄せられている。 ・ 2018年度より市民ロビー・屋外広場の貸し出しを行っている。 					
	将来予測					
	人口の減少に従い、利用者数も減少していくと考えられるが、利便性が良いため、大きく変化しないと考えられる。					
コスト	施設運営形態					
	指定管理					
	2022年度 支出(千円)					
	指定管理料		借地料		その他支出	
	118,249		45,175		205	
	収入(千円)		年間経費 (支出-収入)	一人当たりの経費	評価	
	使用料等	その他収入				
	0	0	163,629	0.79	B	
立地状況	所在地		地域	都市計画	立地適正化計画	
	一番町20-5		旧市内地域	市街化区域	中心拠点	
	周辺駅・バス停					
	三島駅から徒歩3分					
	コメント					
	市内外から利用者が訪れる施設なので、交通の便がよいところに立地していることが望ましい。現在地は三島駅から徒歩3分であり、立地として好ましいと思われる。					
問題点	<ul style="list-style-type: none"> ☆借地料が高額である ☆来客用の駐車場がない(ただし三島駅から近い) ☆開館当時から施設・設備の老朽化、経年劣化による修繕費の増加 					

	項目	コメント
対策の可能性	移転	借地の解消及び駐車場拡大のため移転することが考えられるが、現在地は立地適正化計画の中心拠点内であり、また三島駅から徒歩3分という好立地なので、移転することは難しい。 (郊外に立地していても、大ホール・小ホール利用者すべての駐車場を確保できない。)
	サービス内容の見直し	施設・設備の老朽化、経年劣化が進んでいくため計画的に修繕・改修を行う。 開館以来消費税増税時を除き利用料を変更していないため、受益者負担の観点から利用料金変更について検討する。
	複合化(受入れ)	文化振興基本計画等で市の文化の拠点として位置付けており、市民が気軽に集えるロビー等が必要である。また、市民ロビー、屋外広場を貸し出しできるよう条例を改正し、2018年4月より貸し出しを開始しているため、複合化は難しい。
	広域化	・部屋によって回転率が高く、市民文化会館を借りられず、他市町の施設を利用している団体もあるため、広域利用は難しい。 ・市民文化会館は、施設を貸し出しするだけではなく、自主文化事業の実施など「新しい広場」として市の文化の拠点に位置付けているので広域化は難しい。
	廃止(代替施設の検討)	【生涯学習センター 講義室(定員150人)】 アップライトピアノしかなく、音響・照明設備が整っておらず、代替施設とすることは困難。 【静岡県健康福祉交流プラザ(旧静岡県総合健康センター)ホール(定員300人)】 市街地から遠く、自家用車を利用する人以外は利用できない。 【その他】 1,000人以上収容できるホールが市内にないため、式典等を開催することが困難。
対策内容	☆現状維持	

【建築物の評価】

名称	本館A			
基本情報	建築年(築年数)	構造	面積(m ²)	
	1990(32)	SRC・地上4地下1	9,558	
管理方針	施設区分	使用終了予定年		
	長寿命化施設	2070		
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期	総合劣化度
	実施時期	残存耐用年数		
	2030		2030	43.4
実施方針	☆2030年頃に構造体耐久性調査を行い、結果に基づき大規模改修(屋上防水や外壁の改修を予定)を行うとともに、開館以来更新を行っていない舞台機構、客席の改修を行う。更新時期を迎える照明設備等の改修も併せて実施する。			

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	三嶋曆師の館		
施設所管課	商工観光課	施設分類	産業関連施設
開設年	不明	総延床面積 (㎡)	215
目的	文化財の保存		
写真			

【サービスの評価】

サービス内容	<ul style="list-style-type: none"> 文化財である建物の保存、一般公開 ※入館無料 曆師の会や地域の方がイベントを開催。(コロナ禍にあり年2回程度) 					
	運営時間	9時30分～16時30分	休館日	毎週月曜日、年末年始		
	駐車台数	0台				
利用状況	主な評価項目					
	年間利用者数 (人)				評価	備考
	2020年度	2021年度	2022年度	2005年度 (最大時)		
	1,561	1,796	2,589	4,947	C	
	コメント					
	<ul style="list-style-type: none"> 館内の案内と施設管理を業務委託。開館時間は1名が常駐。 展示スペース(ガラスケースなどもあり)とイベントを行うスペースあり 国の登録有形文化財に指定されている。 利用者内訳について、イベント参加者数34人、一般見学者2,555人である。 					
	将来予測					
人口減少に伴い、利用者は減少していくと考えられる。						
コスト	施設運営形態					
	委託					
	2022年度 支出 (千円)					
	管理委託料	光熱水費	人件費	借地料	その他支出	
	2,248	146	0	0	309	

コスト	収入（千円）		年間経費 （支出-収入）	一人当たりの経費	評価
	使用料等	その他収入			
	0	0	2,703	1.04	A
立地状況	所在地		地域	都市計画	立地適正化計画
	大宮町2-5-17		旧市内地域	市街化区域	
	周辺駅・バス停				
	三嶋大社から徒歩5分				
	コメント				
特になし					
問題点	☆利用者数が少なく、減少傾向である。				
対策内容の可能性	項目		コメント		
	廃止・解体		【建築物の解体】 文化財に指定されているとともに、三島市歴史的風致維持向上計画における歴史的建造物として位置づけられているため、建物解体は難しい。		
	サービス内容の見直し 運営形態の見直し		常時一般開放を止めて、見学希望があった時にのみ市職員が対応することにすれば、業務委託の必要がなくなり委託料が削減される。しかし、一般見学者が2,555人いるので、職員が対応することは難しいと思われる。		
	サービス内容の見直し 運営形態の見直し		委託料の削減をするため、来館者が少ない曜日や時間帯を休館とする。（開館日数の見直し）		
対策内容	☆現状維持（開館日数の見直しを検討）				

【建築物の評価】

名称	暦師の館			
基本情報	建築年（築年数）	構造	面積（㎡）	
	不明	W・地上1	215	
管理方針	施設区分	使用終了予定年数		
	一般施設			
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期	総合劣化度
	実施時期	残存耐用年数		
	実施しない		実施しない	60.9
実施方針	☆木造で築100年以上経過しているため、個別に調査・修繕・改修を実施していく。			

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	市営中央駐車場		
施設所管課	商工観光課	施設分類	産業関連施設
開設年	1994年	総延床面積 (㎡)	6,340
目的	地元商店街等の活性化と市民の利便性向上		
写真	 		

【サービスの評価】

サービス内容	駐車スペース (自動車) ※利用料金 8:00~20:00は30分ごとに100円、20:00~8:00は1時間ごとに100円 ※最大駐車台数は269台					
	運営時間	24時間営業		休館日	年中無休	
利用状況	主な評価項目					
	年間利用件数				評価	備考
	2020年度	2021年度	2022年度	2008年度 (最大時)		
	91,138	97,294	110,873	154,912	B	
	利用者の内訳 (1カ月あたりの平均台数)					
	分類		公用車	市役所職員	一般利用者	合計
	定期利用者		33	69	83	185
	分類		市役所来庁者		一般利用者	
	定期外利用者		930 (約10%)		8,125 (約90%)	
	コメント					
・ 売上げベースで見ると市役所関係が約2割、一般利用によるものが約8割である。 ・ 台数ベースで見ると約50%を市役所関係が占めている。 ・ 近年、周辺にコインパーキング等が増加している						
将来予測						
近隣に安価な駐車場が増えているので、利用者数は減少していくと考えられる。						

コスト	施設運営形態					
	委託					
	2022年度 支出（千円）					
	管理委託料	光熱水費	人件費	借地料	その他支出	
	12,037	2,637	0	0	12,020	
	収入（千円）		年間経費 （支出-収入）	一人当たりの経費		評価
	使用料等	その他収入				
45,694	6,735	-25,735			収益施設	
立地状況	所在地		地域	都市計画	立地適正化計画	
	中央町1-8		旧市内地域	市街化区域	中心拠点	
	周辺駅・バス停					
	沼津登山東海バス「本町プラザホテル前」から徒歩1分					
	コメント					
	・高い利用率を維持するためには、近くに多くの方が訪れる施設（庁舎、文化会館、体育館、図書館など）が必要であると考えられる					
問題点	☆利用件数は、今後、さらに減少していくことが予想される。					
対策の可能性	項目	コメント				
	廃止	市営中央駐車場の利用分は、周辺の民間駐車場で収容可能と試算されていることから、廃止しても、地元商店街等の衰退には繋がらないと思われる。但し、市庁舎関連の利用分をすべて市役所近くの駐車場でカバーすることはできないので、市役所の建替えまでは駐車場として存続している必要がある。				
	民営化	民間のコインパーキングが増えてきている中、駐車場の整備運営は、民間施設を含めて区域の需要を随時把握し、供給量や料金について柔軟に対応していくことが必要となる。このため、駐車場事業については、専門事業者任せの方が効率的であると思われる。				
	運営形態の見直し	経費削減できないか、管理委託の業務内容等の見直しを図っていく。				
対策内容	☆市営中央駐車場ファシリティマネジメント検討委員会の結論に従い、新庁舎整備まで駐車場機能の維持を条件に民間へ売却する。 ※計画上は、売却の予定年度を新庁舎建設年度の2032年度としておく。					

【建築物の評価】

名称	駐車場		
基本情報	建築年（築年数）	構造	面積（㎡）
	1994（24）	SRC・地上5地下1	6,340
管理方針	施設区分	使用終了予定年	
	長寿命化施設	未定	
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期
	実施時期	残存耐用年数	
	実施する （時期未定）		実施しない
実施方針	☆売却予定のため、大規模改修は計画しない。		

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	三島駅北口自転車等駐車場		
施設所管課	地域協働・安全課	施設分類	産業関連施設
建築年	2006年	総延床面積 (㎡)	2,491
目的	三島駅周辺における自転車等の放置を防止		
写真	 		

【サービスの評価】

サービス内容	駐車スペース（自転車、バイク） ※料金は、バイク1日150円、自転車1日100円。				
	運営時間	4時30分～24時00分	休館日	なし	
利用状況	主な評価項目（2022年度）				
	種別	年間利用者数	年間運営日数	1日あたり平均利用者数	最大駐車台数
	自転車	159,500	365	437	1,047
	バイク	63,740	365	175	373
	コメント				
	・利用割合は、市内44%、市外56%（令和4年5月の定期券の購入状況） ・3階の空きスペースは、放置自転車置場として利用している。				
コスト	将来予測				
	人口減少に伴い、利用者も減少していくと考えられる。三島駅を利用する関東方面への通勤者が増えれば、減少率は抑えることができる。				
	施設運営形態				
	委託				
	2022年度 支出（千円）				
	管理委託料	光熱水費	人件費	借地料	その他支出
	16,432	1,050	0	0	566

コスト	収入（千円）		年間経費 （支出-収入）	一人当たりの経費	評価
	使用料等	その他収入			
	24,178	1,500	-7,630		収益施設
立地状況	所在地		地域	都市計画	立地適正化計画
	文教町1-3-88		旧市内地域	市街化区域	中心拠点
	周辺駅・バス停				
	J R三島駅から徒歩2分				
	コメント				
特になし					
問題点	☆市外の利用割合が高い ☆管理委託料が高額				
対策内容の可能性	項目	コメント			
	サービス内容の見直し	【オートゲートの導入による委託料の削減】 オートゲートを導入するためには、大規模に出入口を改修する必要があり、多大な経費が見込まれる。 【料金体系の見直し（市外と市内料金の区別）】 ・市外在住者を区別することで収入の増額が見込める。 ・長泉町、函南町、沼津市、富士市など周辺市町は、駐輪場が無料であり、現状、県内市町で、市内市外を区別して料金設定をしている自治体はないため、理解を得る必要がある。			
対策内容	☆2025年頃に料金体系の見直しを予定。				

【建築物の評価】

名称	駐車場				
基本情報	建築年（築年数）	構造		面積（㎡）	
	2005（12）	S・地上3		2,491	
管理方針	施設区分	使用終了予定年			
	一般施設	2065			
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期	総合劣化度	
	実施時期	残存耐用年数			
	実施しない		2045	10.0	
実施方針	☆2045年頃に大規模改修を実施				

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	三島駅南口自転車等駐車場		
施設所管課	地域協働・安全課	施設分類	産業関連施設
建築年	2018年	総延床面積 (㎡)	1,143
目的	三島駅周辺における自転車等の放置を防止		
写真			

【サービスの評価】

サービス内容	駐車スペース (自転車、バイク) ※料金は、バイク1日150円、自転車1日100円。				
	運営時間	24時間	休館日	なし	
利用状況	主な評価項目 (2022年度)				
	種別	年間利用者数	年間運営日数	1日あたり平均利用者数	最大駐車台数
	自転車	157,162	365	431	700
	バイク	28,943	365	79	150
	コメント				
	<ul style="list-style-type: none"> ・利用割合は、市内42%、市外58% (令和4年5月の定期券の購入状況) ・利用者の多い日の混雑時には空きスペースはほぼなくなってしまう。 				
コスト	施設運営形態				
	委託				
	2022年度 支出 (千円)				
	管理委託料	光熱水費	人件費	借地料	その他支出
9,482	782	0	0	1,017	

コスト	収入（千円）		年間経費 （支出-収入）	一人当たりの経費	評価
	使用料等	その他収入			
	19,459	23	-8,201		収益施設
立地状況	所在地		地域	都市計画	立地適正化計画
	一番町17-21		旧市内地域	市街化区域	中心拠点
	周辺駅・バス停				
	J R 三島駅から徒歩 2 分				
	コメント				
特になし					
問題点	☆市外の利用割合が高い ☆管理委託料が高額				
対策の可能性	項目	コメント			
	サービス内容の見直し	<p>【昇降ラック増設による最大駐車台数の増加】 利用者の増加に伴い、駐車場の容量が不足してきており、昇降ラックの増設等により駐車容量の拡張が必要となっている。</p> <p>【料金体系の見直し（市外と市内料金の区別）】 ・市外在住者を区別することで収入の増額が見込める。 ・長泉町、函南町、沼津市、富士市など周辺市町は、駐輪場が無料であり、現状、県内市町で、市内市外を区別して料金設定をしている自治体はないため、理解を得る必要がある。</p>			
対策内容	☆2024年頃に昇降ラックの増設を予定。2025年頃に料金体系の見直しを予定。				

【建築物の評価】

名称	駐車場				
基本情報	建築年（築年数）	構造		面積（㎡）	
	2018（6）	S・地上2		1,143	
管理方針	施設区分	使用終了予定年			
	一般施設	2078			
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期	総合劣化度	
	実施時期	残存耐用年数			
	実施しない		2058	0.0	
実施方針	☆2058年頃に大規模改修を実施				

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	市民体育館		
施設所管課	スポーツ推進課	施設分類	体育施設
開設年	1977年	総延床面積 (㎡)	5,936
目的	市民の健康増進とスポーツの推進		
写真	 		

【サービスの評価】

サービス内容	貸館（各種競技場、トレーニング室、多目的室、会議室）			
	運営時間	9時00分～21時00分	休館日	毎月第3月曜日
	駐車台数	215台（市民温水プールと共通）		
利用状況	主な評価項目（2022年度）			
	部屋名称	年間利用者数	年間件数	稼働率
	競技場	50,227	2,288	99%
	柔道場	8,525	612	88%
	剣道場	10,243	654	86%
	多目的室	7,964	640	85%
	大会議室	5,628	358	27%
	役員会議室	3,614	372	36%
	卓球練習場	2,735		
	弓道場	6,947		
	トレーニングルーム	38,898		
	合計	134,781		50.1%
	評価			
A				

利用状況	コメント				
	<ul style="list-style-type: none"> ・利用件数は市民等による予約利用の件数。回転率は指定管理者および三島市による利用も含む。利用者数は、個人利用者数も含んでいる。 ・上記以外に、指定管理者の教室による利用が39,124人（屋外施設の教室を含む）。 ・競技場について、土曜・日曜においては各競技団体の行事や大会で年間予定の多くが埋まってしまう。1ヵ月のうち数日、大会等の予約を受けず市民の方に開放する日を設けている。 ・トレーニングルームについて、指定管理者がトレーニングマシンを導入してくれている。 ・大会等の際に駐車場が不足することがある。 				
	将来予測				
	スマートウエルネスを推進していることもあり、健康志向が高まっている。このため、人口が減っても需要は減らないと考えられる。				
コスト	施設運営形態				
	指定管理				
	2022年度 支出（千円）				
	指定管理料		借地料	その他支出	
	金額	備考			
	105,183	市民体育館・市民温水プールほか4施設の合計	0	0	
	収入（千円）		年間経費 （支出-収入）	一人当たりの経費	評価
	使用料等	その他収入			
0	0	105,183			
立地状況	所在地	地域	都市計画	立地適正化計画	
	文教町2-10-57	旧市内地域	市街化区域		
	周辺駅・バス停				
	三島市民体育館前バス停から徒歩1分				
	コメント				
	<ul style="list-style-type: none"> ・市内外から利用者が訪れるので、交通の便がよいところに立地していることが望ましい。三島駅からは徒歩5分程度、三島市民体育館前バス停から徒歩1分。また主要道路には面していないが駐車場がある。 				
問題点	☆利用希望が多く、使用できない人や団体が発生している。				
対策の可能性	項目	コメント			
	現状維持	サービス（面積）が不足しているが、一部民間施設でも対応できるので現状維持とする。			
	サービス内容の見直し	<ul style="list-style-type: none"> 【大学の競技場】大学の部活動等での利用が多く、市民に開放することは難しい。 【小中学校の体育館】学校体育施設開放事業により、市民に開放している。 【静岡県総合健康センター（県）：競技場、トレーニングルーム、卓球】 <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者が市民体育館と同じ業者になる予定であり、市民体育館に空きがない時は、静岡県総合健康センターを紹介する方針である。 ・街中から、少し離れている。 			

対策の可能性	サービス内容の見直し	【民間のスポーツジム】 トレーニングルームは、民間のスポーツジムやフィットネスクラブにもある。ただし、利用料金は、市営体育館よりも高額である。
対策内容	☆現状維持	

【建築物の評価】

名称	体育館			
基本情報	建築年（築年数）	構造	面積（㎡）	
	1977（46）	SRC・地上2	5,778	
管理方針	施設区分	使用終了予定年		
	長寿命化施設	2057		
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期	総合劣化度
	実施時期	残存耐用年数		
	5年以内		5年以内	59.7
	備考			
屋根改修・耐震改修等は2011年度に実施済み。2024年度頃に競技場床の張替えを実施する予定である。				
実施方針	☆2024年頃に床の張替えや外壁改修等を実施する。屋根等の改修については、2035年頃の実施を予定する。			

名称	弓道場			
基本情報	建築年（築年数）	構造	面積（㎡）	
	1984（38）	S・地上1	158	
管理方針	施設区分	使用終了予定年		
	一般施設	2064		
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期	総合劣化度
	実施時期	残存耐用年数		
	実施しない		2025	42.0
実施方針	☆2025年頃に外壁改修等を実施する。			

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	市民温水プール		
施設所管課	スポーツ推進課	施設分類	体育施設
開設年	1999年	総延床面積 (㎡)	3,853
目的	市民の健康増進とスポーツの推進		
写真	 		

【サービスの評価】

サービス内容	屋内温水プール ※利用料金は大人300円、小人・高齢者200円					
	運営時間	9時00分～21時00分	休館日	毎月第3月曜日		
	駐車台数	215台(市民体育館と共通)				
利用状況	主な評価項目					
	年間利用者数 (人)				評価	備考
	2020年度	2021年度	2022年度	2015年度 (最大時)		
	52,539	64,776	53,134	121,479	C	
	コメント					
	・2022年度の利用者の内訳は、大人22,132人、小人23,595人、その他(高齢者・障がい者・障がい者引率者)7,407人※2020年度、2021年度は感染防止のため入場制限あり、2022年度は8月から1月まで工事のため長期休館 ・曜日や時間帯によっては混雑する。特に夏季期間には入場待ちが発生することがある。					
コスト	将来予測					
	スマートウェルネスを推進していることもあり、健康志向が高まっている。このため、人口が減っても、需要は減らないと考えられる。					
	施設運営形態					
	指定管理					
	2022年度 支出 (千円)					
	指定管理料		借地料	その他支出		
金額	備考					
105,183	市民体育館・市民温水プールほか4施設の合計	0	0			

コスト	収入（千円）		年間経費 （支出-収入）	一人当たりの経費	評価
	使用料等	その他収入			
	0	0	105,183		
立地状況	所在地		地域	都市計画	立地適正化計画
	文教町2-10-57		旧市内地域	市街化区域	
	周辺駅・バス停				
	三島市民体育館前バス停から徒歩1分				
	コメント				
・市内外から利用者が訪れるので、交通の便がよいところに立地していることが望ましい。三島駅からは徒歩5分程度、三島市民体育館前バス停から徒歩1分。また主要道路には面していないが駐車場がある。					
問題点	☆曜日や時間帯によっては混雑する。特に夏季期間には入場待ちが発生することがある。施設の老朽化が進み、突発的な設備トラブルが多発している。				
対策の可能性	項目		コメント		
	現状維持		サービス（面積）が不足しているが、一部民間施設でも対応できるので、現状維持とする。		
	サービス内容の見直し		【民間のスポーツジム等】 大きなスポーツジムやフィットネスクラブであれば、温水プール設備を持っている。ただし、利用料金は、市営プールよりも高額である。		
対策内容	☆現状維持				

【建築物の評価】

名称	プール				
基本情報	建築年（築年数）	構造		面積（㎡）	
	1998（24）	RC・地上2地下1		3,853	
管理方針	施設区分	使用終了予定年			
	長寿命化施設	2078			
調査	構造体耐久性調査			大規模改修実施時期	総合劣化度
	実施時期	残存耐用年数			
	2038			2038	20.2
実施方針	☆2038年頃に構造体耐久性調査を行い、結果に基づき大規模改修を行う。				

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	上岩崎プール				
施設所管課	スポーツ推進課	施設分類	体育施設		
開設年	1998年	総延床面積 (㎡)	264	敷地面積 (㎡)	1,140
目的	市民の健康増進とスポーツの推進				
写真					

【サービスの評価】

サービス内容	屋外プール。 ※利用料金は大人150円、小人50円					
	運営時間	9時00分～18時00分	休館日	毎月第3月曜日（夏季のみ営業。）		
	駐車台数	公園施設と共通				
利用状況	主な評価項目（2022年度）					
	年間利用者数（人）				評価	備考
	2020年度	2021年度	2022年度	1999年度（最大時）		
	3,659	3,249	5,846	16,659	C	
	コメント					
	<ul style="list-style-type: none"> ・主な利用者は小学生以下の児童（及びその付き添い者） ・夏季のみ（7月の第2週から9月の第1週までの2カ月間）しか営業していないので、費用対効果が低い。2020年度、2021年度は感染拡大防止のため、入場制限ありで営業 					
	将来予測					
平成11年に市民温水プール（屋内プール）ができて以降、利用者は減少している。近年は減少率は下がっているが依然減少傾向にある。この先も、子どもの減少により利用者は減少していくと考えられる。						
コスト	施設運営形態					
	指定管理					

コスト	2022年度 支出（千円）				
	指定管理料		借地料	その他支出	
	金額	備考			
	15,069	左記の数値は長伏プール・上岩崎プールの合計		0	0
	収入（千円）		年間経費 （支出-収入）	一人当たりの経費	評価
使用料等	その他収入				
0	0	15,069			
立地状況	所在地		地域	都市計画	立地適正化計画
	文教町2-3681-1		旧市内地域	市街化区域	
	周辺駅・バス停				
	末広町バス停から徒歩5分				
	コメント				
・利用者は小学生や幼児を連れた保護者なので、周辺道路には歩道が整備されていることが望ましい。					
問題点	☆利用者が減少傾向。 ☆夏季のみの営業で費用対効果が低い。				
対策の可能性	項目	コメント			
	廃止	利用者が少ないので、代替サービスを検討することにより廃止			
		代替サービス			
		市民温水プール	利用料金が本施設に比べ高額。		
小学校のプール	学校プールを一般開放する場合は、管理責任があるので、市で管理者をおこななければならない。				
対策内容	☆廃止（小学校プールの開放を検討する）				

【建築物の評価】

名称	上岩崎プール管理棟			
基本情報	建築年（築年数）	構造	面積（㎡）	
	1997（25）	RC・地上1	264	
管理方針	施設区分	使用終了予定年		
	一般施設	2037（大規模改修の実施時期前）		
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期	総合劣化度
	実施時期	残存耐用年数		
	実施しない		実施しない	51.5
実施方針	☆2037年までに施設を廃止する。			

公共施設評価シート

作成日 2024年3月

【施設基本情報】

施設名	楽寿園				
施設所管課	楽寿園	施設分類	有料公園		
開設年	1952年	総延床面積 (㎡)	2,131	敷地面積 (㎡)	78,380
目的	街中の自然環境及び文化財（楽寿館など）の保全				
写真	 				

【サービスの評価】

サービス内容	・文化財の保管および一般公開 ・街中の自然を公園として整備し、一般開放					
	運営時間	9時00分～17時00分	休館日	毎週月曜日		
	駐車台数	82台				
利用状況	主な評価項目（2022年度）					
	部屋名称	年間利用者数	年間件数	稼働率	回転率	
	梅御殿	1,229	45	17.0	14.7	
	評価					
	C					
	楽寿館	年間利用者数（人）				評価
		2020年度	2021年度	2022年度	1998年度（最大時）	
4,782		4,519	8,412	21,100		
入園者全体（2022年度）	年間利用者数	運営日	一日あたり平均利用者数	備考		
	304,344	314	969			

利用状況	コメント					
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽寿館は県・市指定の文化財、梅御殿は国の登録有形文化財に指定されている。 ・ 団体客は歴史的建造物である楽寿館を含む庭園を目当てに訪れる客層が多い。1日6回の一般公開。 ・ 梅御殿については有料で貸し出し。文化イベントや記念撮影等の場として活用されている。 ・ 展示場は、1階部分は自動遊具設置場所、職員詰所として常時活用している。 2階部分はイベント及び講習会会場として利用している。イベント等未利用時には常時開放しており、授乳室が備えてある。雨天のときにも使える屋内施設。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 駐車場については近隣の民有地を借地契約している。 					
	将来予測					
	令和2年度から令和3年度までは、新型コロナウイルス完成症の影響による行動制限等により入園者数が一時減少していたが、令和4年度にはコロナ禍前の水準に回復し、今後もインバウンド需要の増加等により入園者数の増加が見込まれる。 一方で、長い期間で考えると人口減少に伴い、入園者も減少していくと考えられる。					
コスト	施設運営形態					
	直営					
	2022年度 支出（千円）					
	管理委託料	光熱水費	人件費	借地料	その他支出	
	13,268	5,987	125,876	16,861	51,027	
	収入（千円）		年間経費 （支出-収入）	一人当たりの経費		評価
	使用料等	その他収入				
67,872	2,320	142,827	0.47			
立地状況	所在地		地域	都市計画	立地適正化計画	
	一番町19-3		旧市内地域	市街化区域	中心拠点	
	周辺駅・バス停					
	三島駅から徒歩2分					
	コメント					
特になし						
問題点	☆梅御殿の利用率が低い。（梅御殿については、文化財の側面が強く、一般利用を目的とした施設ではないので、利用率が低いのも致し方ないとする。） ☆借地をしている					
対策内容の可能性	項目		コメント			
	運営形態の見直し		【指定管理者制度の導入】 楽寿園は市の貴重な財産であり、市が責任をもって適正管理し継承していく必要があるため、指定管理者制度の導入は難しい。			
サービス内容の見直し		【無料開放（券売者の人件費を削減）】 文化財の保全の観点から無料開放は難しい。				
対策内容	☆現状維持					

【建築物の評価】

名称	事務所C		
基本情報	建築年（築年数）	構造	面積（㎡）
	2006（11）	S・地上1	162
管理方針	施設区分	使用終了予定年	
	一般施設	2066	
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期
	実施時期	残存耐用年数	
	実施しない		2046
実施方針	☆2046年頃に大規模改修の実施		

名称	楽寿館		
基本情報	建築年（築年数）	構造	面積（㎡）
	1890（127）	W・地上1	617
管理方針	施設区分	使用終了予定年	
	一般施設		
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期
	実施時期	残存耐用年数	
	実施しない		2035
実施方針	☆予防保全の考え方にに基づき、必要な修繕や改修を実施していく。 ☆計画期間の中間年（2035年）頃に大規模改修を予定しておく。		

名称	梅御殿		
基本情報	建築年（築年数）	構造	面積（㎡）
	1890（127）	W・地上1	235
管理方針	施設区分	使用終了予定年	
	一般施設		
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期
	実施時期	残存耐用年数	
	実施しない		2035
実施方針	☆予防保全の考え方にに基づき、必要な修繕や改修を実施していく。 ☆計画期間の中間年（2035年）頃に大規模改修を予定しておく。		

名称	展示場など		
基本情報	建築年（築年数）	構造	面積（㎡）
	1976（41）	S・地上2	1,116
管理方針	施設区分	使用終了予定年	
	一般施設	2036	
調査	構造体耐久性調査		大規模改修実施時期
	実施時期	残存耐用年数	
	実施しない		実施しない
実施方針	<p>☆展示場については、2036年頃に建替え。建替時に面積の削減を検討する。</p> <p>☆その他の建物については、適宜、修繕や更新を実施していく。</p>		

公共施設評価シート（2022年度利用率集計表【充足率】）

幼稚園・保育園

施設名	定員（人）	利用者数（人）	充足率（％）	評価
加茂川町保育園	120	96	80.0%	A
緑町佐野保育園	60	50	83.3%	
錦田保育園	120	120	100.0%	
青木保育園	90	75	83.3%	
南幼稚園	65	42	64.6%	B
旭ヶ丘幼稚園	65	41	63.1%	
伊豆佐野保育園	45	35	77.8%	
光ヶ丘保育園	90	67	74.4%	
東幼稚園	120	68	56.7%	C
北幼稚園	235	104	44.3%	
錦田幼稚園	270	124	45.9%	
徳倉幼稚園	120	51	42.5%	
松本幼稚園	120	57	47.5%	
大場幼稚園	65	33	50.8%	
沢地幼稚園	120	25	20.8%	

子育て支援施設

施設名	定員（人）	利用者数（人）	充足率（％）	評価
北第二放課後児童クラブ	55	54	98.2%	A
徳倉第一放課後児童クラブ	44	37	84.1%	
徳倉第二放課後児童クラブ	70	60	85.7%	
向山第二放課後児童クラブ	50	58	116.0%	
中郷第一・第二放課後児童クラブ	96	101	105.2%	
坂放課後児童クラブ	45	35	77.8%	B
北第一放課後児童クラブ	49	25	51.0%	C

保健福祉施設

施設名	定員（人）	利用者数（人）	充足率（％）	評価
佐野あゆみの里(本棟)	30	30	100.0%	A
佐野あゆみの里(南棟)	12	12	100.0%	
さわじ作業所	20	26	130.0%	
指定生活介護事業所 おんすいち	20	22	110.0%	C
市立養護老人ホーム佐野楽寿寮	50	10	20.0%	

市営住宅

施設名	定員（戸）	利用者数（戸）	充足率（％）	評価
谷田住宅	27	27	100.0%	A
梅名西住宅	27	26	96.3%	
梅名北住宅	42	40	95.2%	
徳倉住宅	24	23	95.8%	
日の出町住宅	72	70	97.2%	
千枚原住宅	34	34	100.0%	
藤代住宅	45	43	95.6%	
光ヶ丘住宅	112	107	95.5%	
南二日町住宅	102	100	98.0%	
中住宅	12	12	100.0%	
加茂住宅	27	22	81.5%	
柳郷地住宅	102	81	79.4%	B
山田住宅	60	34	56.7%	C

※市営住宅は、人数でなく、戸数として算定

公共施設評価シート（2022年度利用率集計表【回転率・稼働率】）

保健福祉施設

施設名	利用者数	利用件数	回転率	評価	稼働率
佐野あゆみの里南棟	3,120	227	29.0%	C	42.5%
高齢者いきがいセンター	4,006	743	25.5%	C	59.7%
社会福祉会館	18,955	1,579	32.4%	B	57.4%

生涯学習関連施設

施設名	利用者数	利用件数	回転率	評価	稼働率
生涯学習センター	73,321	3,131	48.0%	B	78.5%
中郷文化プラザ	20,186	1,769	34.6%	B	53.7%
北上文化プラザ	34,103	2,656	30.6%	B	57.5%
錦田公民館	21,618	1,625	31.1%	B	54.5%
坂公民館	4,627	394	16.7%	C	17.2%
箱根の里	9,538	245		B	62.7%

コミュニティ・防災関連施設

施設名	利用者数	利用件数	回転率	評価	稼働率
総合防災センター	3,178	257	8.0%	C	-
東地区コミュニティ防災センター	8,085	721	16.7%	C	-
西地区コミュニティ防災センター	3,730	236	5.5%	C	-
南地区コミュニティ防災センター	1,810	253	5.9%	C	-
北地区コミュニティ防災センター	880	132	12.3%	C	-
市民活動センター	11,306	1,607	49.7%	B	-

文化施設

施設名	利用者数	利用件数	回転率	評価	稼働率
市民文化会館	207,902	4,193	43.8%	B	66.1%

体育施設

施設名	利用者数	利用件数	回転率	評価	稼働率
市民体育館	134,781	-	50.1%	A	-

有料公園

施設名	利用者数	利用件数	回転率	評価	稼働率
楽寿園（梅御殿）	1,229	45	14.7%	C	17.0%

公共施設評価シート（2022年度コスト集計表）

学校施設

施設名	年間運営費 (千円)	登録者数	運営日数	年間 利用者数	一人当たりの経費		評価
					千円	偏差値	
東小学校	53,514	350	237	82,950	0.65	51.7	B
西小学校	45,386	372	237	88,164	0.51	48.3	B
南小学校	61,009	530	237	125,610	0.49	47.5	B
北小学校	76,486	666	237	157,842	0.48	47.4	B
錦田小学校	64,209	527	237	124,899	0.51	48.2	B
徳倉小学校	51,402	396	237	93,852	0.55	49.1	B
坂小学校	34,428	71	237	16,827	2.05	89.2	C
佐野小学校	36,709	139	237	32,943	1.11	64.3	C
中郷小学校	57,683	389	237	92,193	0.63	51.2	B
沢地小学校	41,162	271	237	64,227	0.64	51.6	B
向山小学校	54,802	544	237	128,928	0.43	45.9	B
北上小学校	48,474	354	237	83,898	0.58	49.9	B
山田小学校	50,894	434	237	102,858	0.49	47.7	B
長伏小学校	45,464	301	237	71,337	0.64	51.5	B
錦田中学校	28,752	390	237	92,430	0.31	42.8	A
南中学校	31,633	541	237	128,217	0.25	41.1	A
北中学校	40,805	643	237	152,391	0.27	41.7	A
中郷中学校	22,297	196	237	46,452	0.48	47.3	B
北上中学校	30,176	434	237	102,858	0.29	42.3	A
中郷西中学校	27,035	325	237	77,025	0.35	43.9	A
山田中学校	31,869	280	237	66,360	0.48	47.3	B
平均					0.58		

幼稚園・保育園

施設名	年間運営費 (千円)	登録者数	運営日数	年間 利用者数	一人当たりの経費		評価
					千円	偏差値	
東幼稚園	42,111	68	195	13,260	3.18	39.3	A
南幼稚園	34,314	42	195	8,190	4.19	46.7	B
北幼稚園	72,096	104	195	20,280	3.56	42.1	A
錦田幼稚園	65,708	124	195	24,180	2.72	36.0	A
徳倉幼稚園	35,112	51	195	9,945	3.53	41.9	A
松本幼稚園	33,601	57	195	11,115	3.02	38.2	A
大場幼稚園	37,789	33	195	6,435	5.87	58.9	C
旭ヶ丘幼稚園	32,574	41	195	7,995	4.07	45.9	B
沢地幼稚園	26,418	25	195	4,875	5.42	55.6	C
加茂川町保育園	112,021	96	240	23,040	4.86	51.6	B
伊豆佐野保育園	68,820	35	240	8,400	8.19	75.8	C
緑町佐野保育園	70,883	50	240	12,000	5.91	59.2	C
錦田保育園	138,304	120	240	28,800	4.80	51.2	B
青木保育園	96,110	75	240	18,000	5.34	55.1	C
光ヶ丘保育園	80,251	67	240	16,080	4.99	52.5	B
平均					4.64		

※坂幼稚園は休園、西幼稚園は閉園のため評価からは除く

子育て支援施設（放課後児童クラブ）

施設名	年間運営費 (千円)	登録者数	運営日数	年間 利用者数	一人当たりの経費		評価
					千円	偏差値	
北第一放課後児童クラブ	1,451	25	252	6,300	0.23	52.8	B
北第二放課後児童クラブ	3,203	54	252	13,608	0.24	54.4	B
坂放課後児童クラブ	1,298	35	252	8,820	0.15	27.2	A
徳倉第一放課後児童クラブ	2,081	37	252	9,324	0.22	50.6	B
向山第一放課後児童クラブ	3,938	60	252	15,120	0.26	62.1	C
向山第二放課後児童クラブ	3,263	58	252	14,616	0.22	50.6	B
中郷第一・第二放課後児童 クラブ	5,814	101	252	25,452	0.23	52.2	B
平均					0.22		

子育て支援施設

施設名	年間運営費 (千円)	登録者数	運営日数	年間 利用者数	一人当たりの経費		評価
					千円	偏差値	
本町子育て支援センター	36,422	-	-	12,119	3.01	43.5	A
発達支援センター	63,099	-	-	5,623	11.03	64.1	C
児童発達支援事業所	8,991	-	-	3,493	2.57	42.4	A
平均					5.54		

保健福祉施設

施設名	年間運営費 (千円)	登録者数	運営日数	年間 利用者数	一人当たりの経費		評価
					千円	偏差値	
老人ホーム	82,303	10	365	3,650	22.55	72.8	C
佐野あゆみの里本棟	71,036	30	261	7,830	9.07	55.0	B
佐野あゆみの里南棟	4,747	12	261	3,132	1.52	45.0	A
老人福祉センター	49,346	-	-	44,958	1.10	44.4	A
北上高齢者すこやかセンター	9,225	-	-	5,834	1.58	45.0	B
高齢者いきがいセンター	2,087	-	-	4,006	0.52	43.6	A
社会福祉会館	17,708	-	-	18,955	0.93	44.2	A
平均					5.32		

生涯学習関連施設

施設名	年間運営費 (千円)	登録者数	運営日数	年間 利用者数	一人当たりの経費		評価
					千円	偏差値	
生涯学習センター	259,043	-	-	292,971	0.88	44.2	A
中郷文化プラザ	60,555	-	-	55,878	1.08	45.4	B
北上文化プラザ	41,165	-	-	40,810	1.01	44.9	A
錦田公民館	18,944	-	-	21,618	0.88	44.1	A
坂公民館	8,039	-	-	4,627	1.74	49.4	B
箱根の里	52,202	-	-	9,538	5.47	72.0	C
平均					1.84		

コミュニティ・防災関連施設

施設名	年間運営費 (千円)	登録者数	運営日数	年間 利用者数	一人当たりの経費		評価
					千円	偏差値	
市民活動センター	10,565	-	-	11,306	0.93	55.3	C
東地区防災センター	2,336	-	-	8,085	0.29	41.5	A
西地区防災センター	1,157	-	-	3,730	0.31	41.9	A
南地区防災センター	2,706	-	-	1,810	1.50	67.3	C
北地区防災センター	358	-	-	880	0.41	44.0	A
平均					0.69		

文化施設・産業関連施設

施設名	年間運営費 (千円)	登録者数	運営日数	年間 利用者数	一人当たりの経費		評価
					千円	偏差値	
市民文化会館	163,629	-	-	207,902	0.79	46.9	B
郷土資料館	26,348	-	-	44,810	0.59	41.6	A
エコセンター	1,851	-	-	1,195	1.55	67.0	C
三嶋曆師の館	2,378	-	-	3,427	0.69	44.4	A
平均					0.90		

【除外施設】

- ・収益施設：市営住宅、市営中央駐車場、三島駅北口南口自転車等駐車場
- ・社協管理：おんすいち作業所、さわじ作業所
- ・庁舎系：市役所本庁舎、市役所中央町別館、市役所大社町別館、保健センター、総合防災センター、電算センター
- ・市民体育館・温水プール：指定管理料に公共施設保全計画対象外の4施設が含まれているため
- ・長伏公園、上岩崎公園は比較対象がないため実施しない

公共施設評価シート（2022年度利用率集計表【その他】）

学校施設

施設名	利用者数（人）					評価
	2020年度	2021年度	2022年度	最大時		
				人数	年度	
東小学校	385	372	350	863	1983	C
西小学校	373	365	372	825	1983	C
南小学校	574	551	530	838	1983	B
北小学校	755	734	666	979	1983	A
錦田小学校	538	526	527	1,113	1983	C
徳倉小学校	421	408	396	738	1983	B
坂小学校	74	71	71	165	1983	C
佐野小学校	184	160	139	74	1983	A
中郷小学校	383	390	389	646	1983	B
沢地小学校	273	276	271	907	1983	C
向山小学校	563	565	544	972	1983	B
北上小学校	349	359	354	792	1983	C
山田小学校	440	430	434	789	1983	B
長伏小学校	324	312	301	611	1983	B
錦田中学校	442	413	390	950	1983	C
南中学校	539	556	541	1,053	1983	B
北中学校	609	595	643	1,414	1983	C
中郷中学校	207	204	196	302	1983	B
北上中学校	483	463	434	790	1983	B
中郷西中学校	345	339	325	547	1983	B
山田中学校	272	280	280	750	1983	C

施設名	クラス数					評価
	2020年度	2021年度	2022年度	最大時		
				クラス数	年度	
東小学校	16	16	15	25	1983	B
西小学校	13	13	13	24	1983	B
南小学校	22	22	22	23	1983	A
北小学校	31	31	31	26	1983	A
錦田小学校	20	20	21	28	1983	A
徳倉小学校	16	15	14	19	1983	A
坂小学校	6	6	6	6	1983	A
佐野小学校	7	7	6	6	1983	A
中郷小学校	16	17	16	19	1983	A
沢地小学校	12	12	12	24	1983	B
向山小学校	18	18	18	24	1983	A
北上小学校	12	13	13	20	1983	B
山田小学校	16	15	15	20	1983	A
長伏小学校	13	13	13	17	1983	A
錦田中学校	14	13	12	23	1983	B
南中学校	21	21	19	27	1983	A
北中学校	22	23	24	34	1983	B
中郷中学校	7	7	6	9	1983	A
北上中学校	15	15	15	19	1983	A
中郷西中学校	12	12	11	14	1983	A
山田中学校	9	9	9	21	1992	C

子育て支援施設

施設名	部屋名称	年間利用者数（人）					評価
		2020年度	2021年度	2022年度	最大時		
					年間人数	年度	
本町子育て支援センター	遊戯室・交流広場	8,074	8,089	11,177	38,193	2005	C
	短時間保育室	359	374	475	1,628	2006	C
	育児相談室	383	474	467	992	2015	C
発達支援センター	相談支援	2,899	3,520	4,321	4,321	2022	A

保健福祉施設

施設名	部屋名称	年間利用者数（人）					評価
		2020年度	2021年度	2022年度	最大時		
					年間人数	年度	
老人福祉センター		32,799	34,191	44,958	71,048	2016	B
北上高齢者すこやかセンター		5,862	5,220	5,834	9,498	2015	B

生涯学習関連施設

施設名	部屋名称	年間利用者数（人）					評価
		2020年度	2021年度	2022年度	最大時		
					年間人数	年度	
生涯学習センター	児童センター	11,100	14,974	21,761	55,145	2004	C
中郷文化プラザ	子育て支援交流室	0	0	578	4,204	2019	C
北上文化プラザ	子育て交流室	0	0	139	8,253	2013	C

文化施設

施設名	部屋名称	年間利用者数（人）					評価
		2020年度	2021年度	2022年度	最大時		
					年間人数	年度	
エコセンター		1,110	1,134	1,342	4,059	2016	C
郷土資料館		42,605	41,148	50,677	69,798	2016	B

産業関連施設

施設名	部屋名称	年間利用者数（人）					評価
		2020年度	2021年度	2022年度	最大時		
					年間人数	年度	
三嶋曆師の館		1,561	1,796	2,589	4,947	2005	C
市営中央駐車場		91,138	97,294	110,873	154,912	2008	B

体育施設

施設名	部屋名称	年間利用者数（人）					評価
		2020年度	2021年度	2022年度	最大時		
					年間人数	年度	
市民温水プール		52,539	64,776	53,134	121,479	2015	C
上岩崎プール		3,659	3,249	5,846	16,659	1999	C

有料公園

施設名	部屋名称	年間利用者数（人）					評価
		2020年度	2021年度	2022年度	最大時		
					年間人数	年度	
楽寿園	楽寿館	4,782	4,519	8,412	21,100	1998	C